

# 酒田市公共施設等に関する市民アンケート結果

平成 2 8 年 9 月

酒 田 市



# 目 次

1.	調査概要 .....	1
2.	調査結果の概要.....	3
3.	集計結果.....	5
3-1	単純集計結果 .....	5
3-2	クロス集計結果【居住地域別】 .....	14
3-2-1	公共施設の利用頻度 .....	14
3-2-2	公共施設を利用しない理由 .....	16
3-2-3	公共施設等の課題への関心度.....	18
3-2-4	施設数(延べ床面積)の削減に対する意向 .....	18
3-2-5	統廃合や適正化を優先して進めるべき施設 .....	19
3-2-6	統廃合等による不利益に対する意向 .....	20
3-2-7	公共施設について優先すべき施策.....	21
3-2-8	インフラ施設について優先すべき施策.....	22
3-2-9	優先して維持・充実すべき施設(複数回答) .....	23
3-3	クロス集計結果【年齢別】 .....	24
3-3-1	公共施設の利用頻度 .....	24
3-3-2	公共施設を利用しない理由 .....	26
3-3-3	公共施設等の課題への関心度.....	28
3-3-4	施設数(延べ床面積)の削減に対する意向 .....	28
3-3-5	統廃合や適正化を優先して進めるべき施設 .....	29
3-3-6	統廃合等による不利益に対する意向 .....	30
3-3-7	公共施設について優先すべき施策.....	31
3-3-8	インフラ施設について優先すべき施策.....	32
3-3-9	優先して維持・充実すべき施設(複数回答) .....	33
3-4	クロス集計結果【施設削減の賛否意識】 .....	34
3-4-1	統廃合や適正化を優先して進めるべき施設(複数回答).....	34
3-4-2	統廃合等による不利益に対する意向 .....	35
3-4-3	公共施設について優先すべき施策.....	36
3-4-4	優先して維持・充実すべき施設(複数回答).....	37

4.	自由記入意見一覧 .....	38
5.	アンケート調査票 .....	65
6.	アンケート添付資料 .....	71

## 1. 調査概要

酒田市公共施設に関する市民アンケートの調査概要は以下の通りです。

### ■調査概要

実施目的	酒田市公共施設適正化基本計画で整理した公共施設の課題について、市民と共有を図るとともに、公共施設等総合管理計画の策定にあたり、公共施設の今後のあり方に対する市民の考えを把握することを目的とします。
実施時期	平成 28 年 7 月 4 日～平成 28 年 7 月 29 日
対象者	酒田市内に居住している 18 歳以上の男女 (住民基本台帳から無作為抽出)
配布数	2,000 枚 (酒田地域① 1,100 枚、酒田地域② 232 枚、酒田地域③ 346 枚、酒田地域④ 2 枚、 八幡地域 112 枚、松山地域 78 枚、平田地域 120 枚)
回収数	868 枚 (回収率：43.4%)
調査内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本属性 (居住地域、性別、年齢、職業、交通手段)</li><li>・ 公共施設の利用状況、利用していない理由</li><li>・ 公共施設の現状や課題への関心度</li><li>・ 今後の公共施設の整備や維持管理・運営の進め方について</li><li>・ 公共施設の削減の進め方について</li><li>・ 公共施設の削減にともなう利便性の変化について</li><li>・ 優先して進めるべき施策について</li><li>・ 優先して維持・充実すべき施設について</li></ul>
調査結果の見方	<ul style="list-style-type: none"><li>・ N (number of cases) は、質問に対する回答数であり、回答比率における 100.0%に相当する。</li><li>・ 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第 2 位を四捨五入して算出している。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても 100.0%にならないことがある。また、回答者が 2 つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、すべての選択肢の比率を合計すると 100.0%を超える。</li><li>・ 集計数・グラフ・および文章中では、選択肢の語句を一部簡略化してあらわしている場合がある。</li></ul>

■年齢・居住地域別の配布数・回収数(上段:配布数, 中段:回収数, 下段:回収率)

年齢	地域								合計
	酒田地域①	酒田地域②	酒田地域③	酒田地域④	八幡地域	松山地域	平田地域	無回答	
18～29歳	157	29	48	0	15	10	16	-	275
	42	7	11	0	2	2	3	0	67
	26.8%	24.1%	22.9%	-	13.3%	20.0%	18.8%	-	24.4%
30～39歳	193	35	59	0	15	10	19	-	331
	61	13	17	0	6	3	2	0	102
	31.6%	37.1%	28.8%	-	40.0%	30.0%	10.5%	-	30.8%
40～49歳	238	38	71	0	21	15	21	-	404
	103	17	25	0	8	3	5	2	163
	43.3%	44.7%	35.2%	-	38.1%	20.0%	23.8%	-	40.3%
50～59歳	230	51	65	0	25	18	24	-	413
	122	29	30	0	10	9	6	0	206
	53.0%	56.9%	46.2%	-	40.0%	50.0%	25.0%	-	49.9%
60～69歳	274	73	95	2	36	24	36	-	540
	164	38	44	0	25	11	10	2	294
	59.9%	52.1%	46.3%	0.0%	69.4%	45.8%	27.8%	-	54.4%
70歳以上	18	6	8	0	0	1	4	-	37
	18	5	7	0	0	1	2	0	33
	100.0%	83.3%	87.5%	-	-	100.0%	50.0%	-	89.2%
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1110	232	346	2	112	78	120	-	2000
	510	109	134	0	51	29	28	7	868
	45.9%	47.0%	38.7%	0.0%	45.5%	37.2%	23.3%	-	43.4%

※酒田地域の割り当て

酒田地域①：琢成、浜田、若浜、富士見、亀ヶ崎、松原、松陵、泉小学区

酒田地域②：北部…西荒瀬、平田、鳥海、南遊佐小学区

酒田地域③：南部…新堀、広野、浜中、黒森、十坂、宮野浦小学区

酒田地域④：飛島地区

## 2. 調査結果の概要

### ■ 公共施設の利用状況について

- 全体的に「利用なし」が多くなっており、13 分類中 9 分類で 50%以上となっています。特に子育て支援施設は 89.6%と最も高く、次いで産業振興施設（83.8%）、生涯学習施設（80.0%）の順に高くなっています。
- 「利用なし」以外の利用頻度では、「年数回程度」が多くなっており、行政施設は 74.0%、次いで、保養観光施設（45.0%）、直売施設（44.7%）となっています。
- また、コミュニティ施設、直売施設、保養観光施設、図書館は「月一回以上」が 1 割以上となっています。
- 「利用なし」と回答された施設については、全体的に「利用する必要がない」が高くなっており、すべての施設で 7 割以上となっています。
- 「利用なし」と回答された施設のうち、生涯学習施設、産業振興施設、直売施設、保養観光施設、保健福祉施設では「建物の存在やサービスを知らない」が 1～2 割となっています。
- 「利用なし」と回答された施設のうち、直売施設、保養観光施設、図書館では「自宅から遠い」が 1 割以上となっています。

### ■ 公共施設等が抱える課題に対する関心度について

- 公共施設やインフラ施設の課題については 7 割が関心を持っており、「強く関心を持っている」が 15.8%、「関心を持っている」が 52.0%となっています。
- 一方、「あまり関心を持っていない」は 28.8%、「まったく関心を持っていない」は 2.6%となっています。

### ■ 公共施設の削減への意向について

- 公共施設の施設数(延床面積)の削減については 8 割が賛成しており、「積極的に進めるべき」が 28.7%、「進めた方がいい」が 53.0%と高くなっています。
- 一方、「公共施設はまだ不足しているので進めるべきではない」は 8.6%、「既存の公共施設はすべて必要なので、維持・更新すべき」は 7.9%となっています。

### ■ 統廃合や適正化を優先して進めるべき施設の意向について

- 公共施設の統廃合や適正化を優先的に検討する施設は、「利用率や稼働率が低い(あまり利用されていない)施設」が 76.8%と最も高くなっています。次いで、「老朽化が著しい施設」が 60.5%、「同じような施設の代わりに使用できる施設が近隣にある施設」が 49.3%と高くなっています。
- 一方、「民間でも同じこと(事業)を行っている施設」が 18.2%と最も低くなっています。

#### ■ 統廃合等による不利益に対する意向について

- ・ 公共施設の統廃合による不利益については、「ある程度受け入れられる」が66.6%と最も高くなっており、次いで「受け入れられる」が26.5%となっています。
- ・ 一方「受け入れられない」は5.4%となっています。

#### ■ 公共施設の運営コスト削減のために優先的に進める財源確保策について

- ・ 公共施設について今後優先すべき施策について、「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計では「使われていない施設の売却・貸付で収入を得る」が93.5%と最も高く、次いで「施設総量を減らす」(84.2%)、「現在ある施設を計画的に回収し、長く使用する」(81.6%)の順で高くなっています。
- ・ 一方「実施すべきでない」、「どちらかといえば実施すべきでない」の合計では、「税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する」が70.3%と最も高く、次いで、「各施設の必要な経費に見合うよう、使用料を引き上げて、利用者が負担する」が55.6%となっています。

#### ■ インフラ施設の運営コスト削減のために優先的に進める財源確保策について

- ・ インフラ施設について今後優先すべき施策について、「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計では、「現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する」が87.2%と最も高く、次いで「近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う」(82.5%)、「整備時に高コストであっても、長持ちする材料を使う」(79.6%)の順で高くなっています。
- ・ 一方「実施すべきでない」「どちらかといえば実施すべきでない」の合計では、「税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する」が61.7%となっています。

#### ■ 今後、優先して維持・充実していくべき公共施設について

- ・ 「優先的に維持・充実すべき施設」としては、「医療施設」が432件(49.8%)と最も高く、次いで、「子育て支援施設」(343件(39.5%))、「保育園」(259件(29.8%))の順で高くなっています。
- ・ 一方「生涯学習施設」と「市営住宅」は両方とも48件(5.5%)となっています。



### 3. 集計結果

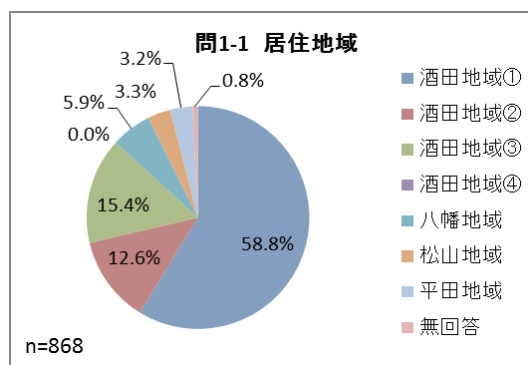
#### 3-1 単純集計結果

問1. あなた自身のことについて教えてください。(各設問に回答は1つ)

- ・回答者の性別は、女性の割合が 55.2%と男性より高くなっています。
- ・回答者の年齢は、60～69 歳が 33.9%と最も高くなっています。
- ・回答者の職業は、会社員・公務員が 39.3%と最も高くなっています。
- ・回答者の交通手段は、自家用車が 89.1%と最も高くなっています。

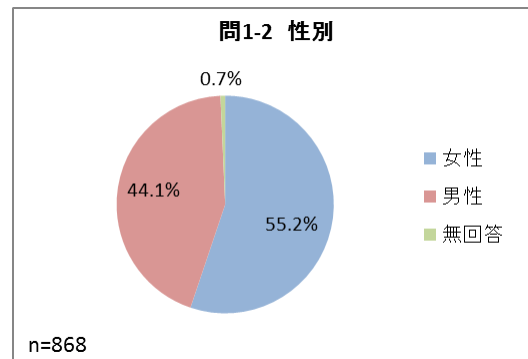
##### ①居住地

問1-1 居住地	件数	割合(%)
酒田地域①	510	58.8%
酒田地域②	109	12.6%
酒田地域③	134	15.4%
酒田地域④	0	0.0%
八幡地域	51	5.9%
松山地域	29	3.3%
平田地域	28	3.2%
無回答	7	0.8%
合計	868	100.0%



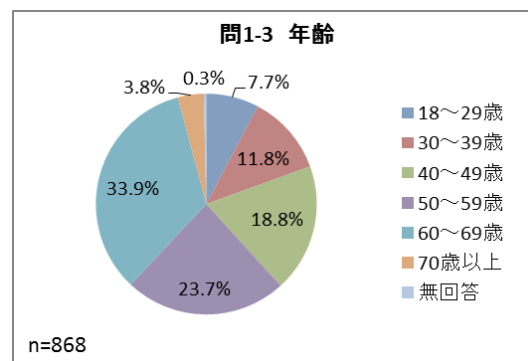
##### ②性別

問1-2 性別	件数	割合(%)
女性	479	55.2%
男性	383	44.1%
無回答	6	0.7%
合計	868	100.0%



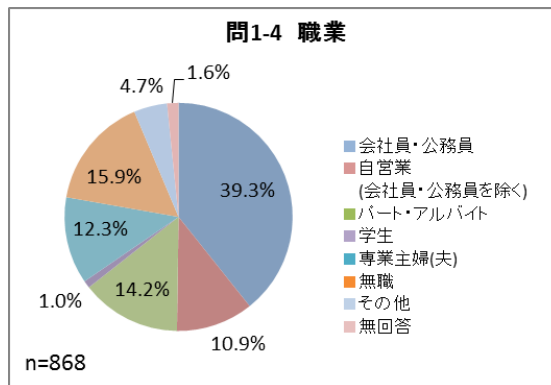
##### ③年齢

問1-3 年齢	件数	割合(%)
18～29歳	67	7.7%
30～39歳	102	11.8%
40～49歳	163	18.8%
50～59歳	206	23.7%
60～69歳	294	33.9%
70歳以上	33	3.8%
無回答	3	0.3%
合計	868	100.0%



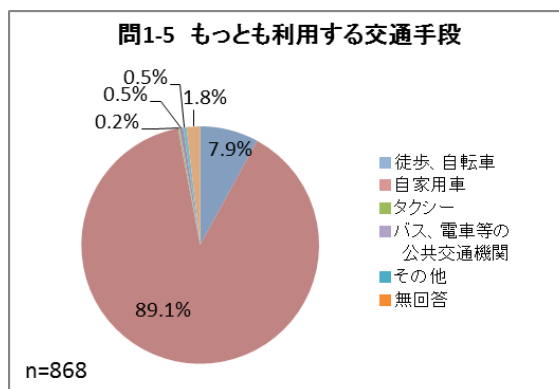
④職業

問1-4 職業	件数	割合(%)
会社員・公務員	341	39.3%
自営業者(会社員・公務員を除く)	95	10.9%
パート・アルバイト	123	14.2%
学生	9	1.0%
専業主婦(夫)	107	12.3%
無職	138	15.9%
その他	41	4.7%
無回答	14	1.6%
合計	868	100.0%



⑤もっとも利用する交通手段

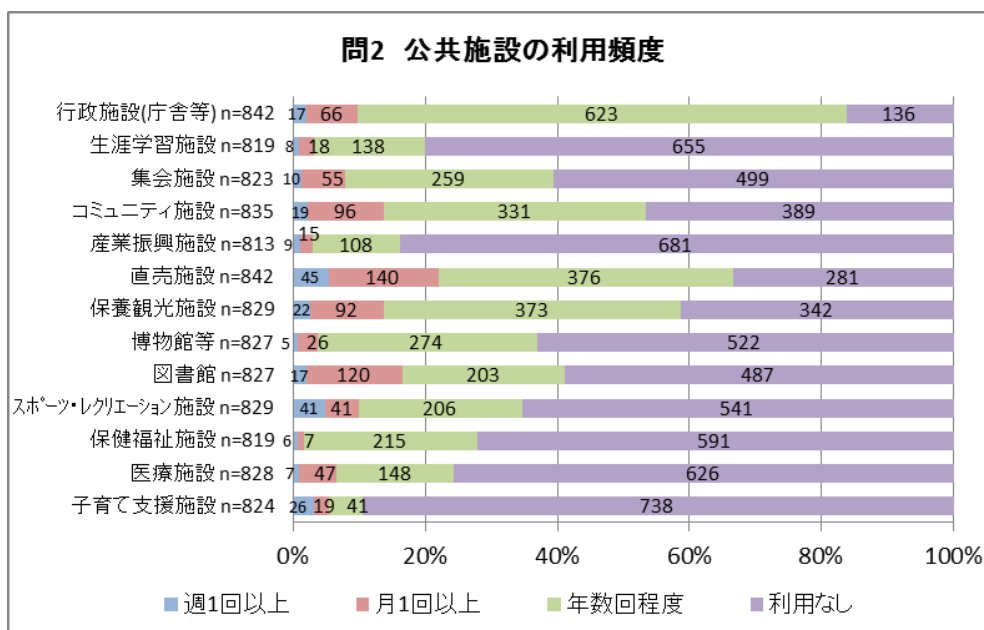
問1-5 もっとも利用する交通手段	件数	割合(%)
徒歩、自転車	69	7.9%
自家用車	773	89.1%
タクシー	2	0.2%
バス(デマンドタクシー含む)、電車等の公共交通機関	4	0.5%
その他	4	0.5%
無回答	16	1.8%
合計	868	100.0%



問2. この1年間で酒田市の公共施設をどの程度利用しましたか。(施設ごとに回答は1つ)

- 全体的に「利用なし」が多くなっており、13分類中9分類で50%以上となっています。特に子育て支援施設は89.6%と最も高く、次いで産業振興施設(83.8%)、生涯学習施設(80.0%)の順に高くなっています。
- 「利用なし」以外の利用頻度では、「年数回程度」が多くなっており、行政施設は74.0%、次いで、保養観光施設(45.0%)、直売施設(44.7%)となっています。
- また、コミュニティ施設、直売施設、保養観光施設、図書館は「月一回以上」が1割以上となっています。

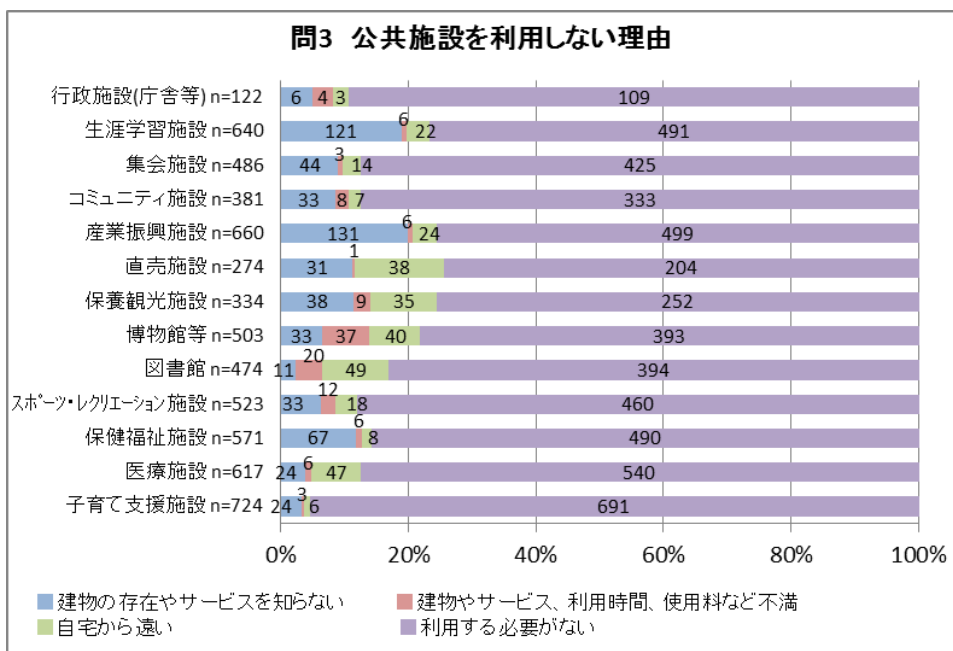
問2 公共施設	上段: 件数 下段: 割合(%) (無回答を除く 合計)	利用頻度					合計 (無回答含 む)
		週1回以上	月1回以上	年数回程度	利用なし	無回答	
行政施設(庁舎等)	842 100.0%	17 2.0%	66 7.8%	623 74.0%	136 16.2%	26 -	868 -
生涯学習施設	819 100.0%	8 1.0%	18 2.2%	138 16.8%	655 80.0%	49 -	868 -
集会施設	823 100.0%	10 1.2%	55 6.7%	259 31.5%	499 60.6%	45 -	868 -
コミュニティ施設	835 100.0%	19 2.3%	96 11.5%	331 39.6%	389 46.6%	33 -	868 -
産業振興施設	813 100.0%	9 1.1%	15 1.8%	108 13.3%	681 83.8%	55 -	868 -
直売施設	842 100.0%	45 5.3%	140 16.6%	376 44.7%	281 33.4%	26 -	868 -
保養観光施設	829 100.0%	22 2.7%	92 11.1%	373 45.0%	342 41.3%	39 -	868 -
博物館等	827 100.0%	5 0.6%	26 3.1%	274 33.1%	522 63.1%	41 -	868 -
図書館	827 100.0%	17 2.1%	120 14.5%	203 24.5%	487 58.9%	41 -	868 -
スポーツ・レクリエーション施設	829 100.0%	41 4.9%	41 4.9%	206 24.8%	541 65.3%	39 -	868 -
保健福祉施設	819 100.0%	6 0.7%	7 0.9%	215 26.3%	591 72.2%	49 -	868 -
医療施設	828 100.0%	7 0.8%	47 5.7%	148 17.9%	626 75.6%	40 -	868 -
子育て支援施設	824 100.0%	26 3.2%	19 2.3%	41 5.0%	738 89.6%	44 -	868 -



問3. 問2で「利用なし」と回答された施設についてお聞きします。その公共施設を利用していない理由を教えてください。(施設ごとに回答は1つ)

- ・全体的に「利用する必要がない」が高くなっており、すべての施設で7割以上となっています。
- ・生涯学習施設、産業振興施設、直売施設、保養観光施設、保健福祉施設では「建物の存在やサービスを知らない」が1～2割となっています。
- ・また、直売施設、保養観光施設、図書館では「自宅から遠い」が1割以上となっています。

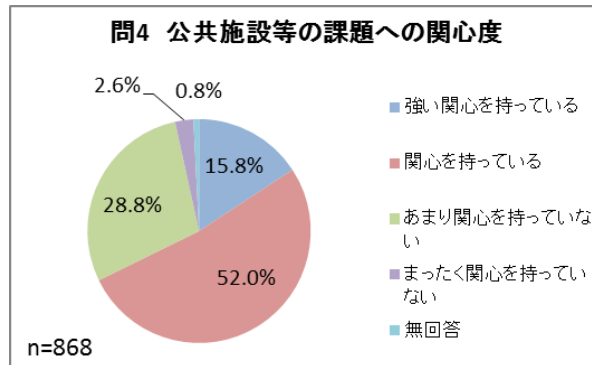
問3 公共施設	上段: 件数 下段: 割合(%) (無回答を除く 合計)	利用しない理由					合計 (無回答含む)
		施設の存在 やサービスを 知らない	建物やサー ビス、利用 時間、使用 料など不満	自宅から遠 い	利用する必 要がない	無回答	
行政施設(庁舎等)	122	6	4	3	109	14	136
	100.0%	4.9%	3.3%	2.5%	89.3%	-	-
生涯学習施設	640	121	6	22	491	15	655
	100.0%	18.9%	0.9%	3.4%	76.7%	-	-
集会施設	486	44	3	14	425	13	499
	100.0%	9.1%	0.6%	2.9%	87.4%	-	-
コミュニティ施設	381	33	8	7	333	8	389
	100.0%	8.7%	2.1%	1.8%	87.4%	-	-
産業振興施設	660	131	6	24	499	21	681
	100.0%	19.8%	0.9%	3.6%	75.6%	-	-
直売施設	274	31	1	38	204	7	281
	100.0%	11.3%	0.4%	13.9%	74.5%	-	-
保養観光施設	334	38	9	35	252	8	342
	100.0%	11.4%	2.7%	10.5%	75.4%	-	-
博物館等	503	33	37	40	393	19	522
	100.0%	6.6%	7.4%	8.0%	78.1%	-	-
図書館	474	11	20	49	394	13	487
	100.0%	2.3%	4.2%	10.3%	83.1%	-	-
スポーツ・レクリエーション施設	523	33	12	18	460	18	541
	100.0%	6.3%	2.3%	3.4%	88.0%	-	-
保健福祉施設	571	67	6	8	490	20	591
	100.0%	11.7%	1.1%	1.4%	85.8%	-	-
医療施設	617	24	6	47	540	9	626
	100.0%	3.9%	1.0%	7.6%	87.5%	-	-
子育て支援施設	724	24	3	6	691	14	738
	100.0%	3.3%	0.4%	0.8%	95.4%	-	-



**問4. 将来的に公共施設やインフラ施設(道路、橋りょう、公園、上下水道等)の老朽化対策に必要な財源の確保が困難となりつつありますが、あなたはこのことについてどの程度関心をお持ちですか？(回答は1つ)**

・公共施設やインフラ施設の課題については7割が関心を持っており、「強く関心を持っている」が15.8%、「関心を持っている」が52.0%となっています。  
 ・一方、「あまり関心を持っていない」は28.8%、「まったく関心を持っていない」は2.6%となっています。

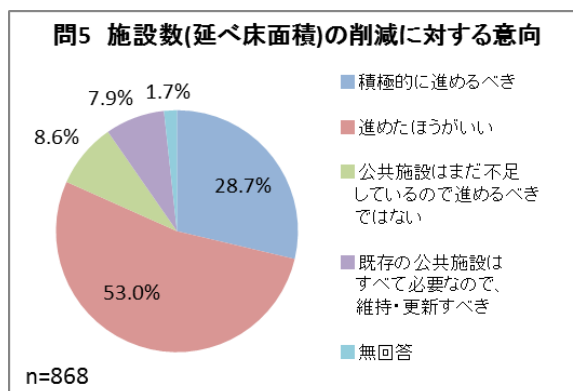
問4 公共施設等の課題への関心度	件数	割合(%)
強い関心を持っている	137	15.8%
関心を持っている	451	52.0%
あまり関心を持っていない	250	28.8%
まったく関心を持っていない	23	2.6%
無回答	7	0.8%
合計	868	100.0%



**問5. 酒田市では公共施設のサービスの向上を図りながら、施設数(延べ床面積)の削減を検討しています。そのことについてどう思いますか？(回答は1つ)**

・公共施設の施設数(延べ床面積)の削減については8割が賛成しており、「積極的に進めるべき」が28.7%、「進めたほうがいい」が53.0%と高くなっています。  
 ・一方、「公共施設はまだ不足しているので進めるべきではない」は8.6%、「既存の公共施設はすべて必要なので、維持・更新すべき」は7.9%となっています。

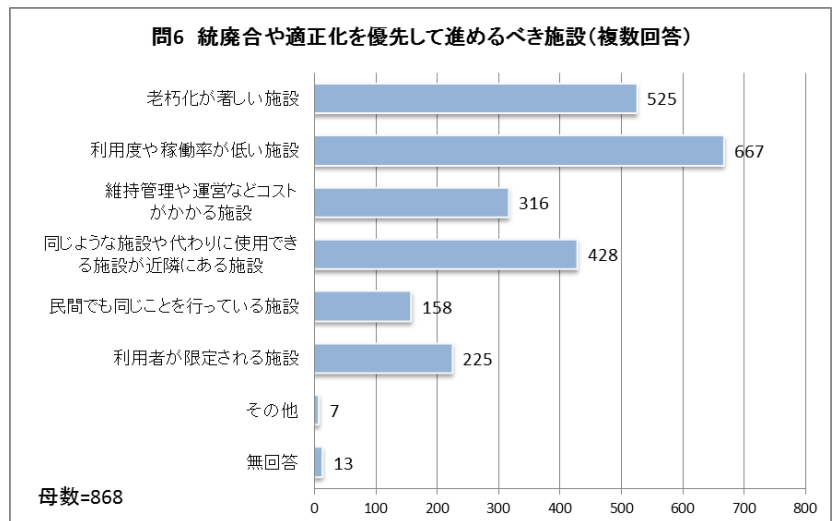
問5 施設数(延べ床面積)の削減に対する意向	件数	割合(%)
積極的に進めるべき	249	28.7%
進めたほうがいい	460	53.0%
公共施設はまだ不足しているので進めるべきではない	75	8.6%
既存の公共施設はすべて必要なので、維持・更新すべき	69	7.9%
無回答	15	1.7%
合計	868	100.0%



**問 6. 公共施設の統廃合や適正化を検討する場合、どのような施設から進めるべきと考えますか？(3  
つまで回答可。その他の場合はカッコ内に自由にご記入ください)**

・公共施設の統廃合や適正化を優先的に検討する施設は、「利用率や稼働率が低い(あまり利用されていない)施設」が 76.8%と最も高くなっています。次いで、「老朽化が著しい施設」が 60.5%、「同じような施設の代わりに使用できる施設が近隣にある施設」が 49.3%と高くなっています。  
 ・一方、「民間でも同じこと(事業)を行っている施設」が 18.2%と最も低くなっています。

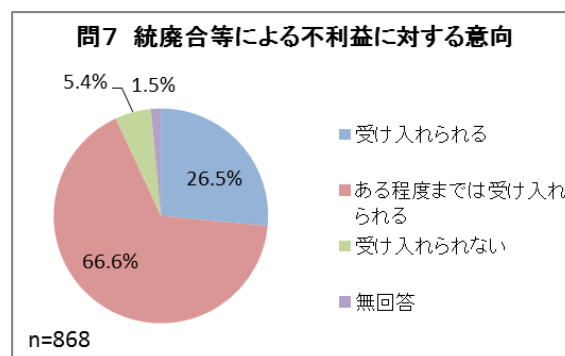
問6 統廃合や適正化を優先して進めるべき施設	件数	割合(%)
老朽化が著しい施設	525	60.5%
利用率や稼働率が低い(あまり利用されていない)施設	667	76.8%
維持管理や運営などコストがかかる施設	316	36.4%
同じような施設や代わりに使用できる施設が近隣にある施設	428	49.3%
民間でも同じこと(事業)を行っている施設	158	18.2%
利用者が限定される施設	225	25.9%
その他	7	0.8%
無回答	13	1.5%
回答者母数	868	100.0%



**問 7. 統廃合等を進めると、施設が遠くなったり、今まで利用できた施設がなくなる場合もあります。このことについてどう考えますか。(回答は1つ)**

・公共施設の統廃合による不利益については、「ある程度受け入れられる」が 66.6%と最も高くなっており、次いで「受け入れられる」が 26.5%となっています。  
 ・一方「受け入れられない」は 5.4%となっています。

問7 統廃合等による不利益に対する意向	件数	割合(%)
受け入れられる	230	26.5%
ある程度までは受け入れられる	578	66.6%
受け入れられない	47	5.4%
無回答	13	1.5%
合計	868	100.0%

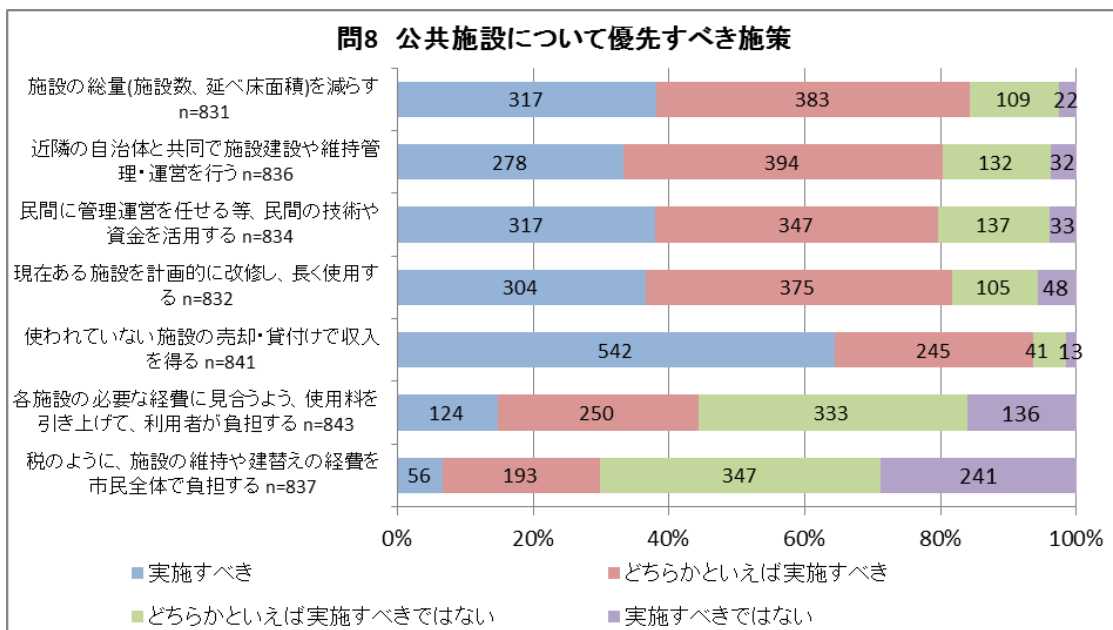


問 8. 公共施設の運営コスト削減や、修繕・更新のための財源確保に向け、どのような施策を優先して進めるべきだと思いますか。(それぞれに回答は1つ)

・公共施設について今後優先すべき施策について、「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計では「使われていない施設の売却・貸付で収入を得る」が 93.5%と最も高く、次いで「施設総量を減らす」(84.2%)、「現在ある施設を計画的に回収し、長く使用する」(81.6%)の順で高くなっています。

・一方「実施すべきでない」、「どちらかといえば実施すべきでない」の合計では、「税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する」が 70.3%と最も高く、次いで、「各施設の必要な経費に見合うよう、使用料を引き上げて、利用者が負担する」が 55.6%となっています。

問8 公共施設の施策	上段:件数 下段:割合(% (無回答を除く 合計)	優先度					合計 (無回答含 む)
		実施すべき	どちらかとい えば実施す べき	どちらかとい えば実施す べきではな い	実施すべき ではない	無回答	
施設の総量(施設数、延べ床面積)を減らす	831	317	383	109	22	37	868
	100.0%	38.1%	46.1%	13.1%	2.6%	-	-
近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う	836	278	394	132	32	32	868
	100.0%	33.3%	47.1%	15.8%	3.8%	-	-
民間に管理運営を任せる等、民間の技術や資金を活用する	834	317	347	137	33	34	868
	100.0%	38.0%	41.6%	16.4%	4.0%	-	-
現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する	832	304	375	105	48	36	868
	100.0%	36.5%	45.1%	12.6%	5.8%	-	-
使われていない施設の売却・貸付で収入を得る	841	542	245	41	13	27	868
	100.0%	64.4%	29.1%	4.9%	1.5%	-	-
各施設の必要な経費に見合うよう、使用料を引き上げて、利用者が負担する	843	124	250	333	136	25	868
	100.0%	14.7%	29.7%	39.5%	16.1%	-	-
税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する	837	56	193	347	241	31	868
	100.0%	6.7%	23.1%	41.5%	28.8%	-	-

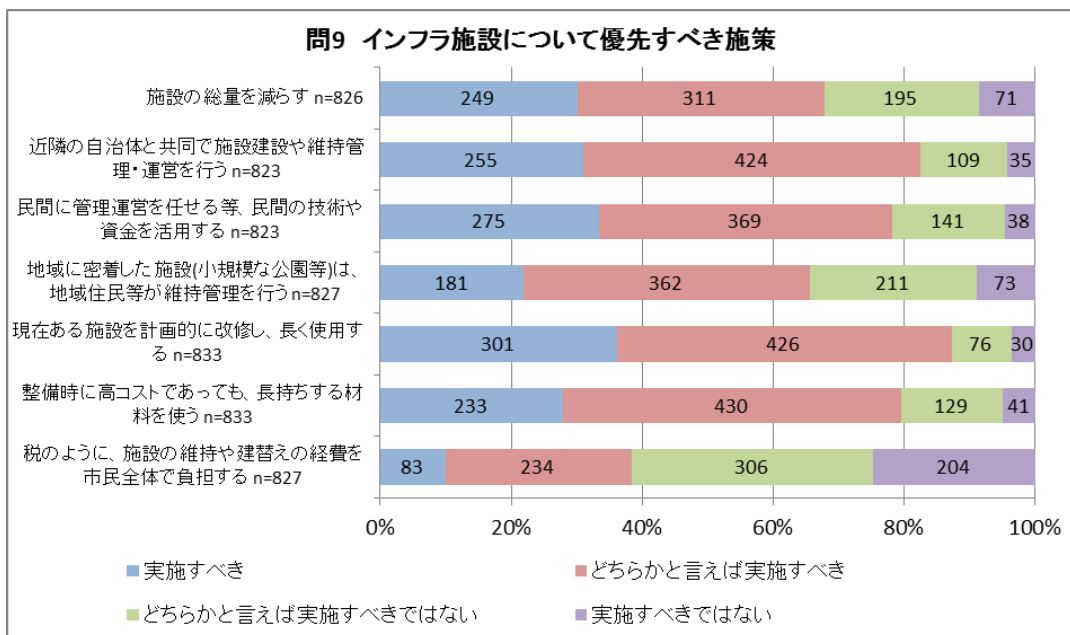


問9. インフラ施設(道路、橋りょう、公園、上下水道等)の運営コスト削減や、修繕・更新のための財  
源確保に向け、どのような施策を優先して進めるべきだと思いますか。(それぞれに回答は1つ)

・インフラ施設について今後優先すべき施策について、「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計では、「現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する」が87.2%と最も高く、次いで「近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う」(82.5%)、「整備時に高コストであっても、長持ちする材料を使う」(79.6%)の順で高くなっています。

・一方「実施すべきでない」「どちらかといえば実施すべきでない」の合計では、「税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する」が61.7%となっています。

問9 インフラ施設の施策	上段: 件数 下段: 割合(%) (無回答を除く 合計)	優先度					合計 (無回答含 む)
		実施すべき	どちらかとい えば実施す べき	どちらかとい えば実施す べきではな い	実施すべき ではない	無回答	
施設の総量を減らす	826	249	311	195	71	42	868
	100.0%	30.1%	37.7%	23.6%	8.6%	-	-
近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う	823	255	424	109	35	45	868
	100.0%	31.0%	51.5%	13.2%	4.3%	-	-
民間に管理運営を任せる等、民間の技術や資金を活用する	823	275	369	141	38	45	868
	100.0%	33.4%	44.8%	17.1%	4.6%	-	-
地域に密着した施設(小規模な公園等)は、地域住民等が維持管理を行う	827	181	362	211	73	41	868
	100.0%	21.9%	43.8%	25.5%	8.8%	-	-
現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する	833	301	426	76	30	35	868
	100.0%	36.1%	51.1%	9.1%	3.6%	-	-
整備時に高コストであっても、長持ちする材料を使う	833	233	430	129	41	35	868
	100.0%	28.0%	51.6%	15.5%	4.9%	-	-
税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する	827	83	234	306	204	41	868
	100.0%	10.0%	28.3%	37.0%	24.7%	-	-

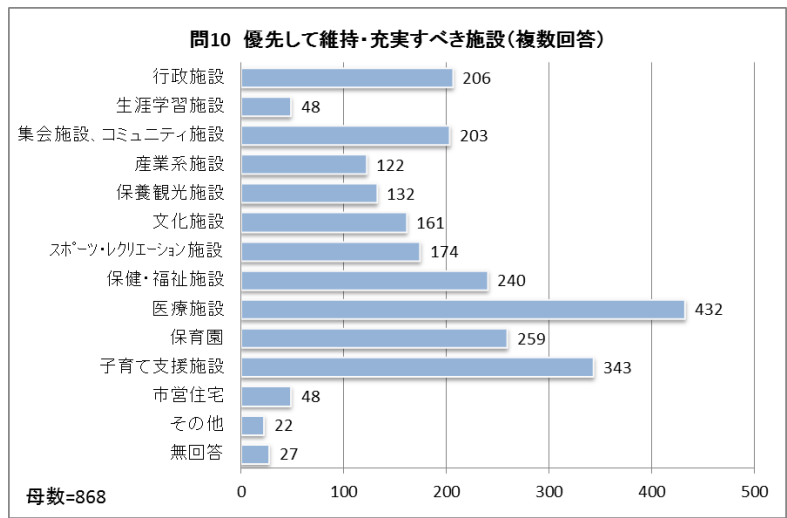




問 10. 今後、市の財政が厳しくなるなか、これからの酒田市で優先的に維持・充実していくべき公共施設は何だと思えますか？(3 つまで回答可)

・「優先的に維持・充実すべき施設」としては、「医療施設」が 432 件(49.8%)と最も高く、次いで、「子育て支援施設」(343 件(39.5%))、「保育園」(259 件(29.8%))の順で高くなっています。  
 ・一方「生涯学習施設」と「市営住宅」は両方とも 48 件(5.5%)となっています。

問10 優先的に維持・充実すべき施設	件数	割合(%)
行政施設(市役所、支所・出張所)	206	23.7%
生涯学習施設	48	5.5%
集会施設、コミュニティ施設(中央公民館、各地区コミュニティセンターなど)	203	23.4%
産業系施設(産直など)	122	14.1%
保養観光施設	132	15.2%
文化施設(図書館、資料館、美術館)	161	18.5%
スポーツ・レクリエーション施設	174	20.0%
保健・福祉施設(福祉センター、保健センターなど)	240	27.6%
医療施設	432	49.8%
保育園	259	29.8%
子育て支援施設(学童保育、子育て支援センターなど)	343	39.5%
市営住宅	48	5.5%
その他	22	2.5%
無回答	27	3.1%
回答者母数	868	100.0%

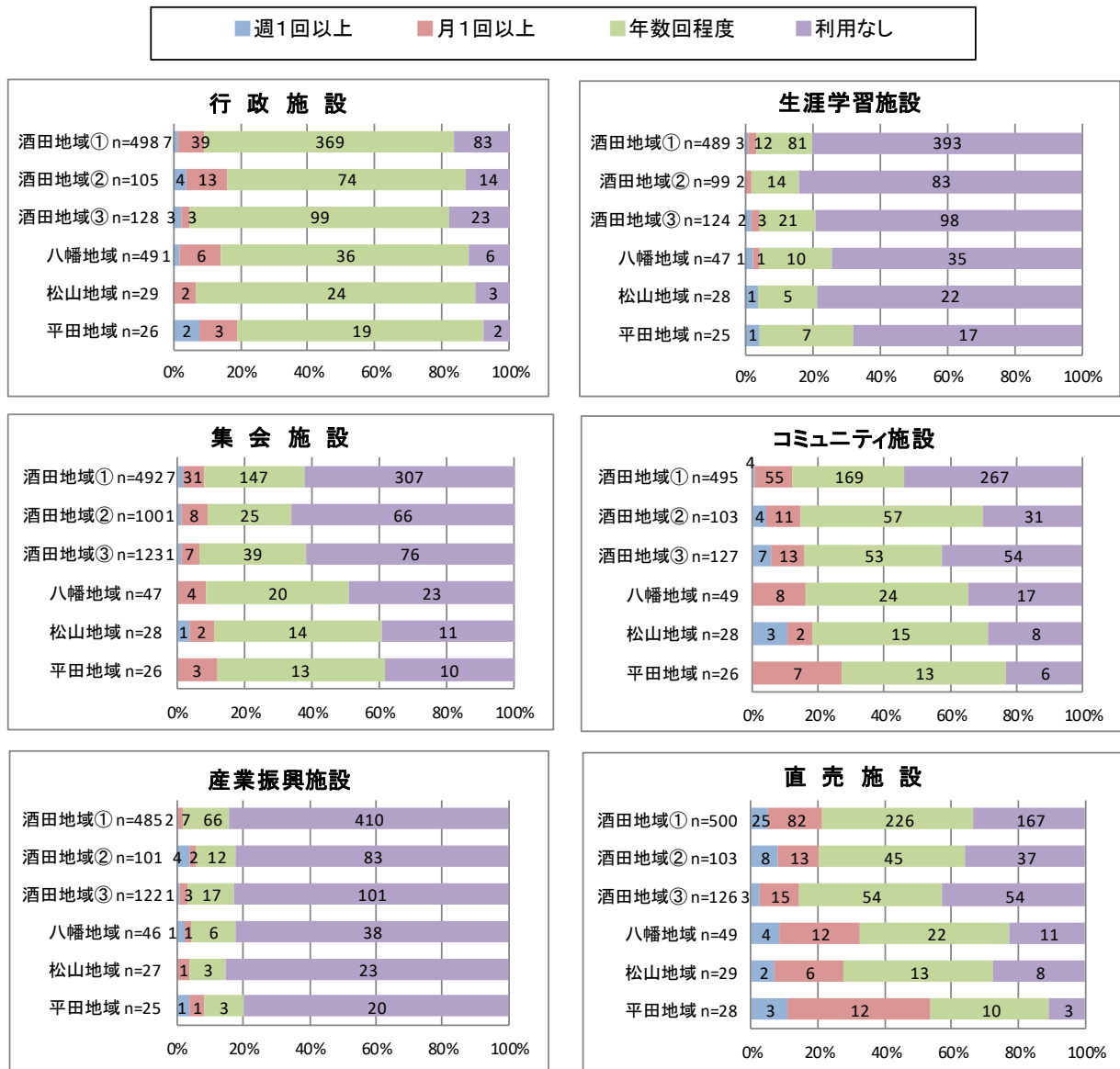


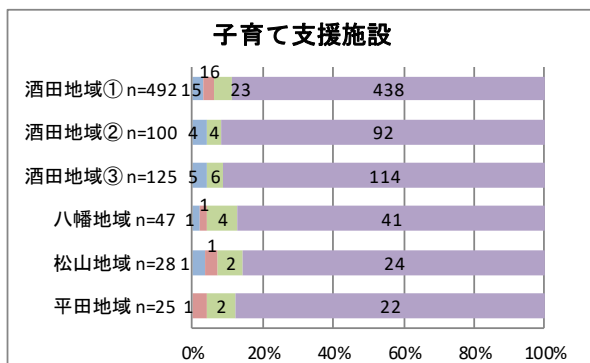
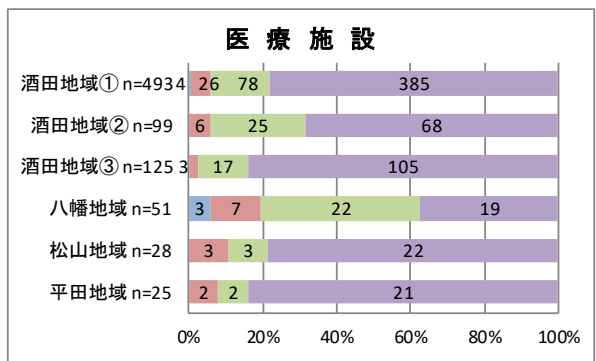
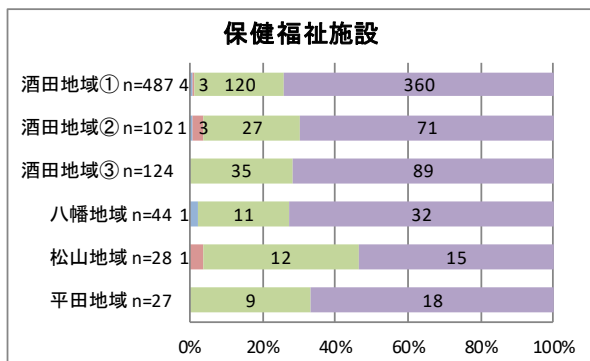
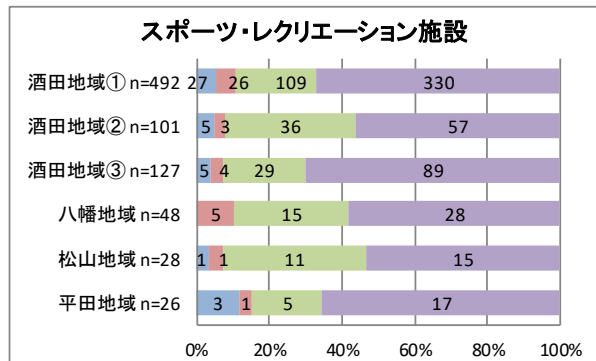
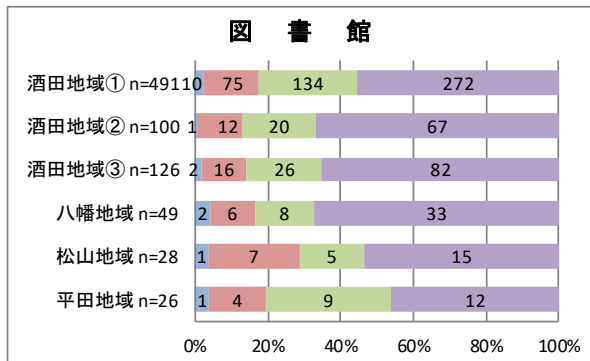
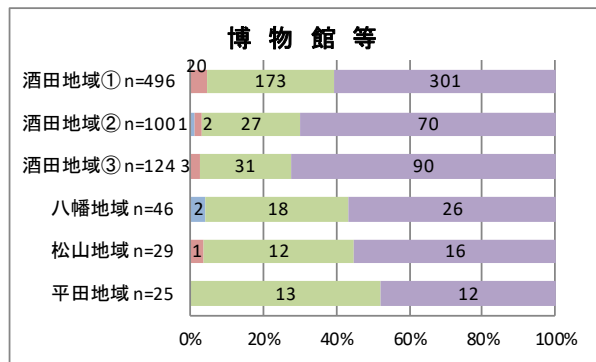
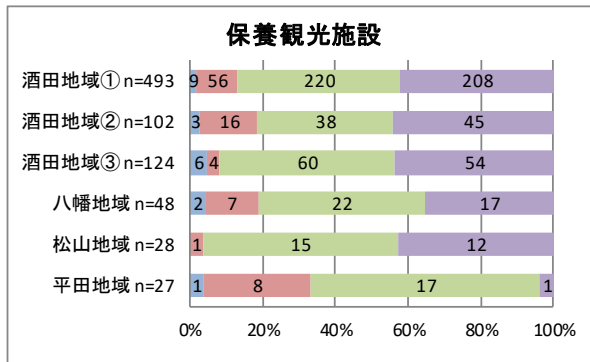
### 3-2 クロス集計結果 【 居住地域別 】

公共施設およびインフラ施設に関する市民意識について、居住地域による傾向を分析するために、問2～問10についてクロス集計を行いました。結果は以下の通りです。

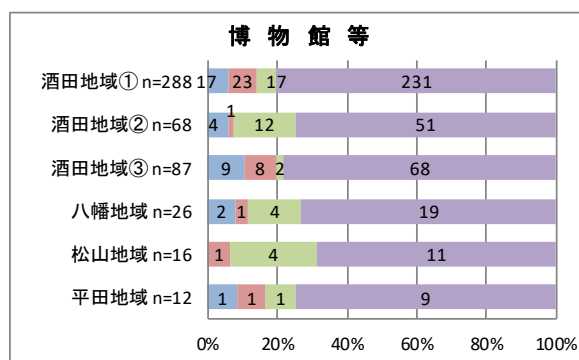
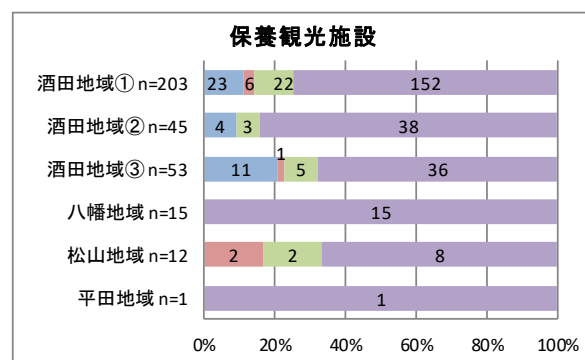
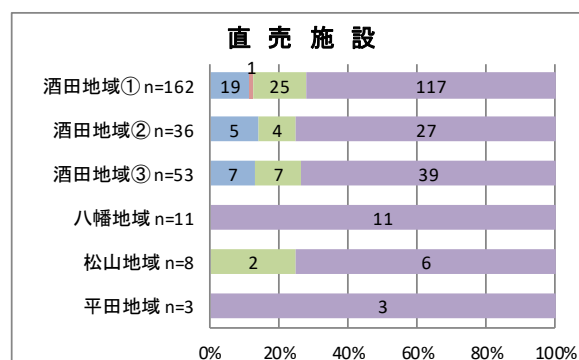
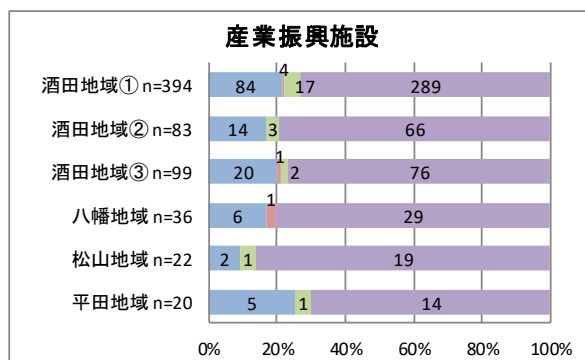
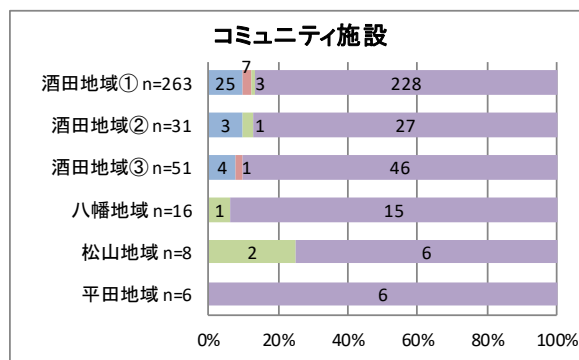
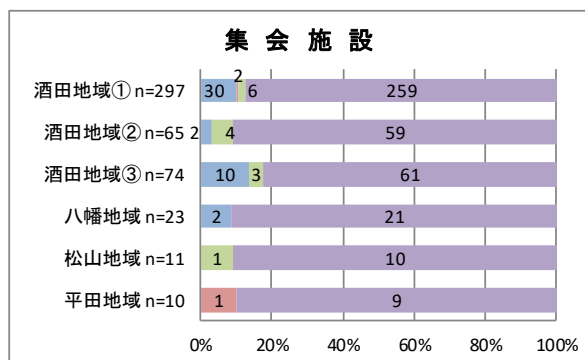
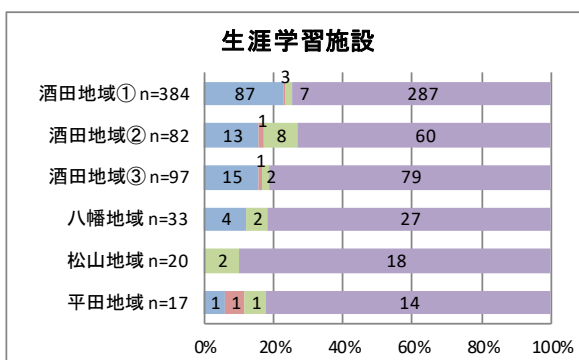
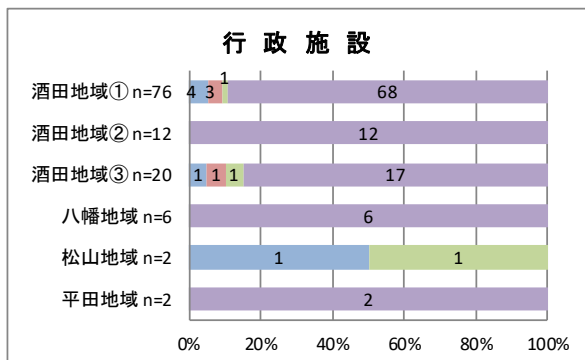
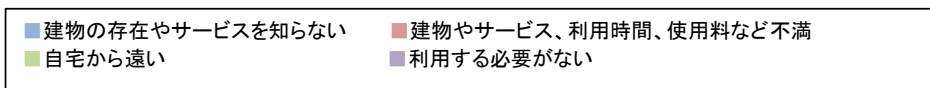
※無回答を除いており、酒田地域④については回答が無かったため除外しています。

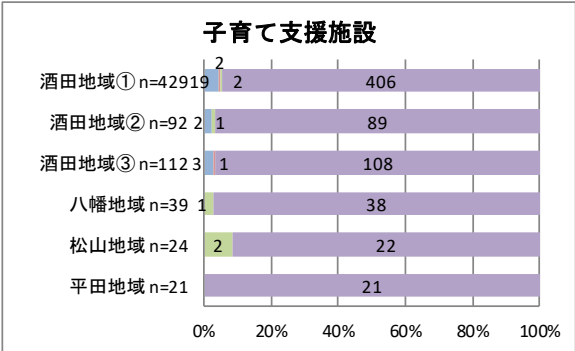
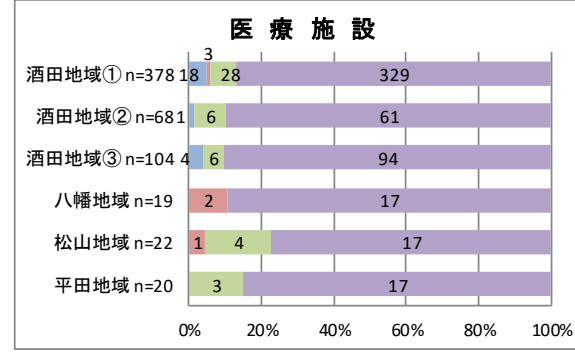
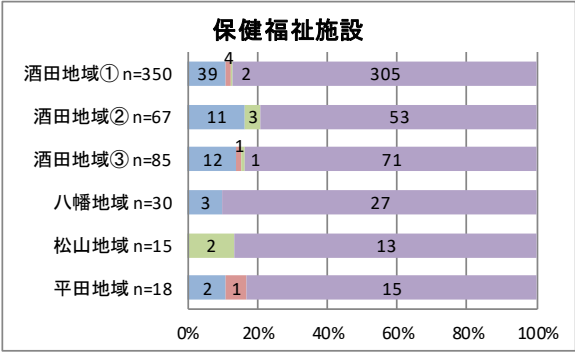
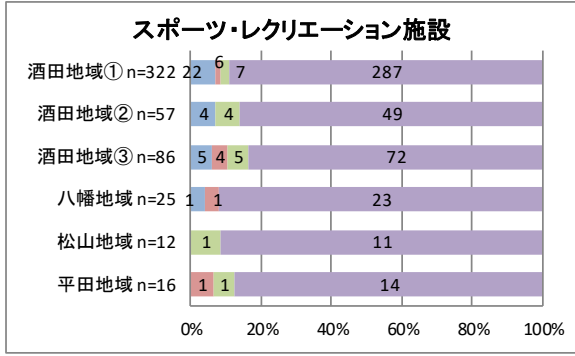
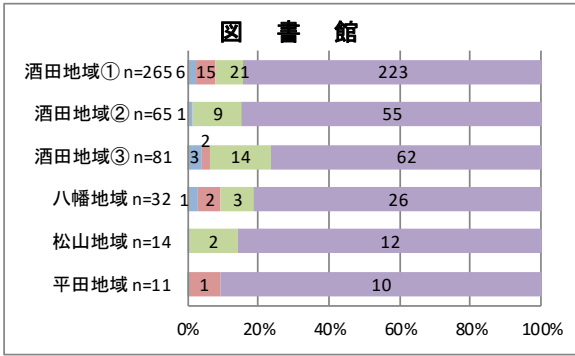
#### 3-2-1 公共施設の利用頻度





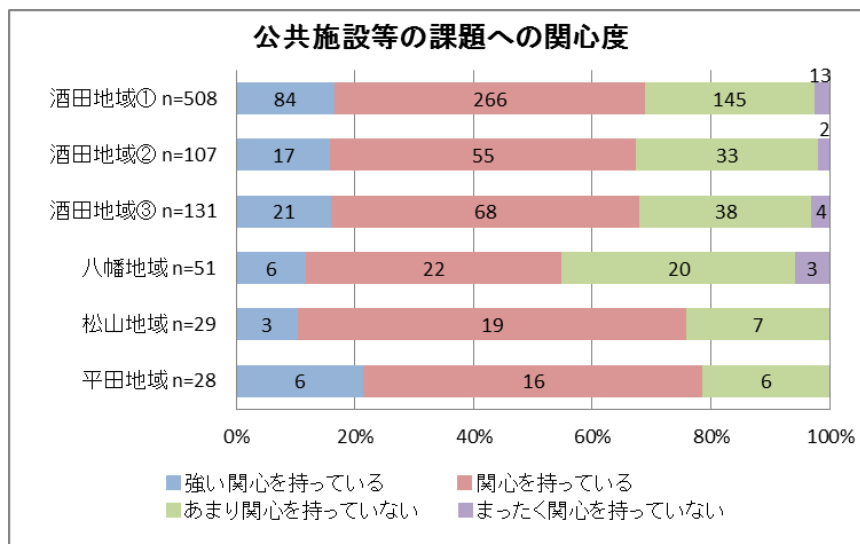
### 3-2-2 公共施設を利用しない理由





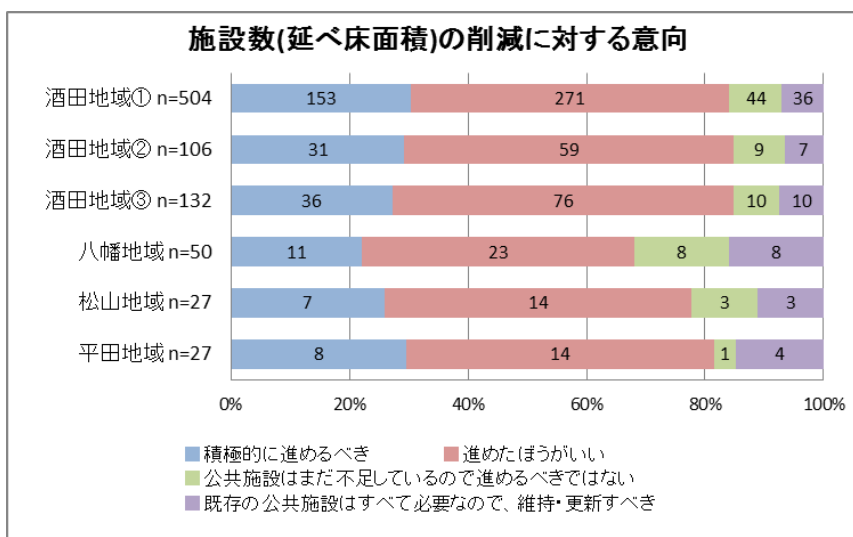
### 3-2-3 公共施設等の課題への関心度

・松山地域・平田地域では、他の地域に比べ、「強い関心を持っている」と「関心を持っている」の合計が 8割と高くなっている一方、酒田地域①②③では 7 割程度、八幡地域では 5 割程度となっています。



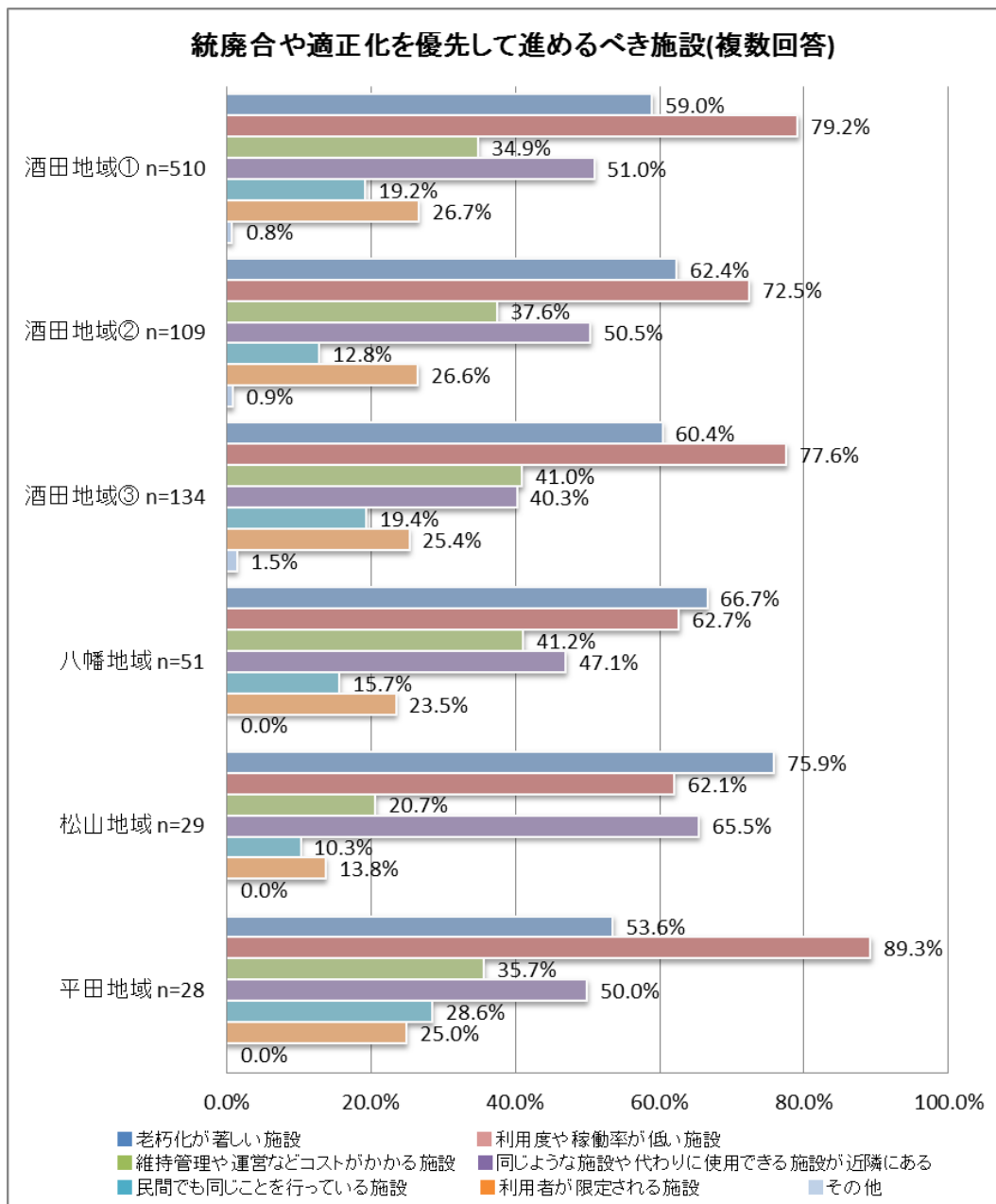
### 3-2-4 施設数(延べ床面積)の削減に対する意向

・酒田地域①②③、松山地域、平田地域では、「積極的に進めるべき」と「進めたほうがいい」の合計が 8割程度となっている一方、八幡地域では 6 割程度となっています。



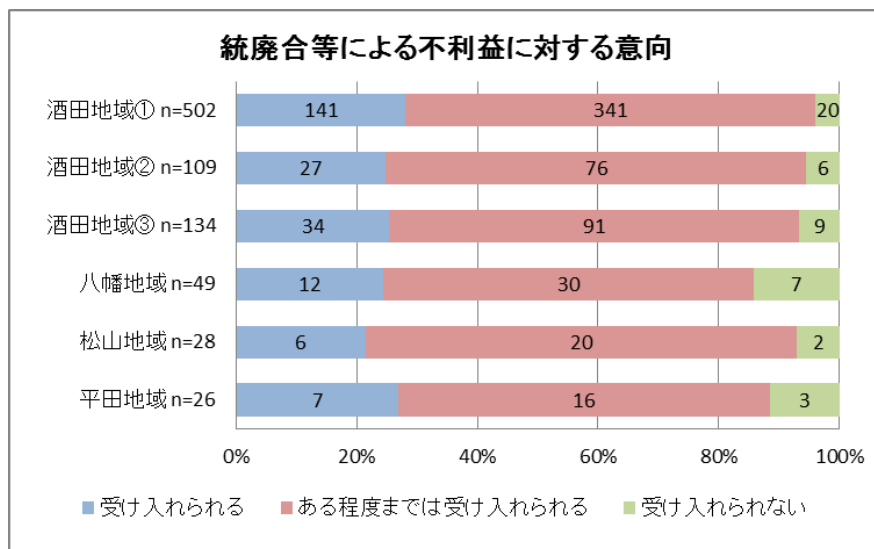
### 3-2-5 統廃合や適正化を優先して進めるべき施設

- ・松山地域では、「老朽化が著しい施設」が 8 割程度、「同じような施設の代わりに使用できる施設が近隣にある」が 7 割程度と、他の地域よりも高くなっています。
- ・平田地域では、「利用度や稼働率が低い施設」が 9 割と他の地域よりも高くなっています。



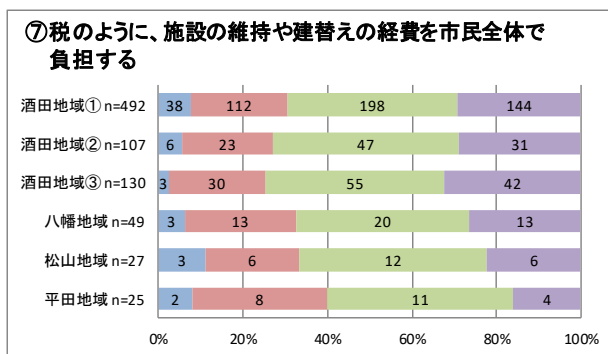
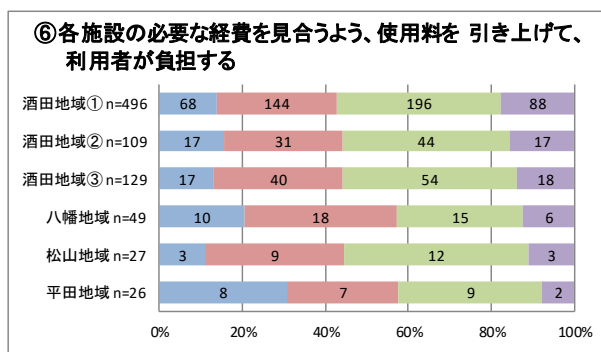
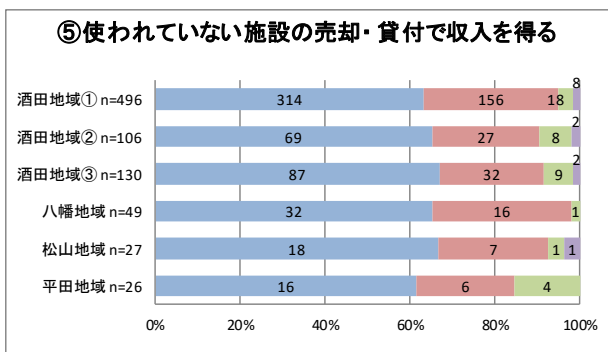
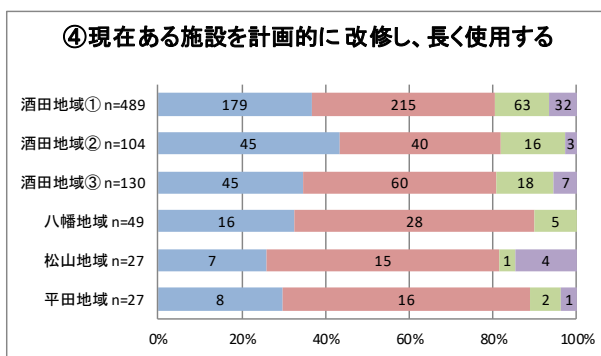
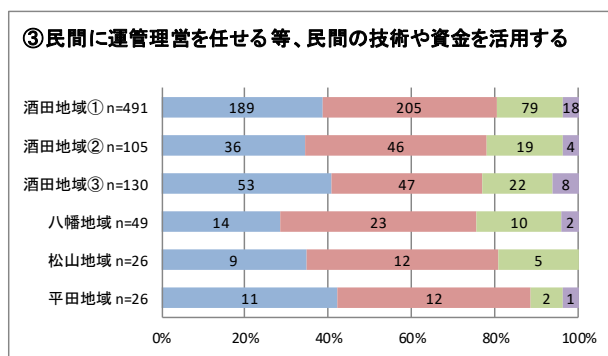
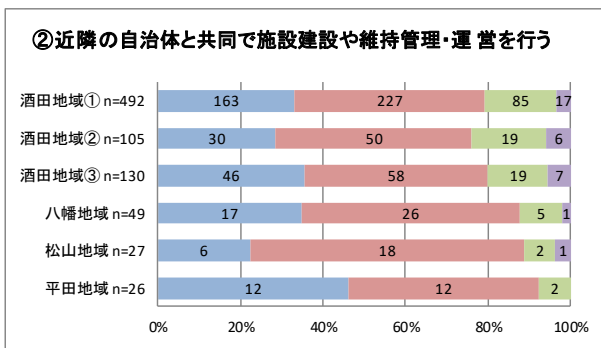
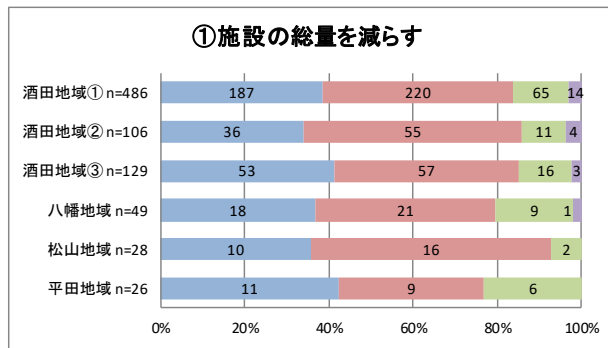
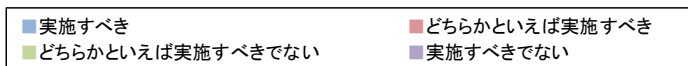
### 3-2-6 統廃合等による不利益に対する意向

•すべての地域で「受け入れられる」と「ある程度までは受け入れられる」の合計が高くなっていますが、八幡地域、平田地域では「受け入れられない」が1割以上となっています。

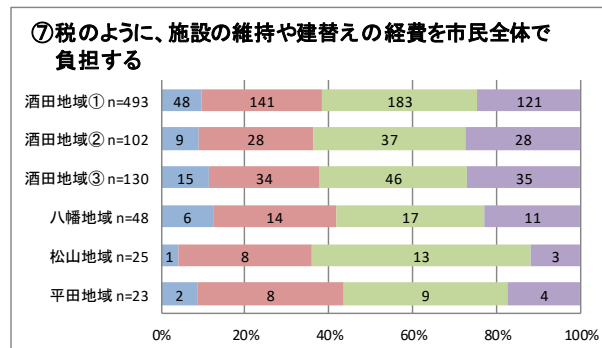
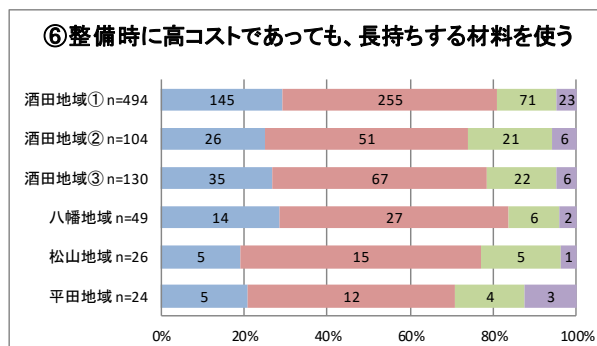
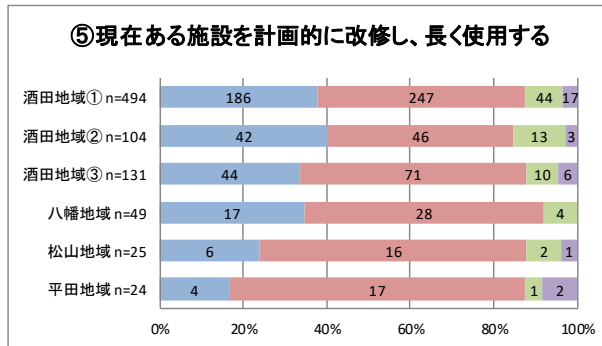
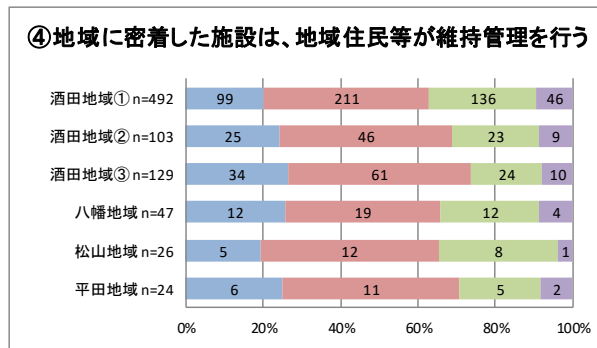
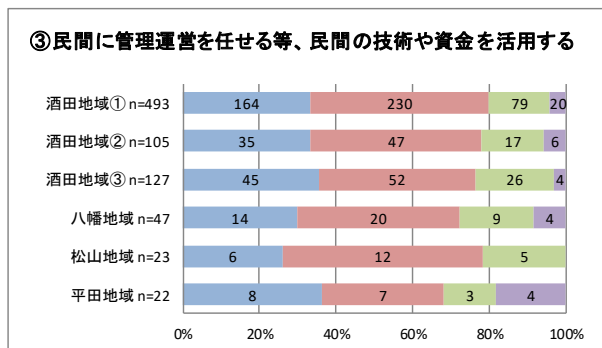
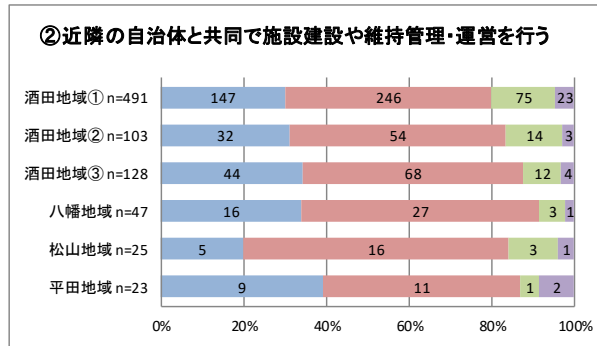
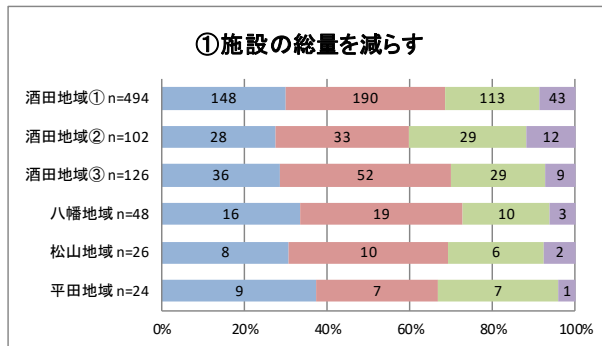
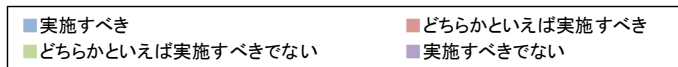




### 3-2-7 公共施設について優先すべき施策

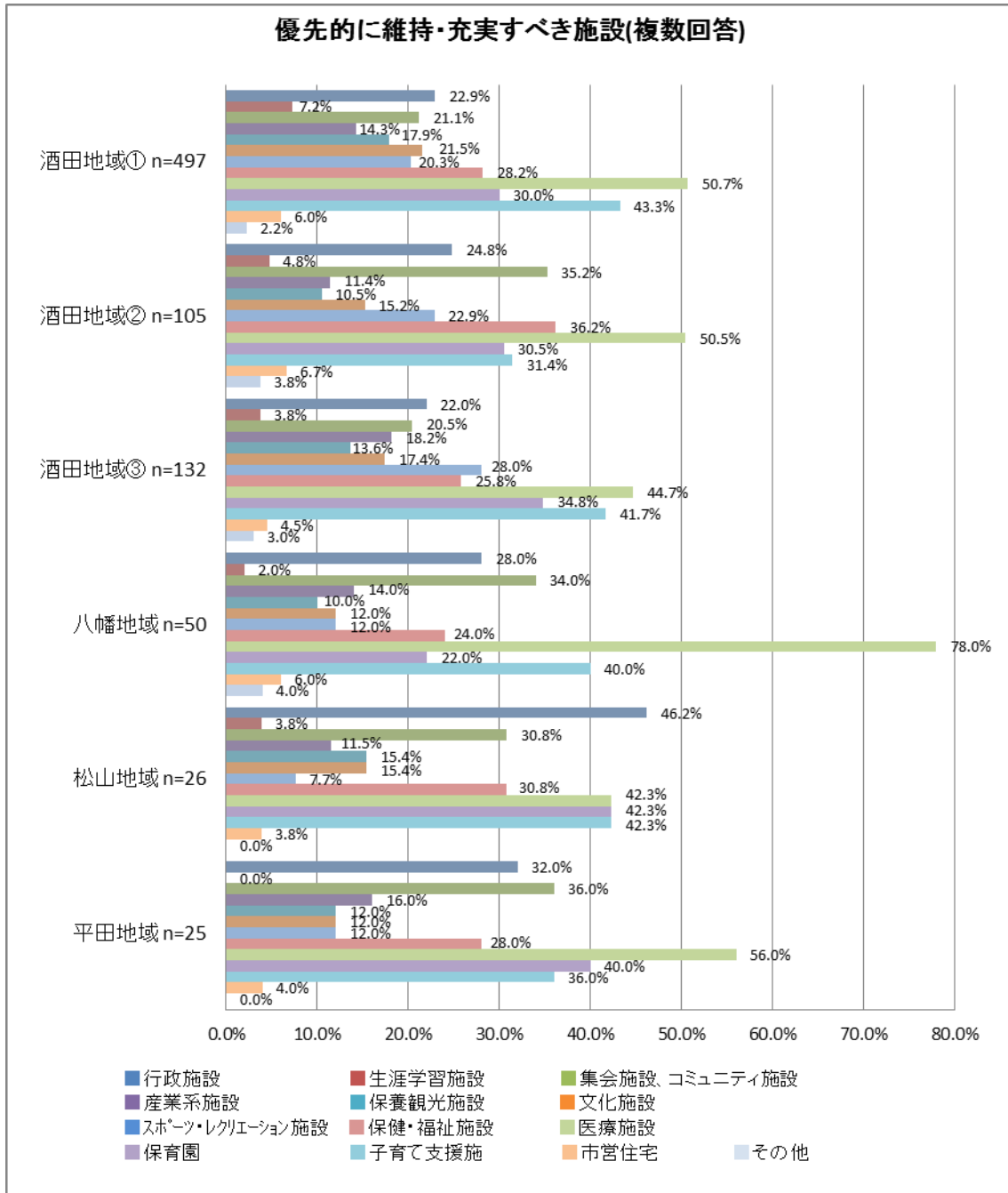


### 3-2-8 インフラ施設について優先すべき施策



### 3-2-9 優先して維持・充実すべき施設（複数回答）

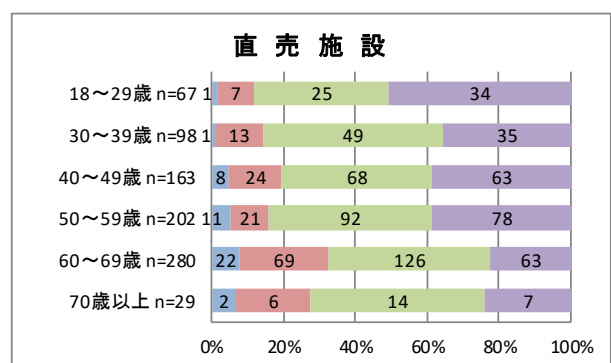
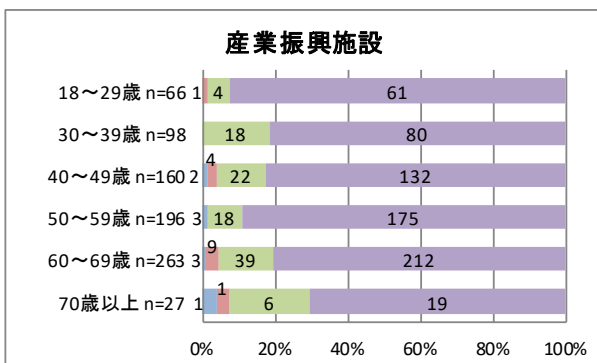
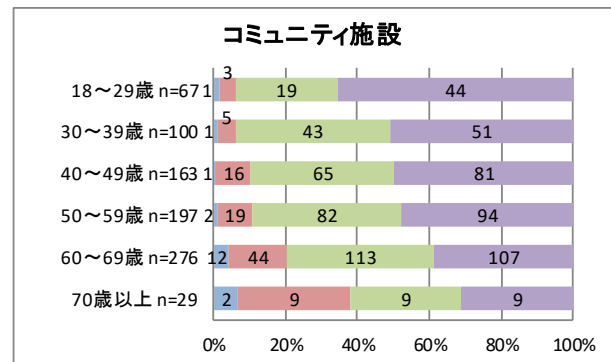
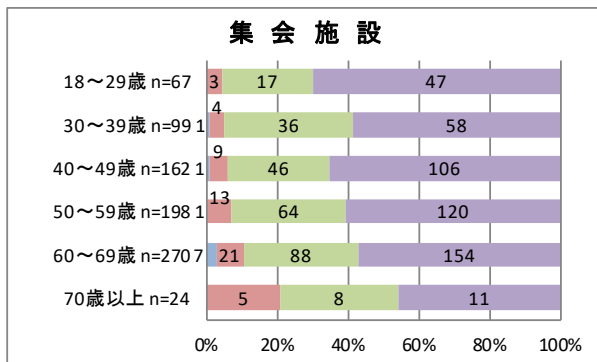
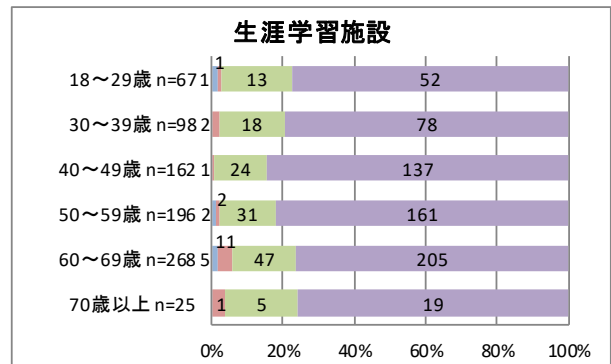
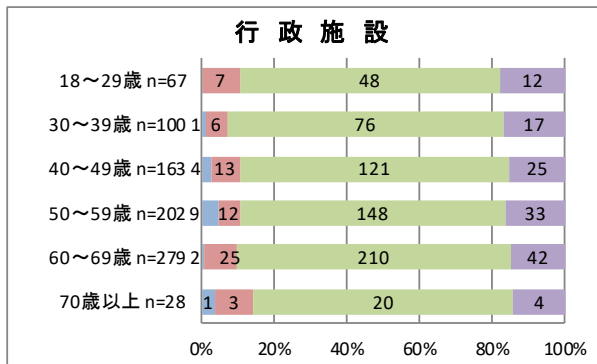
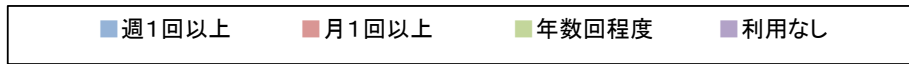
・すべての地域で「医療施設」の割合が高くなっており、次いで「保育園」、「子育て支援施設」の順で高くなっています。

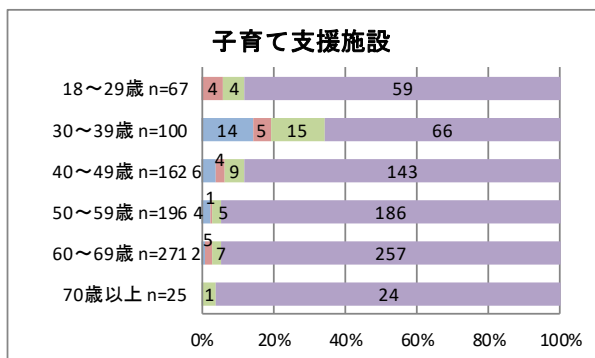
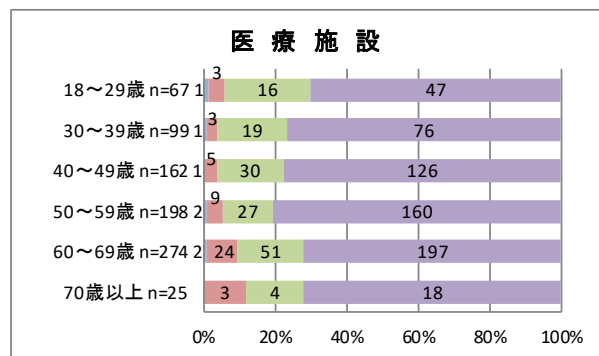
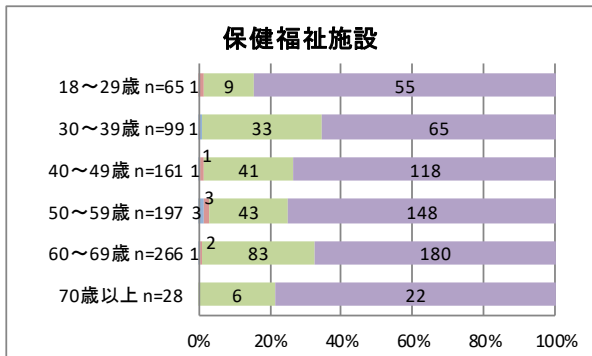
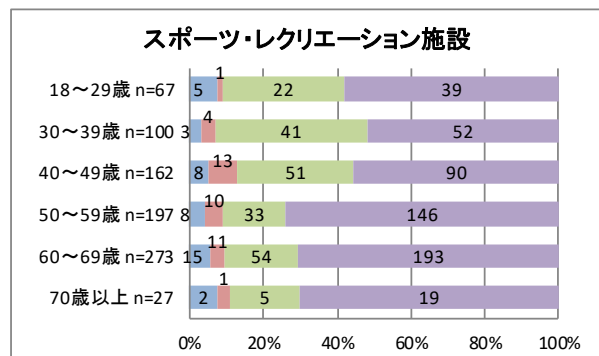
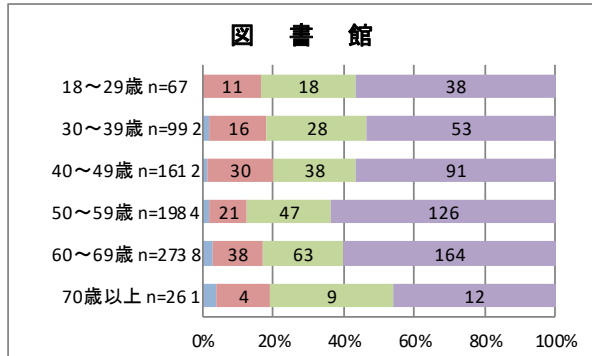
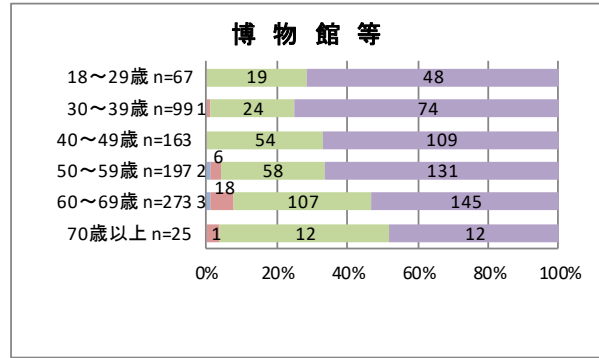
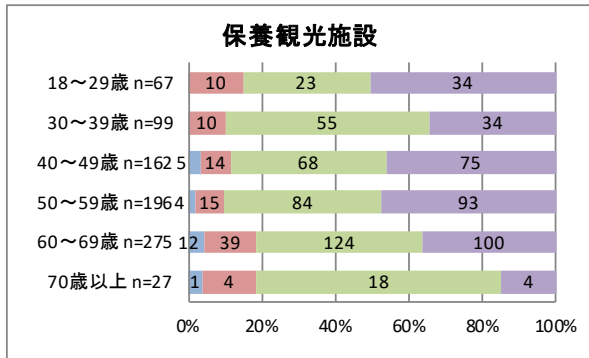


### 3-3 クロス集計結果【年齢別】

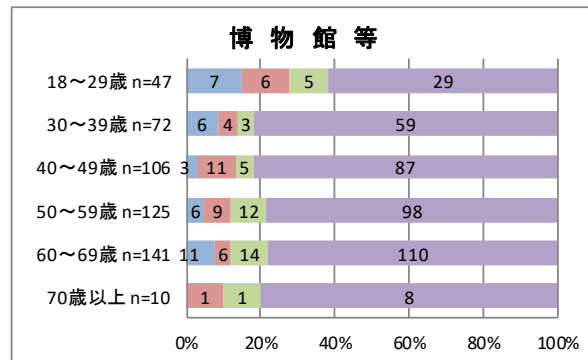
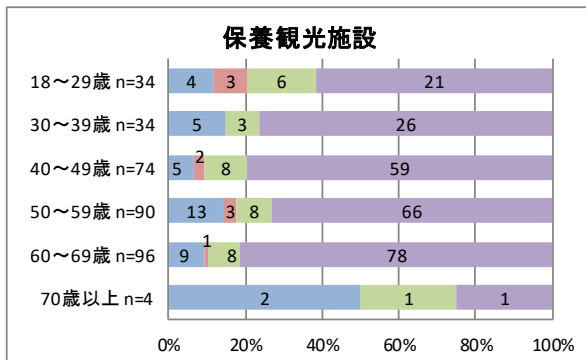
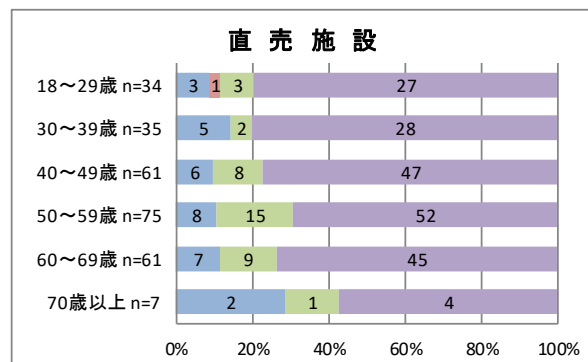
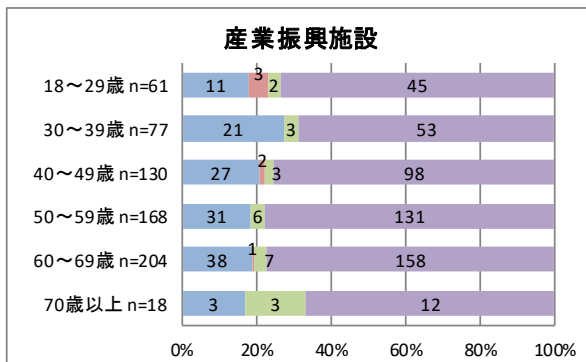
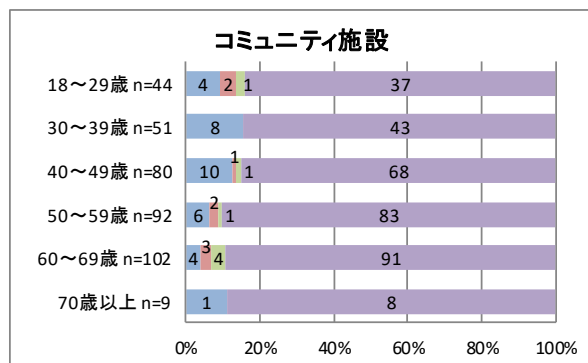
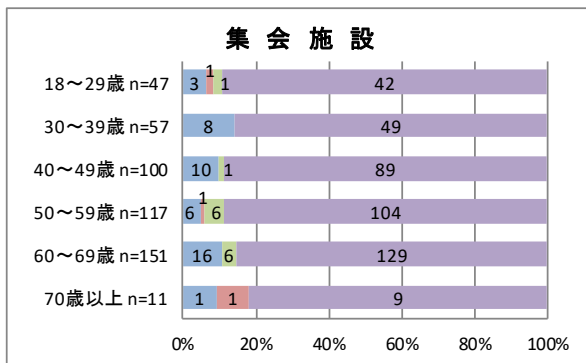
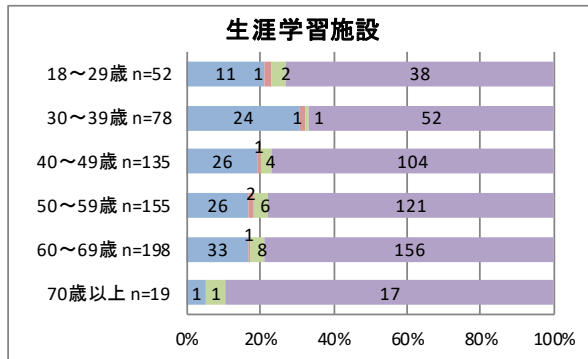
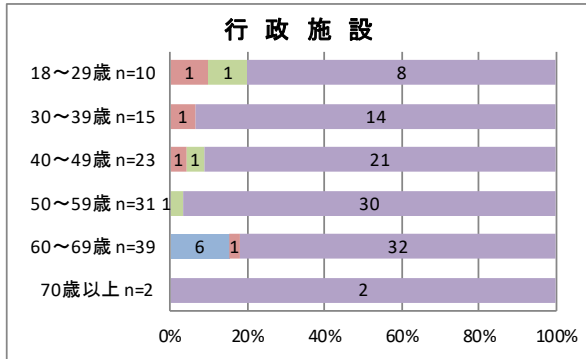
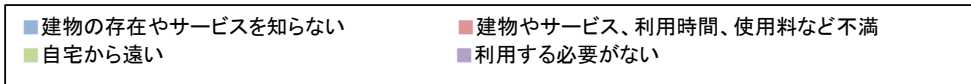
公共施設およびインフラ施設に関する市民意識について、年齢による傾向を分析するために、問2～問10についてクロス集計を行いました。結果は以下の通りです。※無回答を除いています。

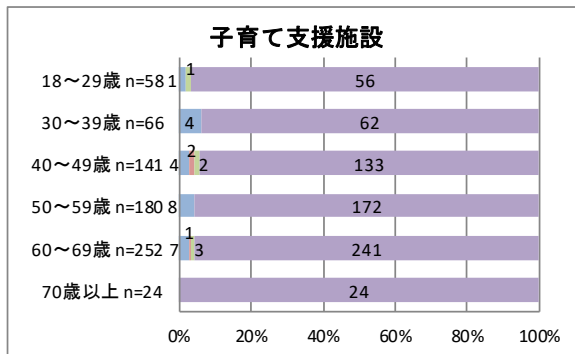
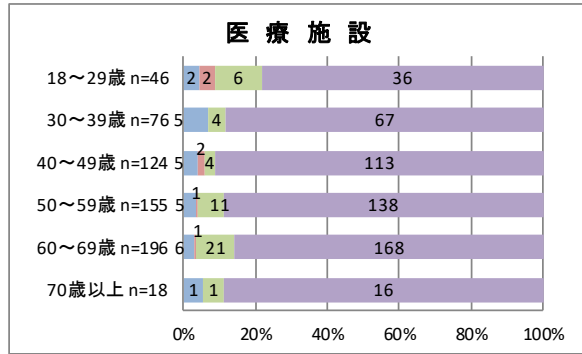
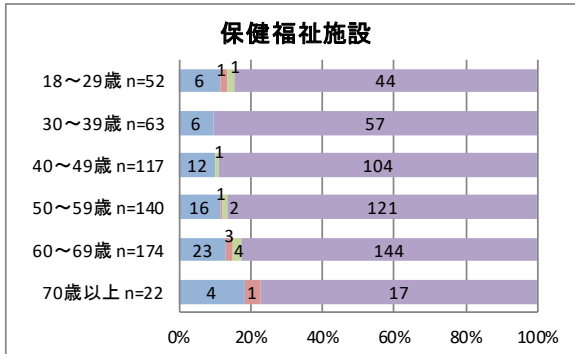
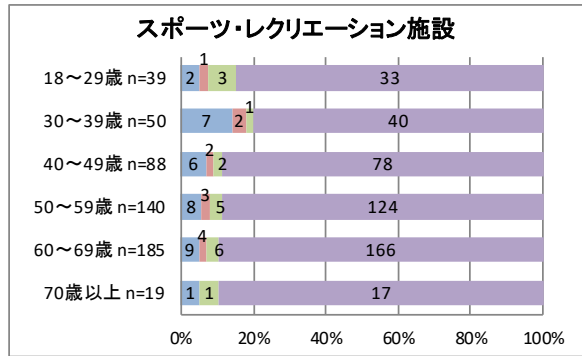
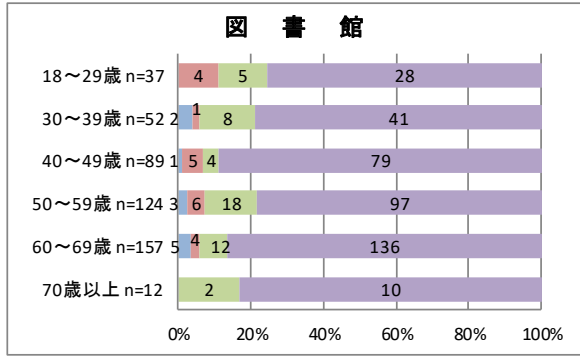
#### 3-3-1 公共施設の利用頻度





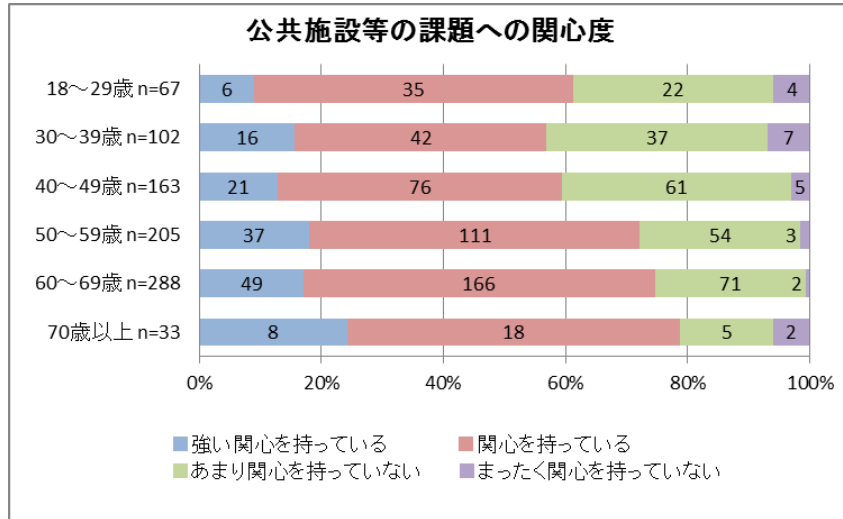
### 3-3-2 公共施設を利用しない理由



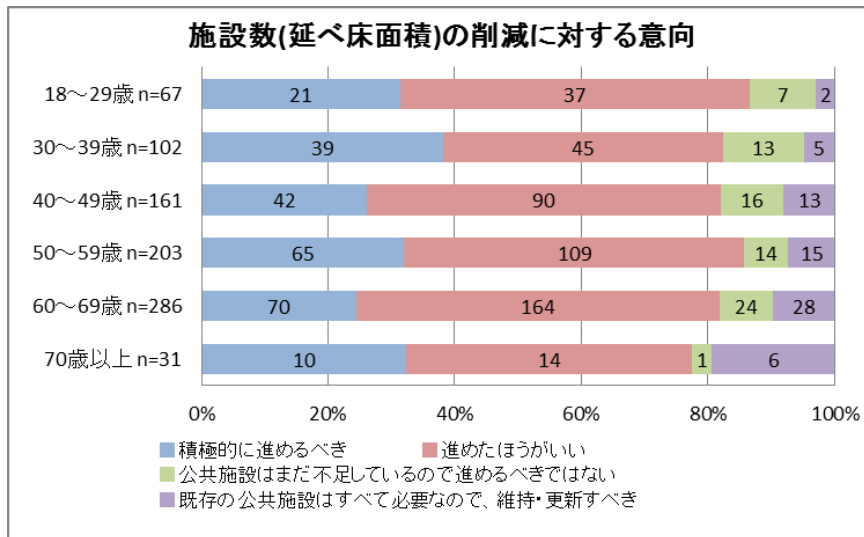


### 3-3-3 公共施設等の課題への関心度

・年齢が高くなるにつれて「強い関心を持っている」と「関心を持っている」の合計の割合が高くなっています。



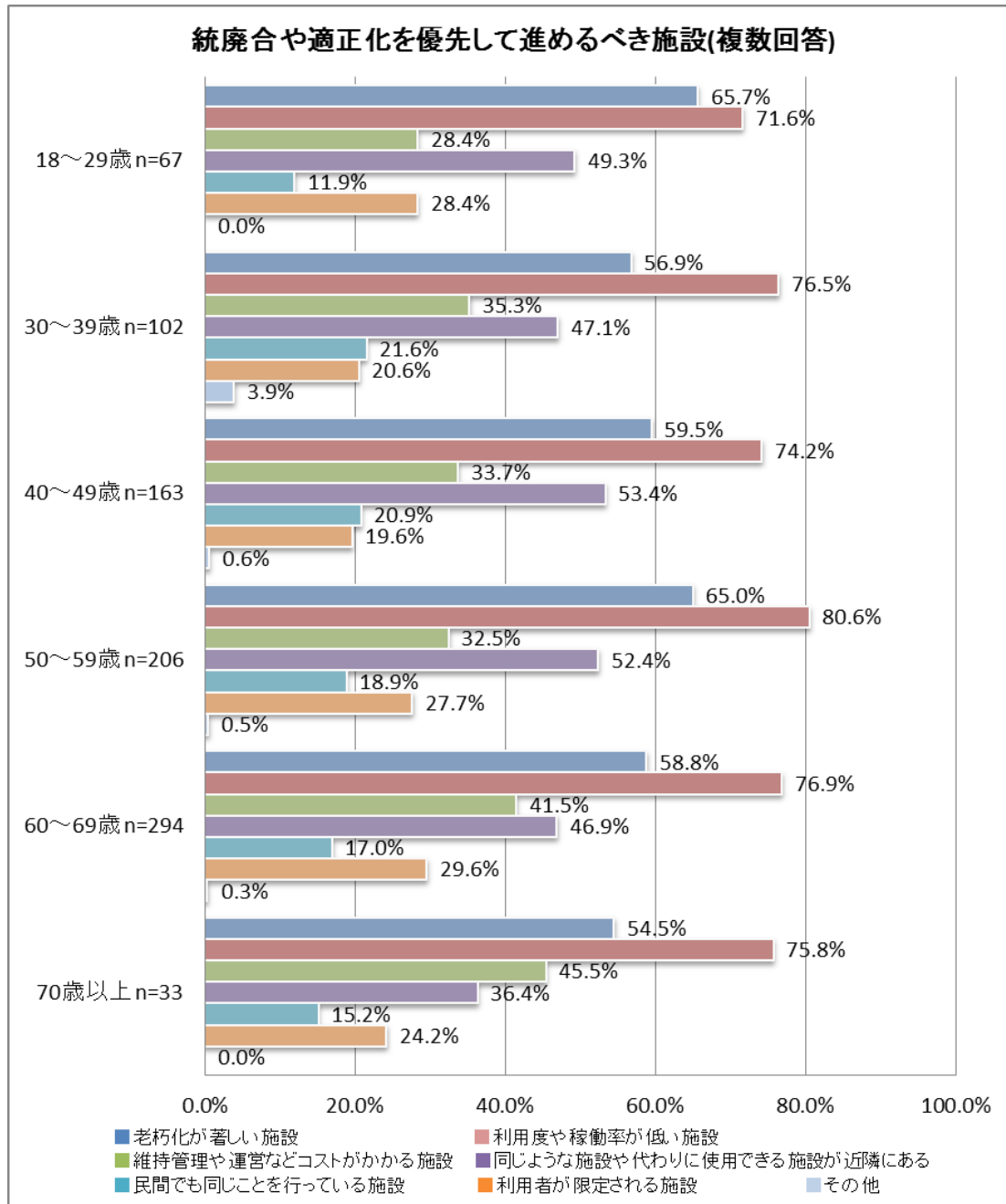
### 3-3-4 施設数(延べ床面積)の削減に対する意向





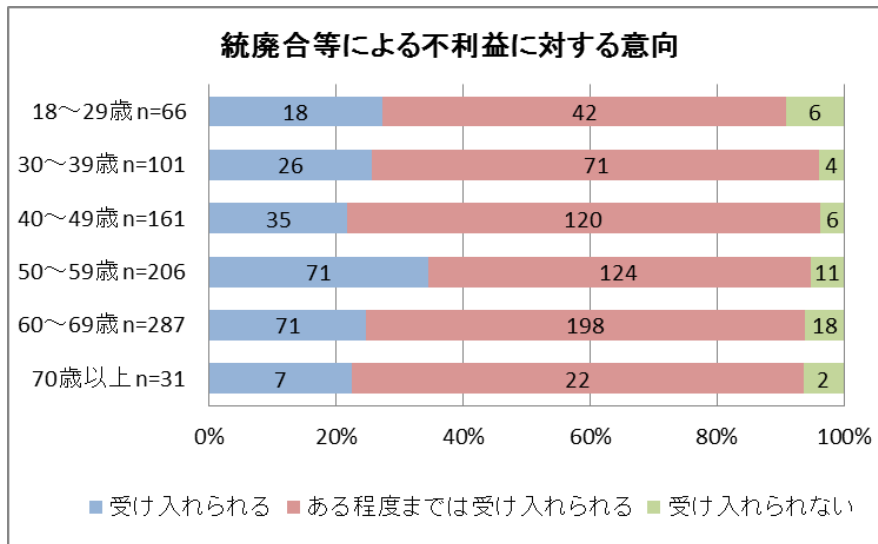
### 3-3-5 統廃合や適正化を優先して進めるべき施設

すべての年齢で、「利用度や稼働率が低い施設」が最も高く、次いで「老朽化が著しい施設」が高くなっています。

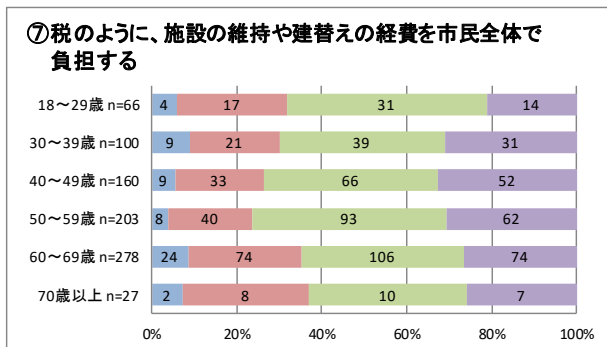
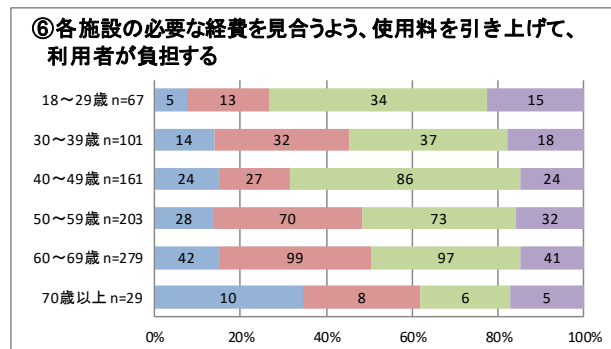
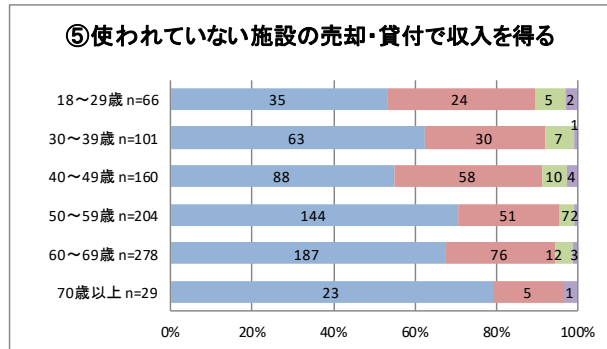
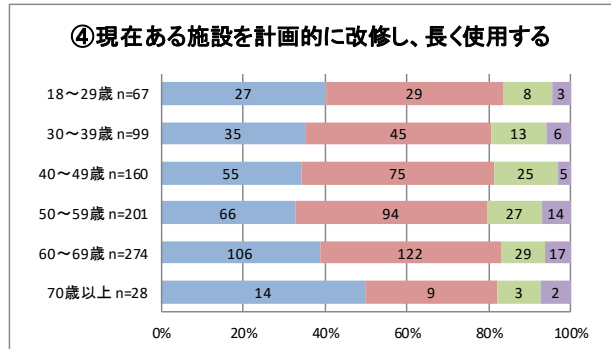
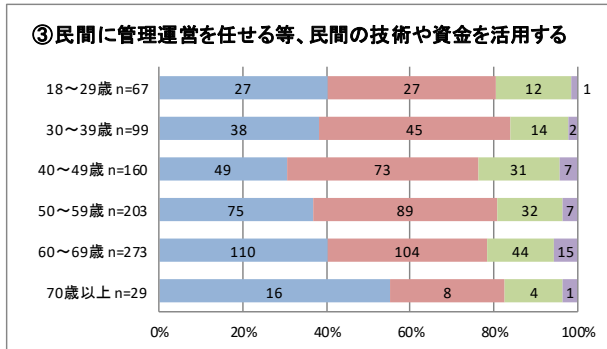
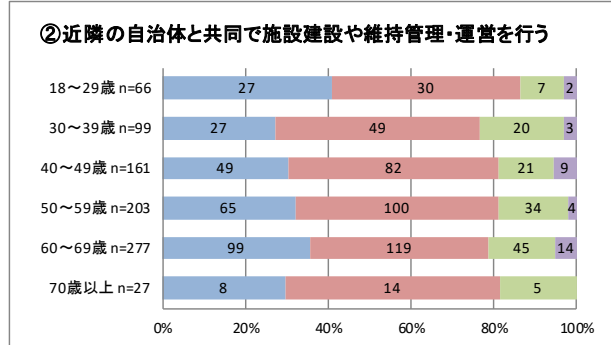
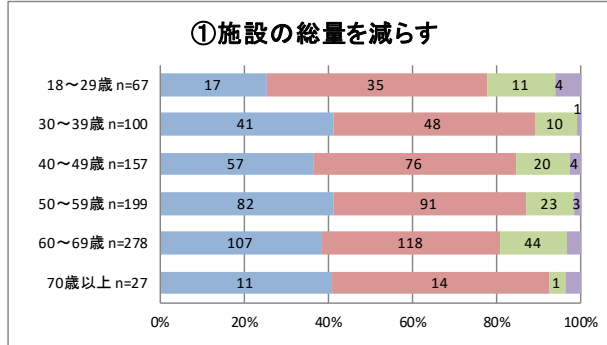


### 3-3-6 統廃合等による不利益に対する意向

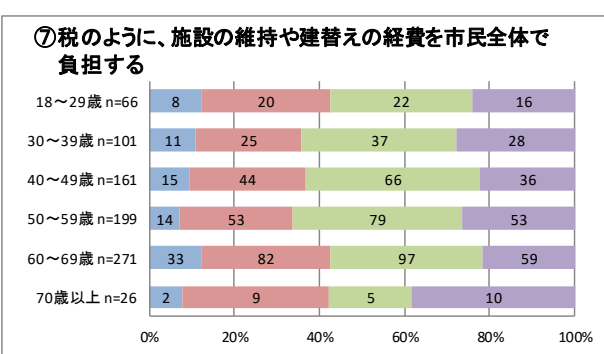
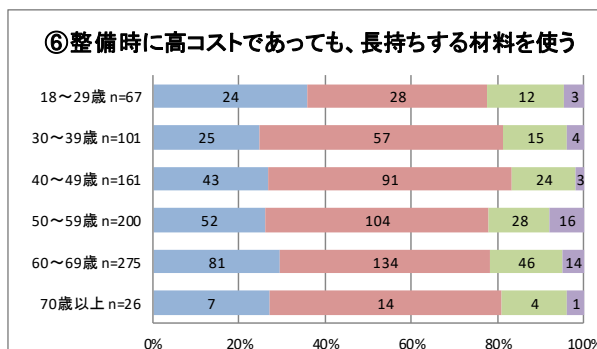
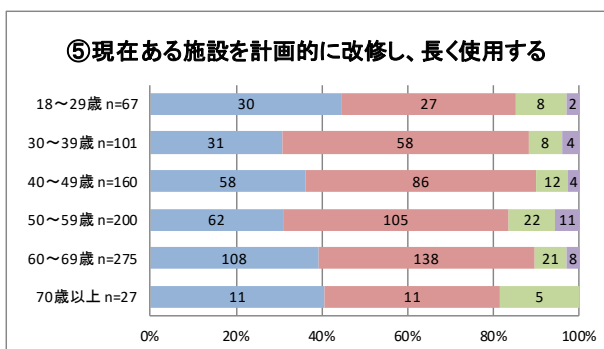
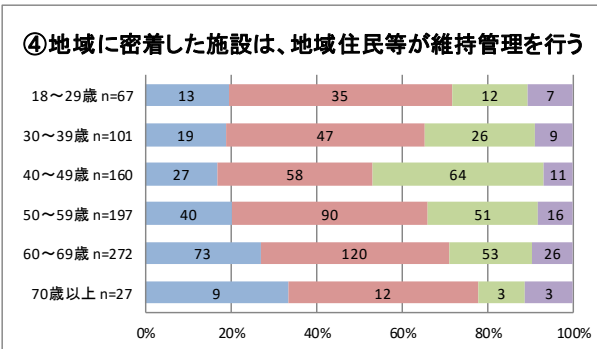
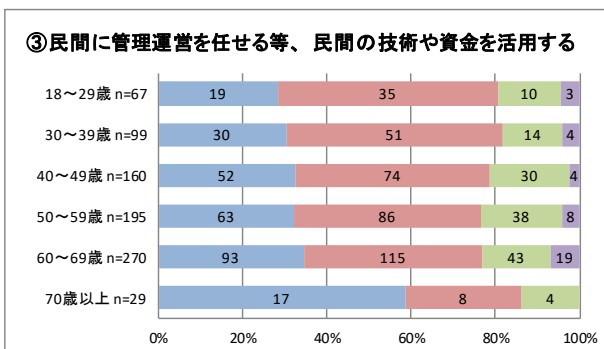
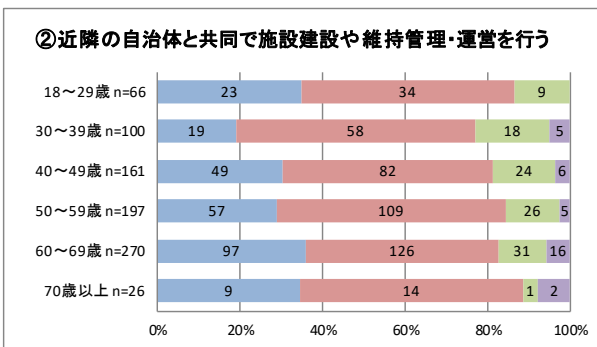
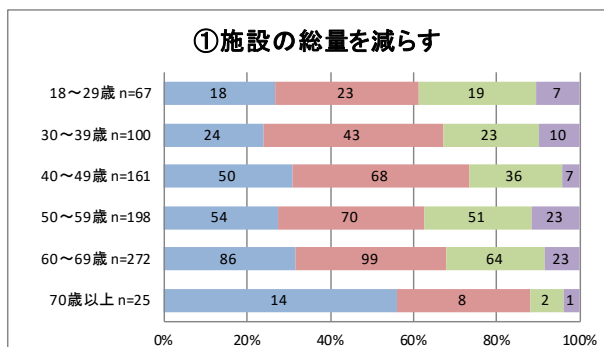
・すべての年齢で「受け入れられる」と「ある程度までは受け入れられる」の合計が9割を超えています。



### 3-3-7 公共施設について優先すべき施策

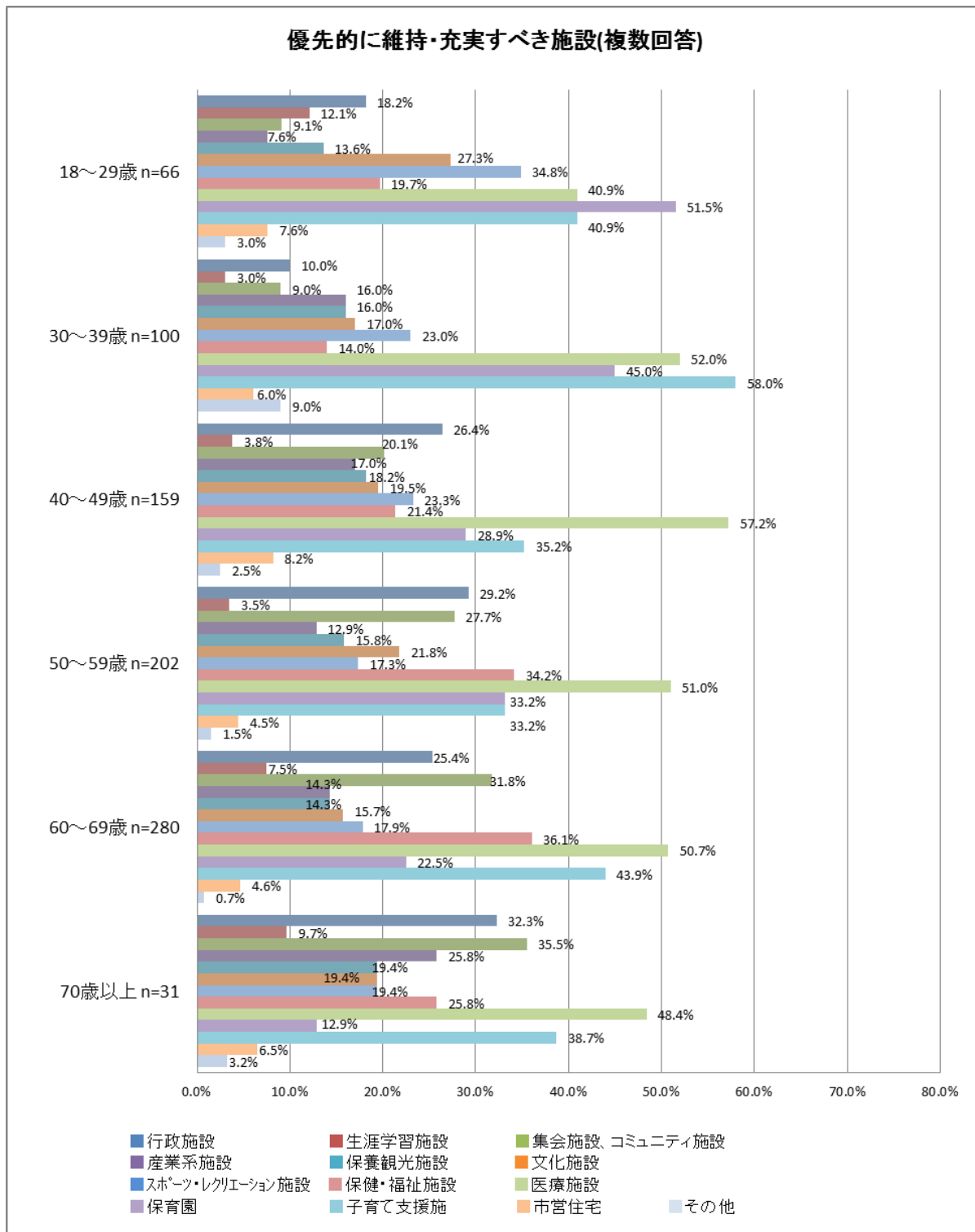


### 3-3-8 インフラ施設について優先すべき施策



### 3-3-9 優先して維持・充実すべき施設（複数回答）

・すべての年齢で「医療施設」の割合は高くなっており、特に18～29歳では「保育園」、30～39歳では「子育て支援施設」が最も高くなっていきます。

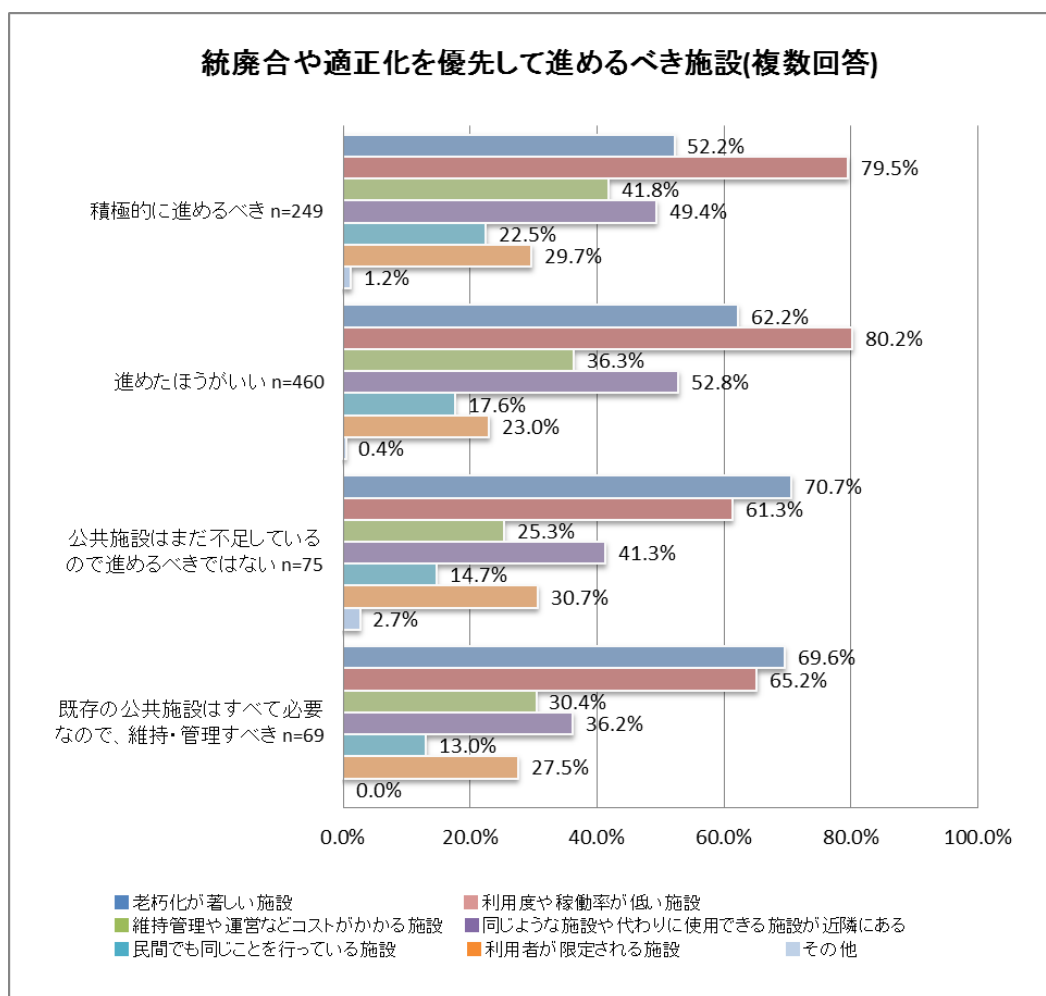


### 3-4 クロス集計結果 【 施設削減の賛否意識 】

公共施設の施設数(延べ床面積)の削減に対する賛否意識(問 5)による傾向を分析するために、問 6～問 8 および問 10 についてクロス集計を行いました。結果は以下の通りです。

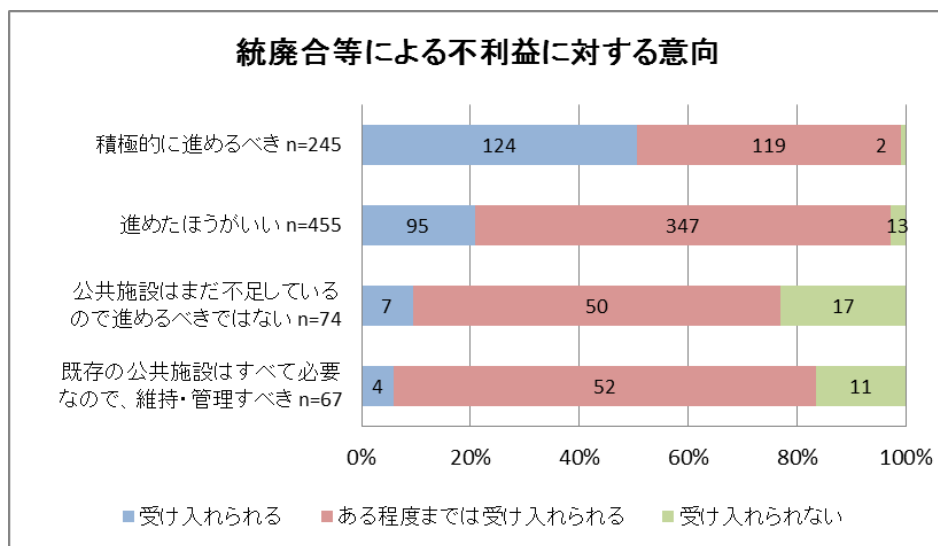
#### 3-4-1 統廃合や適正化を優先して進めるべき施設(複数回答)

・公共施設の削減を肯定(「積極的に進めるべき」「進めたほうがいい」の合計)、否定(「既存の公共施設はすべて必要」「公共施設はまだ不足している」の合計)の意向の違いによる傾向は見られず、統廃合等を優先すべき施設は「老朽化が著しい施設」、「利用度や稼働率が低い施設」の割合が高くなっています。

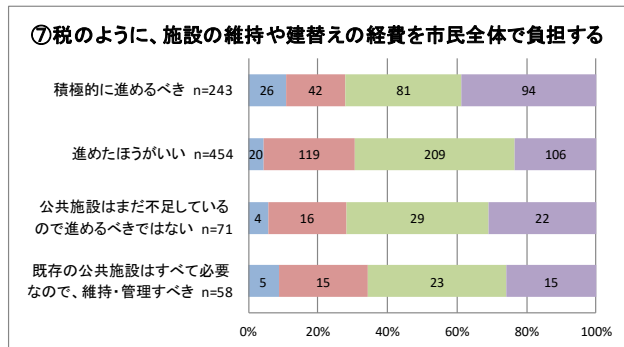
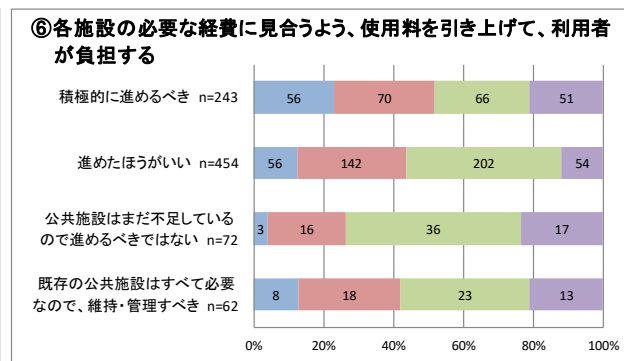
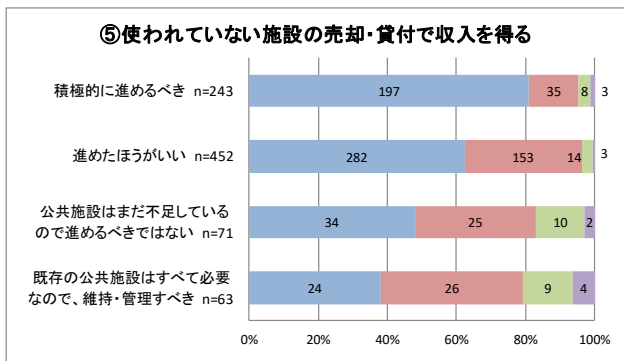
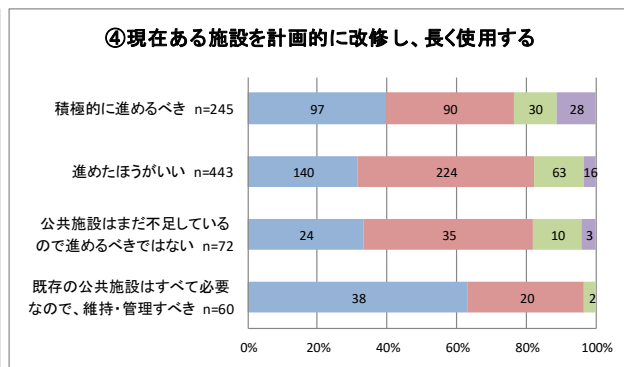
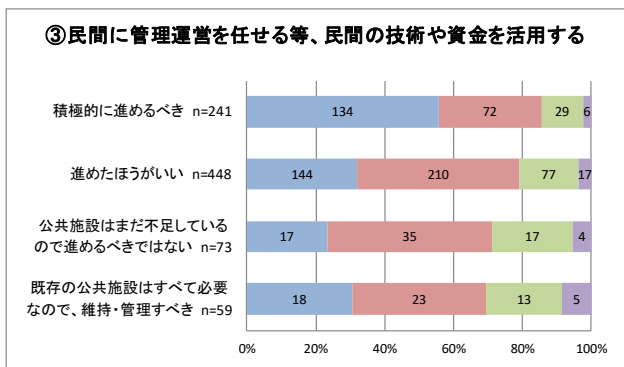
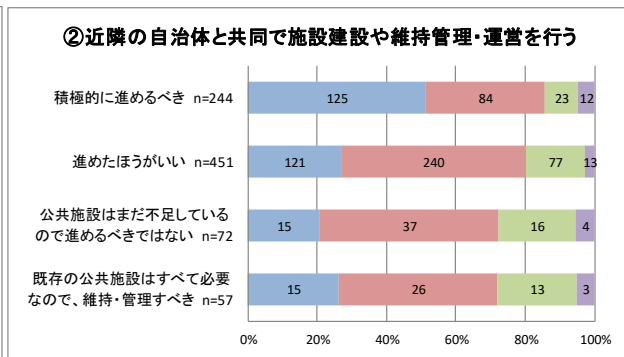
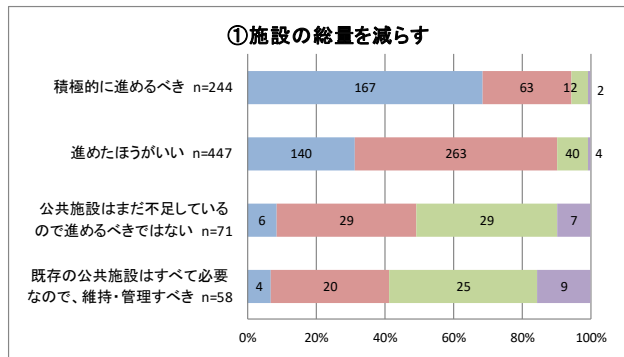


### 3-4-2 統廃合等による不利益に対する意向

・公共施設の削減を肯定(「積極的にすすめるべき」「進めたほうがいい」の合計)、否定(「既存の公共施設はすべて必要」「公共施設はまだ不足している」の合計)の意向の違いによる傾向は見られず、統廃合による不利益に対しては「受け入れられる」「ある程度までは受け入れられる」の割合が高くなっています。ただし、否定的意向を持つ方については、その割合が下がっています。



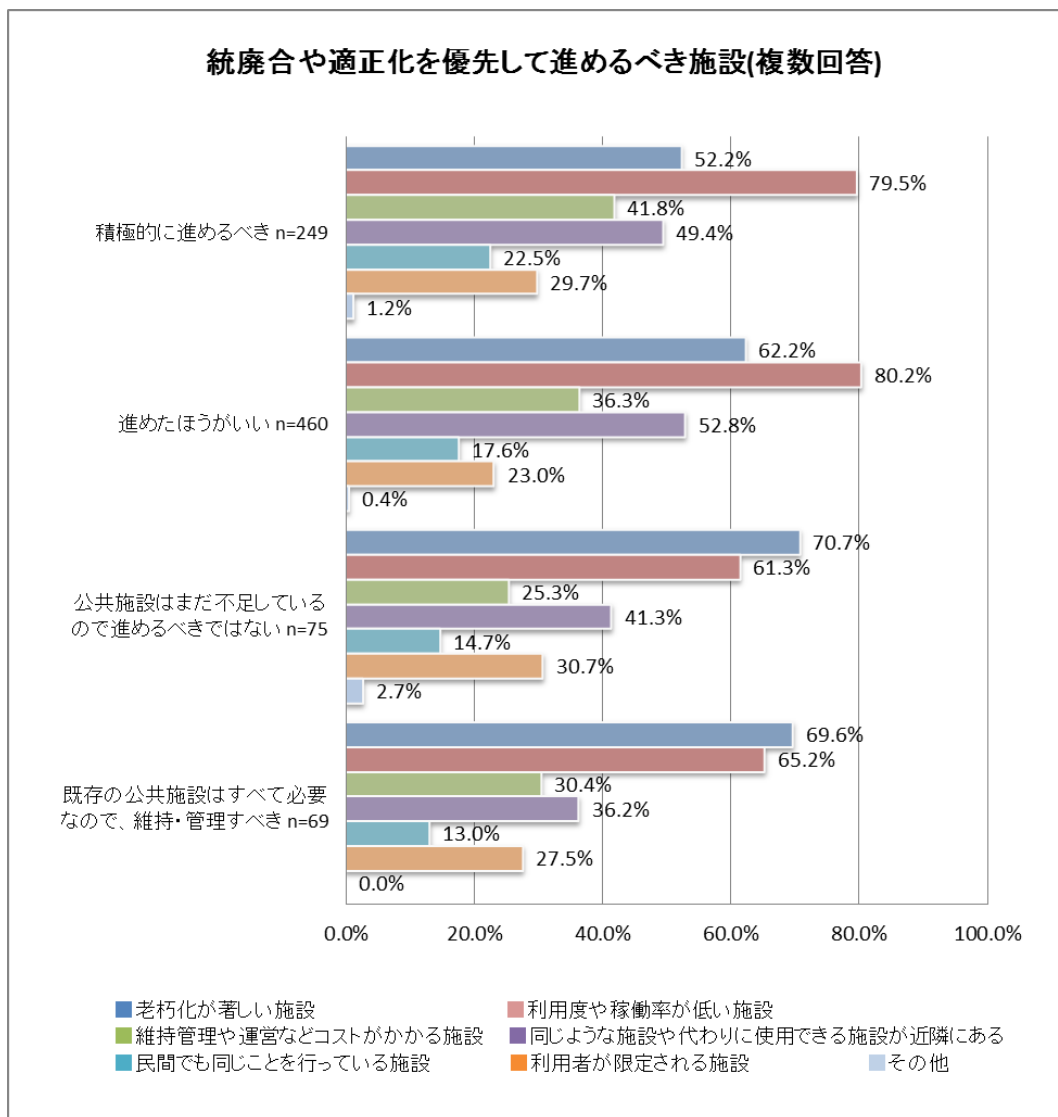
### 3-4-3 公共施設について優先すべき施策





### 3-4-4 優先して維持・充実すべき施設(複数回答)

・公共施設の削減を肯定(「積極的にすすめるべき」「進めたほうがいい」の合計)、否定(「既存の公共施設はすべて必要」「公共施設はまだ不足している」の合計)の意向の違いによる傾向は見られず、優先して維持・充実すべき施設は「医療施設」が多く、次いで「子育て支援施設」となっています。



## 4. 自由記入意見一覧

「問 11 酒田市の公共施設等の今後のあり方について、率直なご意見をお聞かせください。」の自由記入意見 349 件を 3 種類（公共施設、インフラ施設、その他）に分類して整理します。

分類	件数
公共施設	276
インフラ施設	12
その他	61
合計	349

※自由記入意見は基本的に原文を掲載しています。

### ■公共施設

年齢	自由記入
60～69 歳	人口減少、高齢少子化は予測以上に益々進む。松山地域の小学校の統合が決まり一安心しているだろうが、川南地区の統合をにおわせておく必要がある。高齢者の介護施設は増築できるところに 10～20床の増を認めるが、新たな設置は控えるべき。インフラは人口が少なくなるが、その地域(辺境も含め)に人がいる限り、維持を放棄することはできない。金の掛け方に差は出ようが…。市営住宅は減築し、空き家のリノベーションに力を入れ、中心部の活性化を進める。農村部の村の維持は金をやっても人は住まない。都市部に徐々に集まるのは止められない。残りたい奴、残るしかできない奴が住むしかないのが実情。悲しいが…。
60～69 歳	宿泊型、スポーツ施設で県内外から利用を促進し、流動人口を増すことで様々な効果が出ると思う。天童の子供館的な施設が酒田には無い。希望します(駅前再開発にも組入を)。
30～39 歳	有料の施設は仕方ないですが、費用(利用する)が高いと、仕事したいのに子供も預けられず、生活がこれではできません。母親、子育てしている人が働きやすくなる酒田市にして下さい。もっと、助成して下さい。
60～69 歳	例として琢成コミュニティセンターは必要のない施設だと思います。それぞれの自治体に自治会館が有り、無くても近くに文化センターを貸れば良いはずです。年間の職員(?)への支払いなどで自治会費の値上りなど有り、皆それぞれ個々への負担もあります。必要な物への負担は当然の事と思いますが、琢成コミュニティへの負担は不満に思います。
50～59 歳	1. 公共施設の今後については、市職員の天下先になっている現状なので無くしてほしい。自分達のために公共施設を作ることは早くやめて、民官間に管理、運営をさせて下さい。同じ事業だけでなく、公平な選択を公募してほしい。2. 例えば出羽遊心館のケース。ここは大沼市長のキモ入りで京都にもないような日本文化、特に茶道のすばらしい空間を成している。金山杉を配し、建築物と庭園は誇るべきである。ところが近年、「現在の市民」の考えだけで、クラシック音楽演奏で多くの人が走り回る、このことは正しいことか、その建物の本来の意図も充分くんでいただきたい。正しい使い方をしたいものです。そしてふさわしい使い方をする責任を現在でも有します。
60～69 歳	各学区ごとにコミュニティセンターがある様に老人が今後増加することを考えると各学区ごとに老人施設(公共の老人介護施設)が欲しい。緑ヶ丘2丁目に有った旧酒田市養護老人ホーム、松林荘等々。
40～49 歳	今後、改修や建替えのための多額の費用が必要、財源の確保が難しいとのことですが、そういったことが分かっているながら、何故、市役所を立替えたのか? とても矛盾していると思います。今まで興味がなく知らなかったことですが、公共施設、多すぎます。ムダが多いです。将来性のあるものを、今後、作ってほしいものです。生涯学習施設や集合施設、コミセン、保養観光施設、特にこの4つにムダが多いように思います。至急、精査しましょう!
40～49 歳	体育館についてですが市営体育館はいらないと思うんですけど、近くに国体記念体育館もあります。同じ公共施設は二つありますか? 市営体育館も老朽化が進んでいると思うので。

年齢	自由記入
40～49 歳	他の市に自慢できる様な酒田のシンボリックな施設があってもいいかと思う。使用頻度の低い施設が例えばどんな施設かピンと来ない…。財政困難と人口減少、何もないから人は集まらない、集まらないから財政も厳しい…。負のオーラ、悪循環の様。もっとアピールできるものがあればいいのだが…。
60～69 歳	行政の果たす役割として市民の安全確保と将来を託す子供の子育て支援、観光による町づくりだと思います。災害時における避難施設としてコミュニセンターの充実を図る。子育て支援として、コミュニティセンターに学童保育支援センターを併設して要員の効率化を図る。観光事業として着地営業を推進する為、観光施設の充実を図り、関連産業(農業商業)への波及を図る。その為にも早期の山形新幹線延伸の実現が最大のポイントで有り、観光バスの点の観光から駅から観光施設までの線への観光への移行に力を入れて町を散策をしていただき、買物を楽しんでいただく観光を目指す。
60～69 歳	施設の総量を減らすことは基本的に必要と思うが、施設の種類や機能に配慮しながら一律に減らすのではなく、体の弱い高齢者や障がい者、運転のできない年齢層などが利用できなくなるようにすべきと思う。総合支所や保健医療福祉施設などは減量対象外の別枠で考えてもらいたい。ほとんど利用されていない体系施設もみられる。こういう一定の利用頻度を下回るものは計画的に解消を図るべきと思う。
30～39 歳	小さな集会施設等は民間や地域に管理してもらい、総合複合施設を作るべき。観光、温泉施設は維持することが大変ではあるが、統合などせず、なんとかコスト削減を図り、酒田市民や県外からの客が増加するよう、もっと魅力をアピールしていくべき。
60～69 歳	生涯学習施設である出羽遊心館について、酒田美術館に行ったおりに隣なので見て回ってくるのですが、来客もないのに管理事務所には5人程の職員さんがおりました。この方たちの給料は私達の税金から払っているのかしら？とふと思ってしまいました。高齢ではありますが、これでも税金は払っております。
18～29 歳	行政施設が利用しづらい。新潟市、長岡市、他の行政のように土日休日も行政施設を利用できるようにしてほしい。医療機関の充実。
40～49 歳	子供の数が減って、お年寄りが増えるのだから、築浅な小学校の(空き教室→空きがなくても時間帯でシェア等)中に学童を入れたり柔軟な対応が出来れば、新たに作るという、お金ばかり使う発想にならないと思う。将来、統合などで小学校が空けば、お年寄りの教室、習い事、コミセンの使い方でキープして災害時の避難場所としても維持できれば良いと思う。
60～69 歳	美術館については催事の内容がなかなか充実していないせいか、ここ何年も行ってみたいものはありません。具体的にはどれがいいかわかりませんが、中高年にも魅力のあるものが展示してもらえるといいと思います。
60～69 歳	酒田市には道の駅が無いので、国道7号線と日本海東北自動車道酒田ICに西方から出入りが出来る道の駅を作り、大型観光バスが自由に入れる休憩場等を作り、一大観光施設を実現していただきたい。この施設の雇用と収益で酒田市の財政が潤い、公共施設等のために使えたら良いのではないかと思います。
18～29 歳	使用していない施設の維持費はどうなっているのか？ムダなので、ちゃんと後先を考えて使用をやめるようにした方が良い。(売るなり、早く解体するなり)若い人の公共施設の利用が少ないと感じる。(20代)スポーツや集まったり、という時にもう少し使いやすい案内や手順にしてほしい。スポーツが趣味の私のような人は利用したいが、以前、利用をことわられたのであまり良い印象がない。
70 歳以上	とにかく建物はつくらないこと。利用しないものや古く年数たったものは解体か貸すなりする。維持管理や運営は民間業者に道路や上下水道等は生活にかかせないので修理や更新には少し高くても長持ちするように。
18～29 歳	建物の維持、更新に費用がかかると思うが、税金UPは厳しいです。なので、あまり利用する方が少ない、いないような施設の開けている日にち、時間などを限るなどしてはいかがでしょうか。

年齢	自由記入
60～69 歳	合併のため、旧市内では利用数が落ちているとは思いますが、これから益々高齢化が進むと交通の便も悪いので、遠くまで行くのは大変かと思えます。一点に集中して施設があるのはある意味とても使いやすいとは思いますが、なるべく分散してもらいたい。しかし、やはり後は思い切って施設を整理して、多機能に使える施設を残し、一時的に経費はかかっても子供から老人まで気軽に利用できるようにしてほしい。
40～49 歳	古くなった施設や、利用者の少ない施設は閉鎖すべきだと思う。無理にお金をかけた所で誰かの得になるのか？酒田市はただでさえ借金が多いのだから考えるべき事はたくさんあると思う。ムダが多すぎる。
60～69 歳	市民の声がとどかない。市役所も新しくなるので、外部に出ている、中町庁舎、商工観光課、船場町保健施設、とにかく1ヶ所にまとめることが大切。民間でスポーツジムを作って運営しているのにどうしてわが中町にスポーツジムを作るのかわからない。この施設には土地の購入の話もなく決められていた。現在の財源がないと言うのに、どうして箱物を作りつづけるのか、復興特列債で施設をたてつづけにたてているのか、復興特列債を使つての借金はどのくらいあるのか何年間特列債の借金返済があるのか、あきらかにすることが大切。財源についても現実を表わしてほしい。少子化、高齢化に向けて進んでいるのに市職員がわかっていない。市民との話し合の場がない。パブリックシートのある場所がわかりづらい。もっと市民の意見が取りやすい場所にあるべきである。各コミセンにも出して下さい。市職員はスペシャリストの集団なので私的活動にも参加するべきである。コピーは銀行のある場所に。利用する目的もない統合した小学校や施設は解体するべきです。地域の住民は高齢化が進んでいて各学区にあるコミセンは遠いです。各自治会に予算を多く出してもらいたい。地域包括を考えるのであれば各自治会の予算が必要と考える。中町ばかり計画を立てるのではなく、駅前商店街の生きる道を考えてほしい。図書館を建てる計画があるが商店街の復活に力を入れてほしい。とにかく駐車場を沢山つくってほしいし、巡回バスをもっと多く動かしてほしい。観光地の巡回バスを出してほしい(数多く!!)。現実、現状を良く知ってほしい、伝えてほしい。酒田市の総合計画を良く読んで理解してほしい(職員)。100人計画何をしているのか、その計画を読んでいる職員は何人いるのですか。
40～49 歳	観光施設に関しては、行ってみるととても良い所なのにアピールが少なく、観光施設として中途半端な感じがする。スポーツ施設は屋内テニスコートやかんぼが利用料が高く、公共施設としてであると利用者は大勢いると思う。産直には毎週のように買い物しに行くが野菜が新鮮で安くおいしい。ただどこも売っている物が同じで個性が(各店の)ない。
50～59 歳	民間委託ありきではなく、まず第1歩は複合施設にし、市民が安く利用できるようにすべき。酒田市への移住する人が良かったと思える環境づくりが必要。利用者数の少ない施設は代用施設にするなど工夫し計画していくことが望ましい。問6 その他回答「社会保障にかかわる施設は複合することによる費用対策効果を検討すべき」
40～49 歳	稼働率の低いところやコストのかかる施設は利用者が少ないと思うので適正に対処してほしい。
60～69 歳	酒田市の公共施設においても①他の市がやっているなら同じように建設した、②余り利用者が少ない施設を見ると、便利、一部の声を取り入れて建設したと思われるものもある。こうした施設は新・旧関係なく統廃合してもらいたい。
60～69 歳	酒田駅周辺の街並をよくしてほしいと思っています。
40～49 歳	例えばイオンモールのようなさまざまな施設を集約した大型施設がおもしろいと思う。年齢問わず、必ず人が集まる施設。スポーツ施設は県内でかなりおこなわれていると思う。まずナイター施設がない。鶴岡市、新庄市の小学校からグラウンドにナイター設備がある。スポーツ競技成績も酒田市から優秀な成績がない。アンケートをとって、調査結果を発表して終わり。でなく、期待しないが市政に反映してもらえれば良いです。
60～69 歳	公共施設の箱物の見直し<減少>と現施設の安全充実効率化を図り、コスト削減と利用サービスの維持向上を希望！
30～39 歳	障害者にも優しいものであってほしい。障害者コミティーセンターを造ってほしい。

年齢	自由記入
40～49 歳	使うにしろ、企業、もしくは、グループでも何らかの施設を使いたいと思います。しかしながら、参加人数が多いイベントとなると体育館を使いたいと申請した所で教育関連が第一優先で、企業、グループは、その次に当たり、仮に申請が通った所でも使用1ヶ月前に許可告知、という、とても商売が出来ません。また、使用に関して、体育館のコートにシートを敷くかつ、つなぎ目にはガムテープで砂の侵入を防ぐなど赤字になります。それなら、勤労者福祉センターしか選択肢が無いのが一般市民的経済から言えばそうなります。文化センターも有りますが、ここは事実上、公民館であり公民館法が適応し即売会等は禁止になります。この事は、市が条約改正できれば、もっと利用幅が広がっただろう、ですが20年前に市に改正を求めましたが、市は話にもなりません。この使いにくさが赤字を呼び、収集人数低下、利用率低下、施設老化が重なり財政困難は当然の結果だと思います。無論、酒田市には山形ビッグウイングのような展示施設はありません。施設を建てるなら、大型イベントを収容できるようにして欲しいです。以前、ネギサミットにも行きましたが、市内から遠くてサミットとしても、まだ人数激減でガッカリでした。一般市民参加人数より、関係者が多く見える、と言う結果に感じました。まずアンケートを読んでみて、マネジメントの点から言えば、公民館法を酒田市では市条令として一部改正を加え即売会を可能にする事。多機能、合理化とは言え、企業から言えば、教育関連が第一優先なら結果は以前と同じです。酒田市でイベントをする理由はあれども、場所がないなら合理化したとして、以前と代わり映えもしないなら市民がやる気を起こすでしょうか？まして企業なら撤退するでしょう。継続的に事を運ぶなら、それなりに市議員も条令改正に動いて欲しい。市民だけに当てはめるだけでは無く、役員、市長も、解決法はある事を知って欲しい。
60～69 歳	市の考えをゴリ押しするのではなく、まず計画を開示して住民に説明し、意見を聞いた後に、撤退や縮小・修正もあり、その上で、何度もていねいに説明して了承をもらうべき。酒田市は市職員のものではない。災害時のニュースを見てもわかるように、道路・橋・上水道はなければ生活できない。生活インフラの改修を最優先すべき。建物は「あったらいい」程度の不要・不急のものは廃止すべき。ハコモノには人と金がつきもの。どんどん減らすべき。ごく一部の市民に甘い顔を見せてダメ。どうしても必要な建物であれば、高齢者でも使えるように、3階以上の複合施設にしてエレベーターをつけるべき。幼児から若者、保護者、高齢者の全ての世代が使えるように集約すべき。経営者意識を持ち、経費圧縮の考えを頭から離さないこと。税金という、人さまのお金を使わせていただくという気持ちを市職員全員が持つべき。鶴岡市の文化会館のように、生活に絶対的に必要でないものに何10億かける愚をまねてはならない。他山の石にすべきだ。問6 その他記入：一応①～③につけたが、各々施設で理由は一つではないと思われる。受益者負担をどのように市では考えているのか？
40～49 歳	高齢化が進んでいるので、その類の施設は充実させてほしいです。
50～59 歳	駅前の開発・整備に力を入れてやってほしい。
30～39 歳	スポーツ施設等も、中途半端な施設が多く、駐車場の確保など、交通の便の悪い所などと、本当に集客する気、発展する気があるのか疑問に思う、施設だらけだと思う。先進のスポーツ施設を持つ、又は、集客する為の方策を良くしている、市や県の情報を取り入れているかが疑問に思うのは自分だけでしょうか？
60～69 歳	民間にまかせられるものはどんどんまかせて管理運営をしてもらう。市職員の定数も減らして行って職場もシェアしてUターンやIターンを増す所になれば良いのでは。若者の職場を増し考え方も新しい風が入れば利用する若者も増えそうな気がします。問6 その他記入：施設が同じ様な形にならないそれぞれ特徴があれば良い
18～29 歳	利用する人が少ない施設を削減し、他の施設に費用を回し、充実させた方がよい。若者が興味を持てるような施設を増やしてほしい。
40～49 歳	市民が必要としているものと、実際にある施設には、大きな違いがあると思う。何かを企画する時には、公務員ベースではなく、中小企業会社員ベースで考えて欲しい。本当に求める物は、広く意見を求めなければわかりません。
60～69 歳	①特定のしか使わない施設を作らないでほしい(遊心館)。②もっと計画的に学校施設を考えてほしい。平田中を建設してすぐに二中と合併した。小学校は中平田小の立派な学校があるのに。③温泉施設は無くしてほしい。

年齢	自由記入
18～29 歳	人口減、税収減に対応するため利用者の少ない施設の統合、廃止を進めていくべき。老朽化が進んでいる施設に関してはできるだけ改修しながら長く使い、どうしても新築する際は熟慮のうえで行ってほしい。
40～49 歳	雪の降る土地なのに冬期間使用できる施設が少なすぎる。また、スポーツ施設が競技によって充実度が違うと思う。冬期間や夜間に利用できる(照明など)グラウンド(屋根付)が必要だと思う。
50～59 歳	公共施設マネジメントの導入にあたってのアンケートでしょうか。現状を把握し、財政運営と連動させながら管理・活用出来るよう、期待しています。人口減少の中、規模は小さくても中身が充実したものであれば活用もしやすくなる。活用するための交通手段や使いやすさなども考慮して欲しい。新しくつくる→賢くつかうと何かで目にしました。広域に目をむけ、将来に合った計画を希望します。
60～69 歳	市役所の新築で箱物は終りと思うが、消防署、市営体育館？くらいの建て替えが必要。箱物はこれで終り。修繕して対応してもらいたい。また、旧酒商・酒水(県の物)・酒工(県の物)をどうするか。商工会所等のビルにした方が良いのでは。Pも充分取って、利用しやすい施設にしてもらいたい。
40～49 歳	公共施設があっても、ネット予約でとれないと使用できない。
18～29 歳	私は一人っ子で、今、父親がガンで寝たきりです。病院で 面倒を見てもらっているのですが、いずれは母親も高齢になります。もっと家の近くで面倒を見てもらえる施設が増えれば通う方も楽です。マイカーが無いので自転車で通える所が増えて欲しいです。お願いします。
50～59 歳	もう少し郊外の方に公共施設を持って来て良いのではないのでしょうか。町の中では駐車場も狭いし、今は車社会なので。
70 歳以上	TUTAYA 図書館は古い資料等を捨てる等評判が良くないのでやるべきではない。津波被害者の過去の資料が失われるのではないかな。また博物館等は住んでいてもインフォメーションが聞こえてこないのももう少し宣伝等すべき。そして、施設が一元化され、減少した際は公共交通機関を増やしカバーすべきである。一元化する際に必要な施設は僻地にバラバラに作らないで、駅前あたりに集めれば交通の便も良いのではないだろうか。
40～49 歳	酒田駅周辺整備事業のプラン、すばらしいと思います。ぜひ実現させて下さい。日和山公園(白崎医院側)に遊具を置いていただきたい。夏場日陰になって遊びやすいそうです。
50～59 歳	利用者数の少ない施設に対しては維持費も掛かる訳で、使用少数施設は統合して縮小すべきではないか。
18～29 歳	若い人が都会に出て行く必要がなくなり、人口が増えていくように公共施設がより使いやすく、それがあることで生活しやすくなってほしい。
60～69 歳	公共施設のハード面もさる事ながら、ソフト面での充実にも心掛けてもらいたい。独居老人で外出出来ない方、近所付きあいのない方、これから増々増加する事が推測される。高齢者対策と子育て支援、保育所・児童センターが足りていないなどは、人口動態予測の怠慢。将来のビジョンが無さ過ぎる。
70 歳以上	松陵学区コミュニティセンターを利用しています。太陽の家として省エネに配慮した建物ですが、大ホールに冷房設備がなく、夏ともなると暑くて入館が困難な状況です。他の部屋にはクーラーがつけられていますが、人の多く集まる大ホールにクーラーがなく、大きな扇風機だけでは対応出来ません。大ホールにクーラーをつけて頂ければ有難いと思います。
30～39 歳	少子高齢化が進んでいく中で、若者が進学や就職などで都会へ出ていっている現状があると思う。公共施設等を充実させることで移住者を増やすことにもつながっていくのではないかな。
60～69 歳	酒田市の公共施設の状態を改めて知ることが出来ました。施設も月日のたつことにより老朽化が発生してきます。多種多様の施設も使用する人の減少により、無駄が出てきます。施設の複合化、統廃合を実施して、有意義な使い方が出来たらいいと思います。2020年には駅前タウンに複合施設が完成することのこと。一部の人達の使用ではなく、多種多様の施設完成を楽しみにしています。博物館等(美術館、土門拳記念館、旧鎧屋等)は、酒田のシンボルです。不自由のない様に維持していただきたいと思います。観光の一環として大切です。輝く酒田市にしてほしいです。
50～59 歳	若い人達が働きがいがある会社が来て、人が集まれば保育園なども多くできる。公園も多くしてもらいたい。

年齢	自由記入
60～69 歳	図書館を他地域に移す計画があると聞きましたが、本当でしょうか。今の図書館のままで良いと思っている訳ではありませんが、市民の声を聞く場を設けてもらいたいと思っています。他地域ではツタヤを利用した図書館ができていますが、図書館に関しては民間を利用するのは良くないと思っています。私は65才を過ぎ、体の具合もあまり良くありません。本を読む事は残された数少ない楽しみです。現在の図書館より、もっと充実した内容の物ができればいいなと心から願っています。もしどうしても移転の必要があるのならば、大変でしょうがルンルンバスの様な移動の手段も考えていただければ、とてもありがたいと思います。
60～69 歳	各地の公園(小規模)の植木を伐採して更地にする。消毒、草取り、剪定等のコストがかかりすぎる。災害時の避難場所だけの役割だけで良いと思う(最近若い方々は植栽に関心が無いと感じる)。施設の職員の天下りでなく低賃金の一般のパートの方を募集(認識人)すべきだ。
60～69 歳	公共施設の統廃合と人員の削減。酒田(7号バイパスと344号線の交差点、ダイナム向かい辺りが最適では)に大型の道の駅を(活性化のため)作って欲しい。市民減少の中で市議会議員の人数半減すべきである。政務活動費の使用目的公表義務化。公共施設等の意見ではないが宜しく御願します。
40～49 歳	すべてが見てくればかりで中身がないから使用しない。
50～59 歳	政府のやつは子供、老人ばかりとりあげられ、中間の人達にはなかなか何も恩恵がない。中間の人々にも楽しめるような施設があるとよいナ。
40～49 歳	老朽化や高コスト、利用者の人数など、単純に数字だけで判断すると、本当は必要な施設が削減されかねません。八幡に住んでいる身としては、現状でも旧酒田市内へ行かないと、利用する施設がない印象があります。車で移動出来るうちは良いですが、年をとって車が運転出来なくなった時、バスも限られている八幡に住んでいられる自信がありません。民間ではなく公共施設なのですから、市民が住んでいる地域に関係なく、出来る限り平等に・・・が理想です。
50～59 歳	出羽遊心館は不要だと思います。(一般市民の使用頻度の低さや使用料の高さ、維持費の高さなどから)
40～49 歳	人口が減っていく中で元気になる場所をしぼって、その中で色々な事が出来る施設を作ってほしいと思います。
30～39 歳	適正な施設数で民間とも共同した運営の実施により、市民へのサービス供給を頂きたいと思います。
50～59 歳	毎週図書館を利用しています。今以上に本の数を増やしてもらいたいです。
50～59 歳	老年層向けの施設だけでなく、それ以外の年齢層でも使用し易い施設が欲しい。例えば夜間や休日にも利用できるなど。コミセンの講座なども若者や子供向けの内容にするなど。
18～29 歳	利用者が必要だと思えるような公共施設が欲しいです。
40～49 歳	うちには障害を持った子供がいますが、福祉施設以外利用している公共施設等はほぼありません。公園にしろ、障害児が使える遊具やトイレの環境もありません。健常の児童が多く利用する公共の施設の中に障害児が遊んだりできるスペースはありません。公共の施設のあり方について大事な課題ではありますが、障害児障害者利用できる、誰でも平等に利用できる施設の充実をお願いしたいです。財源の確保については周りの主婦層に聞いたところ、市議会議員の人数を減らす。また市議会議員への退職金の意味とは??市民には理解できないことが多い。母子家庭で本当に困っている家庭は確かにいますが、周りには手当が欲しい為に偽装離婚したり、男性と同居していても籍をいれない母子家庭の方もいる。きちんと調査したうえで手当を支給すべき。市職員の中で長期休職している方・・・休職理由をきちんと調査すべき。休職中も給料が払われている訳ですから・・・。これら、すべて税金が関係することだと思います。
40～49 歳	酒田市の図書館の学習室を平田にある図書館にある学習室みたいな感じにすると使い易いと思う。産直などよく利用するので農家の人達での運営をすれば、その日に入った食材を使つての料理とかを教えてもらえたら嬉しいです。東京に住んでいる友達が産直の野菜が大好きでよく送るので、親しみ易い人がいたら買に行き易い。
40～49 歳	利用費が安く、使いやすい状態にしてほしい。

年齢	自由記入
60～69 歳	学童と高齢者が一緒に過ごせる施設があったら良いと思う。例(学童の遊び場、高齢者のボケ防止運動施設の一体化)
60～69 歳	各地区に複合的施設。1F 医療・集会所・スーパー、2F 行政・託児所・デイサービス、3F 図書・美術館・障害学習など、まとまった施設。災害時等も活用できる物。子供から年若い人が集まれる毎日行きたくなる施設。地域の方が協力して清掃、管理し、費用減少になる。私も協力します。問3 コメント: 現在就労中、次年度より退職の為、活用したいを楽しみにしている。
60～69 歳	使用されていない施設の維持費(草取り・手入れ)などの無駄が目につく。閉館する(売る)べき。公園含む。
30～39 歳	子供が気軽に遊べる施設をもっと充実すべきです。安全で楽しい遊び場ができるといいと思います。
70 歳以上	1、公共施設について。公共施設を利用する人は少々遠くても現在は車社会ですので駐車場を大きくしていれば不満はないと思うし、各地区にバラバラある施設を統合したらよいのでは。2、自治会利用者の活用。いつも利用している方々を活用し、利用できることであればそれらを活用しては。
60～69 歳	現在使用、利用数の少ない公共施設はなくしてもらいたい。追伸、個人の空き家の撤去問題に力を入れて頂きたい。
50～59 歳	市役所が月1～2度、土曜日の午前中だけでも開いていると助かると思います。職員の方は交替勤務するなどして、サービスの充実になればよいと思います。美術館等のパート勤務の方は年配の方が多いようですが、若い世代で仕事を探している方を採用することがあってもよいと感じています。高齢者の割合が年々増加していますが、若い子育て世代の方たちが利用したい、利用しやすい施設を紹介して、そこでコミュニティができればよいのではと思います。将来にわたり長期間納税していかなくなければならない世代の方々が、楽しく利用できる施設があれば良いと思います。
30～39 歳	使用しなくなった建物が老朽化した場合は、危険なので早めに方向性を決めて対応してほしい。維持費のかかる美術館や出羽遊心館は本当に必要なかと思う。子供、老人等使用する機会の多い施設を充実してほしいと思う。
40～49 歳	5月の上旬に市役所の市民課を利用したが、連休中だったので大変混んでいた。新しくなった割に、座って待っている場所も少なく、ずっと立って待っていた。職員の対応も誠意が感じられずとてもがっかりした。月に数回でも良いので、土日曜日に利用できるようにしてもらいたい。酒田市の小、中、高校の建て替えがだいぶ進んだが、体育館が狭い。近隣の鶴岡、秋田の学校の体育館はとても素晴らしく思う。大会などで応援に行くが、酒田は応援する場所もない。
40～49 歳	酒田市の特徴を生かした観光物産などに力を入れるべきだと思う。今さらながら、市役所がなぜあの場所にしなければならないのか疑問です。
30～39 歳	今後利用者が減り、管理する人も高齢になっていくのであれば、インフラを充実させ、施設数を減らし、施設の中身を充実させてほしい(使いやすさ、管理のしやすさ、利用しやすさetc)。地域の小さな負担が減るように宜しく願います。
50～59 歳	たとえば公園等の利用が少ないところが多々あると思う。又、整備された公園であっても勝手に使っていないものかどうかわからないところもあり、そのせいでせっかく作った施設でも利用されていないのが現実である。今後はムダを省くべきである。
40～49 歳	市役所のように老朽化により建て替えも必要だと思う。駅前開発の為に必要な金額もあると思う。しかし、市民の税金を利用するというのを忘れないで欲しい。見栄を張って立派なものを作るより、財政に合う金額で、1円でも安く削減できるように。図書館、市役所以外、利用する機会が少ないが、その理由の1つに施設の利用の方法(広報は毎回見っていますが)がわからない。行きたいと思うイベントがありません。遊具の多い公園が欲しいです。交流ひろばの遊具では、小学生にはつまらない。学区外なので、親と一緒にないと遊べないです。小学生の宿泊研修、観光客誘致に力を入れますので、診療所の医師常駐をお願いします。今回の調査もかなりの費用が必要だと思われます。外注作業してますし。ぜひ無駄にせず、未来の酒田のために反映されることを期待します。
60～69 歳	体育施設(体育館)が不足していると思います。鶴岡市の現状を見ても学校開放をして、ある程度使用者の利便をはかっている様です。
60～69 歳	亀ヶ崎には防災の為の施設がない。このままコミセンを造らないのならばどのように各自治会は活動すべきか? 酒田市として各部で考えてほしい。よろしく願います。



年齢	自由記入
50～59 歳	統廃合で利用の無くなった施設の次の利用方法(民間への売却、別の経済活動への移行)も次の課題としてお願いします。無人化のままでは危険でもありますので。
60～69 歳	コミセン等は有効に活用されている。八森壮等の健康器具等、どうなっているのですか？再利用して有効に活用してください。お願い。以前は宿泊施設もあって便利でした。無駄にしないでください。わざわざカーブスまで行かずとも使えればそこで(運動)したいです。希望します。公務員は忙しくて毎日、7時8時は当たり前。80歳の姑が記入しました。
60～69 歳	資料のイラストのように多機能化、複合化を目指してほしい。よく民間、第3セクターなどに任せて失敗の話聞く。それはやめて欲しい。自分は高齢者で収入もなく税負担増は困るが子供達にも税負担増ではない方法を選んで欲しい。
50～59 歳	東禅寺コミセンと亀城コミセンは前みたいにいっしょで行事を行っては良いのではないか！と思える。
60～69 歳	街中と違い在の方は交通機関が不便なのでコミセンはあった方がよい。
50～59 歳	たとえば、1つの建物の中に保育園や子育て支援センター、福祉センター、図書館などを一緒に作るのか(本当なら駅前とか町中とか便利な所に)すると便利だと思いますが・・・。市民が必要としている物はなくさないで欲しいです。
50～59 歳	健康センターの検診内容の充実することを希望します。働き盛りの人たちが亡くなってしまっていることが最近特に目にします。お父さんであったり、お母さんであったり・・・。いくら公共施設があっても人がいなければ意味がない訳で(利用する方、それを守る方)。市民一人一人がまず元気になる。外へ出かけられる身体づくり。近隣が声を掛け合い少数単位でもできる身体づくり(自治体単位か隣組単位)。即効性はないかもしれませんが少しづつご近所さんが元気で笑顔が増えていけばいいなど。まとまりなくてすみません。東京在住の小学生の男の子が酒田に遊びに来てスワンパーク辺りで海を見てしみじみ「疲れがとれるね～」と言ったそうです。
60～69 歳	少子高齢化で公共施設も変化しなければいけないと思います。すべて税金でまかなわれている事を忘れてはいけないと思います。若い人たちは仕事が忙しくて又、生活に追われ、そんなに美術館図書館に行っている余裕のある人がどれくらいいるのかと思います。高校生、大学生ならまだしも。それよりいつかはお世話になる病院とかはしっかりとしたもの欲しいと思います。又、福祉施設等も同じです。
40～49 歳	未来を担う人たちのための施設を優先していただきたい。生きていくこともままならないということのないよう、弱者の方をみんなで支える公であってほしい。庄内の市町が共同で利用できる施設であれば、市町独自で維持していく必要はないと考える。広域連携を進めていただきたい。
50～59 歳	つかわれぬ施設はいらない！新しく学校作るなどむだ！
50～59 歳	駅とその周辺の開発。中町とその周辺の開発。あまりにも悲しい現実がある。
18～29 歳	一時的にお金がかかっても長く使える施設をつくって欲しいです。
70 歳以上	施設のPRを。
50～59 歳	スポーツ・文化等の施設は減少させないで欲しいです。医療施設等に関しても、地元以外からも来るような進化的に考えてほしいです。子育てと老人の問題を離して考えるのではなく、一緒に関わりをもって施設利用が出来る工夫が出来るといいと思います。個人的な希望として図書館の自習室や利用時間を長くして欲しいです。せめて文化センターが終了する前位まで、お願いしたいです。
50～59 歳	市役所の利用時間を平日週1日だけでも19時まで受付可能にしてほしい。又、日曜日を月に2回、午前中のみ利用可能にできないでしょうか。仕事で、時間が取れない時とても助かります。現在は家族の協力で平日時間の取れる人が窓口に行けますが、ひとり親家族の方はとても不便を感じているようです。
40～49 歳	公共施設の利用頻度の少ない施設があるとするならば他の施設と一緒に運営するのもありかと思えました。
60～69 歳	市民の負担になる行政施設にはあまりお金はかけない。もっと酒田を元気にしてほしい。人口が減っても医療施設は充実して欲しい！

年齢	自由記入
40～49 歳	<p>施策内容がおかしい。いきなりこちらに公園などの維持管理などと言われてもわからない。いかにも地域住民側に押し付けている内容とばかり感じられる。それよりもまずは、他の点での市での金の無駄遣いを検討すべきだと思う。いらぬ所での道路拡張や、地下道をつくらうというバカな計画はやめた方がいいと思うし、相生町の明るすぎる街灯、他には舛添さんぼい人がいないかとか、無駄を削るのが先だと思う。私は個人的に新しくなった競技場のことで非常にショックを受けている。私だけではない。同じ思いをしている人はたくさんいる。問題だらけの競技場だ。大会の時にはスタンドからトラックしか見えない。走り幅跳びの所がスタンドに座ると全く見えない。一番下の所の角の方に座って低い姿勢で見ていただければ他の観客にさほど迷惑をかけずにすむのだが、たいいてい人は一番下の柵の所にズラッと並んで立ってしまっ下から3、4段目の席は座ってもトラックの競技も見る事が出来ない。左側の砂場の所はスタンドが無い部分なので横から見る事が出来ない。もっとスタンドの幅が欲しかった。倉庫の上にあたる部分には長い電灯を立てたのか？スタンドの一番上の段では頭の上にスピーカーがあって時々びっくりするような音で放送が入るので座ると心臓麻痺が起きそうになるので避けている。県大会の時には他の市町村の子供達も文句を言っていた。「何だ、この競技場、最悪」と。他にも建物の2階のスペースの使い方もイマイチのようだし、泥棒も入ったことがあるようだ。スタンドの両サイドには小さい子供が体を乗り出してしまうような危険箇所もあるし、鬼ごっこ、鉄棒をやって危ない子供に注意しない親がいるため心配だし、迷惑だし、ゆっくり大会が見られないという問題だらけの陸上競技場だ。小学生がたくさん出ている大会の時によくある光景なので一度体験してみたいはいかがでしょうか。あのスタンドはもしアナウンス室を今の場所に置かならば、すべてずらしてつくるべきだった。位置も幅も高さもデザインも全部間違っている。100mスタート地点の風もひどい。せっかくネットをはっていただいても、またいつ倒れるのか心配。またお金がかかるのだろう。実は競技場の用具を入れる倉庫の戸にはかぎをかける時にズレが生じてかけにくいという欠陥がある。一応はかかる。いつも大変。ずっとこの事を伝えたくて伝えたくれたまらなかつた。おもいっきり書いてしまった。日頃の練習はいいが、本当に大会はひどい！ひどすぎる！酒田市民のモラルもだろうが、競技場の構造によるものはかなりの影響だ！せっかく新設する公共施設は利用者が納得できるものをつくるべきだ。市役所建設をぜいたくな構造にする必要はない。コミセンは地域の人々の交流に絶対必要。スポーツレクリエーション施設は危険が無いようにチェックすべき。保健福祉施設、医療施設は大事。子育て支援は酒田でどのように行っているのかいまいちわからない。</p>
50～59 歳	八幡斎場をしっかりと修繕して使いやすくして下さい。
60～69 歳	年金生活者としては無料又は低料金で使用できるならば利用したいと思っておりますが、最近の物価高や消費税増税の予定を思うと、公共施設が有料化になれば足が遠くなりそうです。酒田美術館も以前は年会費で出かけた時もありましたが、1回の鑑賞券も高く感じられ遠のいている傾向です。
40～49 歳	老人向けより子供が利用できる施設の充実を計るべき。人口減をゆるやかにする施策が必要。
60～69 歳	積極的に民間、企業等の資金、知恵を活用し、施設を長く維持していくべき。建物の維持費よりも人件費が高くつく時代です。この件を検討したらいかがでしょう。
60～69 歳	市内にも格安で使用できるスポーツジム(出来れば女性専用)があっても良いと思う。
30～39 歳	<p>○少子高齢化が進む中で各公共施設のニーズをよりシビアに考えていく必要があると思う。(費用対効果、数字分析)○インターネットの普及の割には観光関連の施設等宣伝不足のような気もする。○利用する側で考えると、心なしか施設が暗い。さみしい印象を抱く。サービス向上、品質向上を図った複合化(統合)や運営、管理の見直しは必要と思う。</p>
30～39 歳	<p>何故このタイミングでこのアンケートを実施したのでしょうか。立派な市役所は本当に必要か問うべきではなかったですか。マイナンバーが施行され、コンビニで様々な手続きに必要な用紙が手に入る様になり、ますます、役所の利用頻度は減るのではないのでしょうか。このアンケートに回答する2000人が、問8で利用者が負担するに実施すべきと判断した時、一番の利用者である職員は一人あたりどの程度負担するつもりですか。少子高齢化の加速がマイナス影響なのは明らかなので、その問題の解決に繋がる施設等を充実させた方が市の未来は明るいのかなと感じました。</p>

年齢	自由記入
60～69 歳	1、余目に有る町営体育館内に町民は550円、町民外は1ヶ月900円とスポーツジムの屋内が有る。酒田にはないし、年齢に関係なしにわざわざ余目迄行って体を鍛えている人が多いみたいなので、その様な施設も増設してみてもいい。2、比部公園は若年、老年、冬季以外は集まっている人が多い。その中で今、グランドゴルフが老人クラブで盛んに行われている。北部公園は泉学区の中心的位置に有るので、地面に「芝」を植えて、グランドゴルフが出来る様に希望する。3、スポーツをしない人はいこの場として、図書館が酒田駅近くに有れば良いと思う。駅前開発で色々プランが有る様子ですが是非、駅前のビルの中に図書館、又ホテルの数も少ないので駅前に色々のレクリエーション等の施設を作してほしい。
50～59 歳	災害に強い街づくり。市民の避難所や備蓄品等の整備。いざという時に公共施設がつかえないと困る。
50～59 歳	施設運営等にあたり、施設長等には天下ではなく、一般公募にすべきである。
50～59 歳	市役所近辺に公共施設等を集中させる。
60～69 歳	各施設の場所、内容の詳細などについて広く情報を発信して施設利用率の向上を計る。
60～69 歳	公共施設は利便性のよい場所に集約してほしい。
60～69 歳	新しく建設するのではなく、現在ある施設を計画的に改修して長く使用する。(スクラップ&ビルドの時代は終わった。)
30～39 歳	双子、三つ子等多胎児でも利用しやすい施設。
60～69 歳	ムダなものは何か。何が一番必要か。施設は多目的にして、効率的に利用できるように。また、利用するためには多くの人に利用できるように、交通の便も必要ではないでしょうか。
50～59 歳	図書館の学習室はありがたく利用させていただいているが、利用人数が少ない時はまじきりで小部屋にする等すれば、冷・暖房費の削減になるのではないかと。部屋が広いのでもったいなく、申し訳ないと感じることがある。
50～59 歳	公共施設の維持、更新に多額の費用がかかるのは仕方がないことなのかもしれないが、市民全体で負担していくのは大変なことだと思います。酒田市に若者が働ける場所を増やしたり、観光施設を増やして、他県からたくさんの人に来てもらえるような、魅力あるまちづくりをめざして、酒田市に税金が入ってくるように考えてもらいたいです。
40～49 歳	道路は非常に整備されてきたと思います。こんなに整備しなくてもいいのではと思う道路もありますね。十分だと思われます。公共施設も十分にあるように思われますが利用者が少ないように思われます。利用の仕方が分からないのか、使いにくいのか、あることを知らないのかも知れません。その情報をうまく伝えていければもう少し利用が増えるのではないのでしょうか。また、酒田市の人口が心配です。このペースでいくと近い将来、なくなってしまうのではないかと心配されます。何か目玉になる公共施設を1つ作って頂くとかしらないと何も変わらないように思われます。
50～59 歳	今回のアンケート調査に関し市民全体2%の意見を聞いて参考になるのでしょうか。全戸配布にすべきでは。本気度が感じられない。市民の人口が減少しているのになぜ道路拡張等(新堀～東町)(駅東～駅前の地下道)が必要なのでしょう。また駅前に大型の複合施設の建設が予定されていますが、建設後のランニングコスト等考えているのでしょうか。他の自治体で失敗しているようですが、負の遺産になりませんか。再考を希望します。
60～69 歳	施設の複合化にした場合、遠くなる方は行きづらくなるのでは、閉じこもりの老人が多くなると予想されるが。
50～59 歳	この質問はズルイと思う。意味があると思うのでしょうか・・・？優先的に維持、充実していくべき公共施設？利用者の方々はそれぞれ必要としているのでしょうか。市ではそれに対し何をしているのかわかりません。市内、市外、県外に対してのPRの仕方が悪いと思います。※酒田職安、どこの管轄かわかりませんが、とても不愉快です。皆んなが満足利用は無理だと思います。ただ少しでも思いやりのある対応、行動に期待します。ありがとうございました。

年齢	自由記入
50～59 歳	施設に利用すべく来た人のみしか、そのサービス内容が伝わらない。全員ではないが利用が少なくても多くても良いという様な態度の職員の方がいる。使いたくても使うのにためらいが出る。特に、人の集まりが多いところの施設で感じる。全ての人の為のものではないのか。箱物ばかり新しくしても意味はない。少数利用の施設でも、多人数利用の施設より、必要なところ、重要なところはある。本当に必要なこととは、ということがもやもやしている。
40～49 歳	酒田はスポーツ、文化など他県と比較して劣っている。設備不足や指導者不足が考えられる。イメージUPは市の活性化につながると思うし、子を持つ親は移住ということも考えたくないと思う。ぜひ、この機会に見直しに力をそそいで欲しい。
50～59 歳	特定の人しか利用しない施設(美術館、文化センター、コミュニティセンター)は廃止すべきです。今の時代市民間のコミュニティのとり方も大きく変化しています。箱物が本当に必要なのか真剣に考える時期に入っていると思います。もっと若者に目を向けた公共施設のあり方を進めて下さい。老人の意見ばかりを取り入れないで下さい。
50～59 歳	鶴岡市との違いはなにかと思った時、歴史に基づく一定性がない事。せっかく大学があるのに若者が魅力を感じない市になっている。財源を税金で求めるだけじゃなく文化施設を利用して、人を呼び込む事も必要。山居倉庫周辺をもっと整備して、施設を集める。パーキングも中高年にやさしい物にしてもらいたい。田舎ならムダに広い物にするとか？
60～69 歳	働いている人、働きながら子育て中の人をもっと気軽に公共施設を利用できるようになればと思う。
50～59 歳	お金持ちのお年寄りが利用している施設やサービスが多いように感じられる。若くてお金のあまり余裕のない若い人達にサービスを手厚くするべき。
18～29 歳	高齢の方が使用する施設を増やすだけでなく、若い世代の方も利用しやすい公共施設を増やすべき。
30～39 歳	子育て中なので。公園が汚くて遊ばせられない(雑草、遊具のさび、遊具があるけど長い間修理されてない)。酒田の児童館が少ないです。産院も少ないし、産まれても遊ばせる施設が少ないと思います。(医療施設に入りますか?)他の市を見てもっとある気がします。
60～69 歳	地区の公園を全面芝生に。公園に子供の姿が少ないのは？転げまわっても大丈夫な空間を……。設置は市で……。管理は住民自治会で……。皆が足を運びたくなる公園が身近に！！
50～59 歳	古い施設の建て直しは利用性、活用性の無いものは無駄なお金は使ってほしくない。もう決定したのですが、松小の建て替えも地見小、内小が新しいので、それを使えば良かったと思います。今後はこのようなケースが出ませんように。
40～49 歳	光ヶ丘のプールが屋内50mであつたら大きな大会を開催できて市の活性化につながったのではないかなと思う。出羽遊心館は税金がたっぷりと使われている感じがしてしまふ。
50～59 歳	適材適所に施設はあるのでしょうか。災害が起こった時、対応は大丈夫ですか？公共施設は酒田市の大切な財でもあります。しかし、活用方法や観光の財ともなる工夫を市民とともに考えてみることも必要と思います。問6その他回答:酒田市にとり、どの施設が適切に設置されるべきかを考えなければいけない
50～59 歳	子育て支援をしても親が楽になっているだけで子供の学習のレベルアップが図られていない。他県との格差を広げないような施設が必要ではないでしょうか。
60～69 歳	出羽遊心館は布団の展示会に行っただけです。ほんとうにもったいないです。問10その他回答:特別養護老人ホームを早く立ててほしいです。高齢者はみんな言っています。
60～69 歳	前に書きましたが、子供のリハビリの為に遠くに通っていますが、鶴岡とか仙台等に行きます。時間と金と体力がいります。酒田医療センターの空いている所があります。そこをなんとかお願いします。
50～59 歳	学校がどんどん統合され、土地や建物を地域の為にどのように活用して行けばよいのか？？コミセンって使用料取るんですか？びっくりしました！
60～69 歳	文化センターの改修(外壁リフォーム)は必要だったのですか。維持費がかかりすぎると思う。広場(屋外)の利用が限られていて道路からは緑地が全く見えず、水路とかは無駄だと思う。駐車場も少ない。観光客を増やすよう、観光名所作りに力を入れた方がよい。見所が少なく、活気がない。市役所、新舎屋も希望ホールとの一体感がないデザインで平凡すぎるデザインだ。外壁の素材色が悪い。

年齢	自由記入
70歳以上	利用者が少ない施設は積極的に廃止する方向へ考えるべきだと思います。今回の件は市民の代表である市議員が検討を重ね、その結果を市民にアンケートをするべきだと思う。
60～69歳	市は中町にお金をかけすぎ。お金をつぎ込んでも少しも良くなってない。玄関口の駅前の整備もやっと決まったようだが、計画がしっかりしていないから出来るまで心配。酒田の町は全体的に暗すぎる(夜間)。公共施設、企業、町内会に補助を出して、せめて通学路ぐらいは明るく安全を確保する為、常備灯を増やして下さい。
50～59歳	紐付き補助金によるハコモノづくりは今後極力行わないようにすべき。
60～69歳	さらなる少子化を考えれば、松山小学校の改築には疑問を感じます。
40～49歳	今後高齢者が増えてくると思われます。都市部では託児問題が取り沙汰されていますが、地方都市では養老施設の充実が必要になってくるのではないのでしょうか。
60～69歳	市町村統合して十年ですが、その地域での人口、土地の条件により税の使用が異なるように思う。他町の赤字を双方が補う統合ではありますが、結果改善されたようには思えない。車社会なのでもっと合理的に公共施設を減らしてもよいと思う。人口推移からみても、ますます税の赤字は埋まらないように思います。無駄をはぶいてください。人件費とか。
18～29歳	「知らなかった」が非常に多いと感じた。多くの人に知られていないから「不要、無駄遣い」と言われるのではないのでしょうか？多くの人に利用してもらうために告知や活動を支援するのは酒田全体が活性化するためにも「アリ」だと思います。
30～39歳	公共施設をただ減らせば良いのではなく、利用している人もいるのならば、利用者の事を考えてほしい。利用者が少ない施設では、何かイベントをするなど、利用者を増やせるようにしていけばよい。
60～69歳	総合支所は廃止する。支所の窓口業務は各地区コミセンで行えるように充実をはかる。
50～59歳	立派な特定の人しか利用しない施設はいりません。古くなった水道、道路、橋、病院、必ず必要とする者へはみな納得するお金の使い方ではないのでしょうか？ unnecessaryなものは処分し見直しをしてからでないと負担は納得できないのでは？
60～69歳	もっとも酒田市にお金が落ちるように遊園地とか、例えばディズニーの小さい施設とかつくって欲しい。何も駅前は何で無料で車を置かせているのか、その真意がわからない。噂では酒田市はお金が無いのがワースト10に入っているとのこと。いずれは鶴岡市と合併になるのではないかとこのうわさも出ていますよ！！小中高校の跡地がいっぱいあるのでそこにつくれば良いのではないかと？
50～59歳	インフラの中で道路や橋、公園上下水道が一括まとめられていますが、人口減少問題では、それぞれの維持コストが違ってくると思います。また、市民のニーズもそれぞれ違っていると考えられます。現段階でも、公園施設は一時期酒田市都市計画のシンボルでしたが、草刈りのままならない所が増えています。公園管理は地区に管理を任せて、住民のアイデアを手助けする方法が良いと思います。上下水道については、人口減少により急激に維持コストが高くなると聞いております。新技術等、新しい考え方が必要かもしれません。「大都市に負けない魅力作りを」切にお願いします。
60～69歳	少子化の酒田は公園数が多いように思われます。現在は老人のスポーツに利用しているようですが、設備の維持、清掃管理等にもかなりかかってくるように見受けられます。健康維持にウォーキングする人が多く見かけますが冬期間は外に出れないので対策を考えてほしい。各人の問題とは思いますが、女性は交友関係も出歩くことも多いようですが、リタイア男性は女性のようにはいかない。ここ数か月に数回男性だけの「井戸端会議？」をみかけました。かつて夕方に近隣で外に出て夕涼みや何やらやってたように思われます。復活して欲しい。
60～69歳	酒田市の税収に見合った未来を見据えた公共施設を残していくよう、現状を再検討してもいいのではないかと？まずは、現在ある施設も市民の利用及び関心が無い施設等について考慮してみてもいいのでは？
50～59歳	資料4Pを見て、直売所や保養施設も公共施設だと初めて知った。公共施設というのは大切だと思うが、利用者がそれほど多くない場所もあるだろう。高齢化と税収減に伴い、見直す時期だと思う。その地域にしてみれば不便になるが減らすべきだ。各地に分散していた施設を数か所に絞ることを望む。人口減少に伴い、自治区も合併してもらいたいし、コミセンもこれ以上増やしても如何なものか。保養施設、集会施設、図書館、生涯学習センター、市庁舎は早々に減らすか建て替え等はすべきではないと思う。高齢者のために少ない若者と企業の負担が大きすぎることに懸念を抱く。

年齢	自由記入
60～69 歳	体育館はあちこちにあり過ぎる。居住地(北里町)の近くだけでも、文化センター、親子スポーツ会館、武道館、あちこちの学校体育館・・・。学校体育館は夜と休日利用？市の施設の事務所に人が随分多くいるように見えるが・・・。文化センターのように複合施設化で全体の数は減らすのが良い。場所が遠くなった場合、車の無い人にはつらいかも。その時はるんるんバスなど。使用料を少し上げる(無料は考えられない。民業圧迫にも)。道路、橋、上下水道等のインフラは減らすと言ってもできない。それこそ大災害で町を作り直す時にコンパクトシティー化する等の状況でないともむずかしい。
30～39 歳	立派な箱物は不要
50～59 歳	今後の人口減少に見合った公共施設にしてほしい。
30～39 歳	公共施設の整備と併せて、交通手段の整備、駐車場の設置も必須である。施設の集中化(複合化)も視野に入れて、利用者が行きやすい環境も整備して頂きたい。
60～69 歳	機能の重複した施設の統廃合をして子供を安心して育てられる酒田市にして下さい。
60～69 歳	少子高齢化が今後ますます進んでまいります。しかるに現在の施設を見直し、整理統合をはかり、市の財政規模に見合った方向に切り替えるべきと考えます。
50～59 歳	50代も後半になり、老後のことを考える年齢になりました。町づくりといっても、結局はそこに住む人づくりが大事なのではないでしょうか？お互いを思いやり、気づかえる地域住民づくりがあれば毎日楽しく健康に暮らしていけると思います。地域コミュニティーセンターや、もっと小規模の住民が集える場所や催しがあればいいと思います。
40～49 歳	施設説明に魅力が出ており、見学後に使用を試みたくなるような施設。突然に公共施設を訪れることがあった場合に、手軽に少しの施設説明にて使用させてもらえる公共施設。何かの書類でしか公共施設一覧、又は所在地が判らないので、その施設を通過する場合に分かりやすく気づきやすいように表示等で教えてもらいたい。どの公共施設も突然に訪れることがあっても入場や担当者の職員さんと会話が大変にくいので簡単に施設の入場や施設利用ができるような方向性で進めて頂きたいと思います。将来的に予算の削減や職員等の削減をしていかなければならないと言われますが、今ある施設に関しては削減対象から外してもらい、現状維持にて保護して育成して頂きたい。
60～69 歳	遊心館はいらない。一部の人がしか利用しない。
60～69 歳	この地域の人口減少が心配されていますが、観光や農業・商業・交通網のさらなる発展を考えてもらいたい。特に高速道路や新幹線などは必要です。新たに箱ものを作る場合、必要性・建設費・維持管理コストの検討を。酒田市の財政規模に見合う身の丈を考えてほしい。特に市民会館や市役所が過大な設備投資である。コストを抑えて作るべき。公共物を作る場合、広域の考え方にたつて、遊佐町、庄内町、三川町などと協力を。酒田市のエゴに陥らないように注意すべきである。将来世代に大きな借入金を残すべきではない。資産を作ったつもりでいても、実は負債を作った事にならないようにすべき。
50～59 歳	酒田市合併した意味が無いように思える。小学校統合、中学統合したわけだが、建物跡地はいまだにコミュニティーセンターなどとなっているが、1つに集まればいいのでは。公共施設の改修や建替えの前に民間人からの経費出費は控えてもらいたい。酒田市は税金が高い！！雇用、働く職場がない割に。
18～29 歳	公共施設・・・という、一番身近に感じられるのは市立図書館です。文化センターと図書館をいっそ独立させて素敵な立派な図書館にすると良いのではないのでしょうか？そして文化センターは希望ホール、公益ホールがあるので。その代わりに、公益ホールの利用をもっと一般市民が気軽に安価に使用できるよう、市が業務を行うと良いのではないかと。公園、自治会館が市内にはたくさんあり過ぎるので、ニーズに合わせて削減、建て替えし、整備されると尚良いと思います！
30～39 歳	まずは子育て支援をより充実させるべきだと思います。若い世帯が増えないとこのアンケートにあるような悩みはより深刻になるのではないのでしょうか。子育て支援センターが市街地に複数あって、選べるとよいと思います。(たぶん合う合わないがあると思うので選べるように・・・)一戸建てを考えている世帯は少なくないと思うのでニュータウンの建設を検討してはいかがでしょうか。(天童市のショッピングセンター周辺はすごいです。)公共事業も増えて、よいと思います。
18～29 歳	もっと若者が集えるような施設を増やしてほしい。
60～69 歳	身近にある施設(現在ある)を改修しながら長く使用できるように。

年齢	自由記入
40～49 歳	生涯学習施設など必要なのだろうか。遊心館の近くに住んでいるが、どうかと思う。箱ものや建築物の完成後、企画者・責任者の名を刻んでほしい。後の評価高ければ本人は誇らしいし、ゴミならば恥じるように。数年で異動なので本気でやってないのでは？と思う(すべてではないが)。民間企業が赤字なら、ボーナスなくなったり、給料が減るということを毎日自覚するよう指導すべき。
30～39 歳	企業向けに貸店舗として貸して、賃貸料をもらうというのはどうでしょうか。それと、あまり関係ないのですが酒田市はごみの排出量が多いと聞くので、収集日に関係なく24時間365日無料でごみを持って行ける場所にして、その場で分別アドバイスしてもらえたりするとよいと思います。
60～69 歳	遊佐に室内で遊べる施設がありますが、時々孫を連れて行くのですが、高齢の人も待っている間集える場所もあれば良いと思います。
40～49 歳	どの施設も老朽化が進んでいるのは理解できるが、ほとんど利用している人が少なく、税金の無駄が多いと感じる。又、維持費が大変だから税金を上げるなどはもったいない。市民税にしても、高額で驚く限りです。生涯学習施設・集会施設なども別にいらぬのでは。利用回数、人数が少ないのであれば、割り切って無くしても良いのでは。酒田市は子育て支援が少なく、施設も少ない。庄内町等を見習ってほしいものである。それでいて、少子化が進んでいると言われても、安心して出産、子育てが出来ません。
40～49 歳	全体として、酒田の良さをアピールできるものは残してほしい。問7について。自家用車が使えない年齢が増える予測のもと、統廃合後の施設への送迎サービスの充実、産直の宅配、出張販売等の充実など、時代高齢化にあわせた施策を実施して欲しい。公共施設のサービスそのものを知らない。メリット、デメリットをまとめて冊子にするなど情報発信を！！公共のものは財源があるから安い、という意識の人は多くいるが、良いサービスの民間事業を助けるための施策に財源を投じてほしい。
50～59 歳	地震、津波、火災等に十分耐える学校の建設設計土地は重視したい。近くの住民にとっても災害時の拠点となるから。問10 其他回答:収益に(直ちに)つながる施設に力を入れる
40～49 歳	観光の方へアピールすることも大切ですが、市民・地域の方へも紙面やホームページなどでたくさん情報を提供できるとよいのではないかと。
40～49 歳	人口減少が進み、少子高齢化が加速することにより、全体的に規模を縮小していくことが大切だと思います。財政がかなり厳しくなりますが、予算内でできる範囲で対応していくことしかできないように思います。
18～29 歳	子供にとって必要な施設により多くのお金を使ってほしい。
18～29 歳	図書館を含め全体的に古く、若い人の利用が少ないように感じます。
30～39 歳	夕食の時、親達がいなくて子供だけで夕飯を食す家が多いという。その子達で集い、夕飯を食べるといふ場があると何かで読み、何だかいいなあと思った。
30～39 歳	酒田の住民でもよくわからない施設・場所があるので、利用数の少ない、されていないものは今すぐ着手すべき。
50～59 歳	統廃合等で未使用な施設、例えば小学校等を改修し、福祉施設として活用(ただし運営は民間で実施)又は、保育園で利用する等があっても良いのでは。大規模災害に備え、備蓄倉庫で利用する等を行うべき。小中学校の空きが多く、又高等学校の校舎ももったいない気がする。
70 歳以上	あまり利用されていないと思われる施設(とくに博物館や資料館、生涯学習施設など)は近隣の自治体と共同で維持管理を行うとか、統廃合を考えた方がよいのではないかと。各地区のコミュニティセンターの一層の活用をはかるべきである。
40～49 歳	酒田市民はもちろんの事、他の地域の人にもわざわざ来てでも使用したいと思えるような施設があれば、町の活性化にもつながるのではないかと。 (オリンピックのキャンプ地にでもなりそうなもの)
60～69 歳	新しい建造物はこれ以上不要だと思います。又現在ある施設も見直し不要と思われるものは処分すべきだと思います。子供の人数が大変減少している割には市内の小中学校数が港南小学校1つなくなったのみというのは不思議な感じがします。特に浜田小、若浜小、亀ヶ崎小学校は近距離にあるにもかかわらず、1つも無くならないどころか建替えしたりしている様子に？と思います。1校にかかる経費等を考えると子供が多い時そのままというのは如何なものでしょうか？色々事情はあるかと思いますが。財政難であれば尚更そう思います。

年齢	自由記入
60～69 歳	人口減少が進めば、公共施設の使用頻度、又その種類に変化が現れるのは当然です。それに伴い子供の為の又子育ての為の施設が少なくなるのは否定できませんが、内容的に手厚く今後の人口増を目指すためにも、もっともっと充実させることが必要です。高齢者が増えることであまり利用されていない施設を、それ用に改築し、使用したり又ボランティアで維持することも考えてみては？基本計画にはおおむね賛成ですが、財源的には根本的に市職員の削減や、第三者委員会等の設置により監視することで徹底した税の無駄を防ぐことはまず先に絶対必要と思われま
50～59 歳	あまりに立派な市庁舎、そして隣のホール…。その一方で財源がありません、とアピールした上でこのアンケート、矛盾を感じます。問10の施設に「行政施設」を一番上に持っていくこと自体おかしいですよ。わざわざ項目に上げなくても良いと思います。
60～69 歳	問 6 その他回答:若者が集うような施設は郡部問わず増やした方が良い。
40～49 歳	利用者の少ない施設は、今後、維持費や修繕費を考慮して廃止や統合、民間に移行していく必要があると思う。
40～49 歳	八幡病院はなくさない方向でこれからもお願いします。
40～49 歳	出羽遊心館など、限られている人しか利用しない施設は民間企業がやった方が良く！税金の使い道が違ふと思います。
50～59 歳	市民の利用が多いものは維持していく。利用者が少なく不人気なものは廃止する。(必ず必要な施設は除く)公共施設は、公務員の天下り先になってはいけない。
70 歳以上	これ以上無駄な施設は増設しない。
50～59 歳	各公共施設の年間利用者は何名なのか？人数を明らかにして必要か否かをはっきりさせる。又、年間経費、維持に必要な経費を明らかにする。利用者が少なく、ムダな施設は廃止すべき。図書館の充実をはかってもらいたい。分館の図書館は読みたい図書がない。庄内バイオ研修センターは何をやっているのかわからない。生涯学習施設や保養観光施設はPR不足で利用できない。
50～59 歳	少子高齢化がますます加速する将来、少しでも多くの若者に酒田に住んでもらい子供を増やしていくためにも子育て支援施設の充実を望みます。また、年をとって病院が身近にあるのは心強いもの。費用(経費)もかかると思いますが、大きな病院とスムーズな連携ができる体制を望みます。
60～69 歳	利用者が少ないからといってなくしてしまえば、そこで働いている人たちの職も失うし、簡単に決められないです。
60～69 歳	資料を見て酒田がいかに施設数が多いかがわかり、複合化や統廃合その他等で他都市並みになればと思います。遊心館が出来た頃に1回行ったきりですが、その時東京の義姉には「税金のムダ使い」と言われ、また、秋田の友人(5～6人)には、「素晴らしい建物を見せてもらってありがたいです」と言われました。維持管理の面から今さらですが、入場料をいただいても良いのではと思います。
60～69 歳	私たち国民年金でも利用できる施設と、かんたんに入れるようにしてほしいです。
60～69 歳	統合等で開いているところがどんどん多くなるわけですが、そこを今後どのようにしていくのか？速やかに対処していただきたいと思う。
18～29 歳	利用人口の多い施設(図書館、スポーツ体育館、医療、競技場、保育園)も民間に任せても良いのでは。福祉関係は民間が多いが民間の関与をもっと広げた方が充実すると考える。
70 歳以上	将来の年齢別人口の見通しを考え、施設の統廃合、大規模改修を願いたい。



年齢	自由記入
60～69 歳	公園の整備、管理は市の事業ですか？たとえば最も身近で市民生活に直結する郵便局の利用について、新井田町の郵便局は駐車場が極端に狭く、利用するのに非常に不便をきております。(周知とは思いますが)一方で裏手にある新井田公園は道を挟んで2か所あり、平日はもちろん、土日でもがらがらで、たまにゲートボールや子供達が利用しているのが実情です。酒田市として公共施設、特に公園の利用の在り方について、新井田町の郵便局の為の駐車場確保の取り組みは緊急の課題と思います。(市営、民営)、これからの為にも是非検討願いたい。又、公園について市内の主な公園(大通公園、北部公園、亀ヶ崎公園等)には共通して「山(?)」があり、東屋があり、水が流れ・・・と全く利用、あるいはほとんど利用されていない不要と思われる施設が多々あります。一方でこれら公園の駐車場はいずれも狭く、近所の人以外は利用できないと思う位です。災害時の緊急避難所であれば、ことさらです。狭い公園に「山(?)」があり、東屋があり、水が流れ・・・ことの必要性があるのか、あるとすればその理由をきかせて下さい。資料館の駐車場が狭すぎ。(車もせいぜい5～6台)マイクロバスも止まらない公共施設はいらない。
60～69 歳	国の補助金を当てにして今までは箱物を作れば良しとして、後の運営を見ないで作ったことが一番の無駄です。箱物を作れば維持するのにかかる金を今までは目をつむってきたはずですが。本当に必要な物、その後の維持管理費をどうするかを市民にもハッキリと提示してから。補助金も税金という意識が今まで欠けていたでしょう。将来を考えて施設を計画して下さい。そうすれば将来が見えてくるはずですが。
60～69 歳	遊心館はどんな風に使われているのでしょうか?私の知っているのはお茶とお花をたまに嗜むぐらいしかありません。あれだけ建物(畳・庭・・・)がもったいないと思います。もっと多くの市民が利用できるように考えていただければと思います。
50～59 歳	駅前施設の概要が決まったようだが、何といても駐車場を大きくしなければ(無料)、客は余目駅に逃げてしまう。中の口以南東は47号が近く、JR運賃が安い、余目を利用する。酒田は(来るべき?)新幹線に備えて、また観光客が出発前の買い物をする為の商業施設、また市内巡回バスと一番はじめに行ったような市内を回遊するような、路線(例えば、若竹町あたりだと1～2丁目すべて走るような)、老人が使える便利なものにした方がよい。バスターミナルは横付けではダメだ。しっかり建てる広場はいらない。東京・仙台行きもある。もう諦めて余目駅に頼るしかないのか?酒田市民としては危機感を覚える。また文化センターのような会議施設も新庄の「ゆめりあ」のように設置した方がよい。駅前はその街の顔である。他市を見習った方がよい。問1-5 その他回答:公共交通機関がない
70 歳以上	問10で1に○印をしましたが、職員が多すぎるように感じますので削減しつつ充実させて頂きたい。市役所の駐車場や駅前の空き地が無料なのはなぜですか?国もそうですが、無駄なことが分かっているても是正出来ないのはなぜなのでしょう?
30～39 歳	デザイン重視などではなく、実用的で耐久性に富んだ公共施設等の修繕・更新をして削減できるところを削減してもらいたい。
60～69 歳	利用数の少ない公共施設は予算削減の為、カットしていくのはやむを得ないことかと思えます。少子高齢化に見合った取り組みをお願いします。
40～49 歳	財政が厳しくなっても文化施設、スポーツ施設を充実させてほしい。景気が悪い時こそ読書・運動・音楽鑑賞は心の栄養として大切だと感じています。心と体の健康管理を個人が出来る世の中が景気回復に需要だと思えます。図書館の本が少ないので人気の本は増やしてほしい。利用者が多いので文化センターのエントランスホールにも読書用のイスをおいて欲しいです。有料でも良いのでヨガクラスなどをたくさん作ってほしい。
40～49 歳	今後のあり方というか、使っていない施設(旧商業高校)など早く次に生かすべきだと思う。保育園の老朽化が著しい所、なんとかしてほしい。
50～59 歳	整った環境、きれいな街並み、充実した余暇、これらすべてが市の財源で行われている事がまぎまぎと分かるデータとアンケートでした。今まであたり前と思っていた事が、お金がないと成り立たないという事実に気づいてない人がたくさんいる気がします。個人的にはふるさと納税などと他県に納めるよりわが街、わがふるさとに納税してくれたらいいと思っています。公共施設については利用者が少なく老朽化が進んでいけば、迷わず統廃合すべきです。
50～59 歳	出来るならば、一ヶ所に集約した複合型施設が望ましいと思う。文化センターは駐車場が狭く、利用しづらいのが現状。施設等のハード面の縮小とサービス等のソフト面の充実を希望する。

年齢	自由記入
50～59 歳	市の健康診断の開始時間は早くコミュニティセンター等で行っているが、企業では同様の時間で使わせてもらえませんでした。「酒田市の健診は特別だ」と施設の担当者に言われました。同じ健康診断なのに、企業従事者は早朝からの使用が出来ないというのは不公平です。公共施設の運営コスト削減より、もっと活用方法を考えて、早朝割増使用料を取ったりなど、利用拡大及び収入を増やす事も考えて下さい。市民が利用できない施設はあっても意味がないです。
30～39 歳	最近住み始め、今後もこの市に住んでいくことになり、将来がとても不安です。人口減少をストップさせるような人口減少しても、安心して暮らしていけるような今後を望みます。文化センターがとても長い間あいていてすごい！と思います。頑張ってください。(駐車場が広いといいな！)
60～69 歳	施設の複合化、多機能化、統廃合に取り組む場合、現在施設を利用している利用者、利用者家族が路頭に迷わないような配慮が必要と思います。
60～69 歳	酒田市では温泉施設が少なく、不便を感じます。温泉施設など利用しやすくなると思うので、是非つくってほしい。図書館などよく利用しています。レクリエーション施設、スキー場などもなくさないでほしい。今後、高齢化が進むなか、介護老人施設の待機者も多くなっていくと思う。利用しやすい介護老人施設など、もっと作ってほしい。
60～69 歳	学区に1つずつ有るコミセンについて、同じ人が使っている。全コミセンが同じ様な講座を開いていて、数人の講座はやめて全コミセンでまとめるなどすべきだと思う。(車で移動している)(文化センターが教室移動している様な考え方でどうでしょうか)文化センター(総合)の日曜日の時間を延長して下さい。民間の力を使って下さい。1団体の使用回数が決まっています、空きが有るのに入れない、混んでいる時は良いですが、行くと2・3教室しか使っていない時がある。
40～49 歳	資料によると「全国平均より1.3倍多く公共施設を保有」とあるが利用しない、人が集まらない、人を呼べない。施設があっても維持費がかかるだけ。もっと絞って特徴のある施設、例えば鶴岡の野球場のようにプロにも自信をもって来てもらえる環境設備など、何か一つほしいと思う。
60～69 歳	・酒田のより良い未来の全体像が見えるまで、市役所のような大規模な建替えはしない方が良く思う。・財政難なのだから、不便はしょうがない。・少ない税金で維持できるように、建物も施設の種類もコンパクト化するしかないのでは。・街の改善・開発の専門家の勉強会も必要だと思う。(税金を使っても)※酒田は交通量の激しい路地が多すぎる。安全なまちづくり等、長い時間をかけての勉強が必要だと思う。・税金を大事に使えるよう、期待します。
60～69 歳	子供も減っているのでも、小学校も減らしていくというのものではないかと思う。美術館等は学校の授業でしか使用した事がないので博物館、図書館は1つにまとめた方がいいと思う。学習するうえでもその方が使いやすいと思う。
18～29 歳	観光客等が来ても、公衆トイレが古く、狭い。気持ちが悪くはないか?例えば、飯森山公園の駐車場のトイレ!以前から思っていたのですが、新しくした方が良く思う。
50～59 歳	・あまり利用が少ない所はなくとも良いと思います。・今は両親が共稼ぎが多いので、子育て支援施設は必要だと思います。
18～29 歳	施設を統廃合し、老朽は解体売却、しかし災害時に対応出来るか?
50～59 歳	公共施設の築年数、酒田市の人口など考え計画的に修繕、改築、統廃合して欲しい。老人も増えていくので、老人にもやさしい、必要な施設を増やしたり残したりしてほしい。
50～59 歳	これまで以上に医療、福祉施設の充実をお願いしたい。
50～59 歳	安い業わいをなすより、地元の必要性を重視し、市民活用の高い施設を長く使用、管理する事が必要であると思う。
60～69 歳	住民が気軽に利用できる施設の整備にあたっていただきたい。特定の人のみ利用する施設はほしくない。
60～69 歳	唯一の観光施設である夢の蔵や山居館の駐車場を整備して入りやすいようにして下さい。県外からのお客さんも入りにくい、出にくいので苦労しています。

年齢	自由記入
60～69 歳	今ある観光施設や産直などをもっと魅力あるようにし、地元の人も他県の人も訪れる様にする。美術館など環境はとても良いと思うので、展示物をもっと人気のあるものをいっぱいやってほしい。(宣伝ももう少し強化する)イメージですが、公共施設が民営化されるとサービスの低下?なんかおもしろくない。有名な観光地の他にも酒田には良い所はないのか?単純化するのは分所等で、公務員の人数、給料等も考えるべきである。市民の声を聞くのも良いが、市民の心をくみとった市職員色々な工夫や取組も知らせてほしい。市職員が先頭になり、市民が住みやすい酒田になるよう考えてほしい。
50～59 歳	20 年前頃には、子供がスポーツをやっていたのでスポーツ施設、コミセンなど多く利用する事が出来、大変助かりました。今は子供が大きくなり利用する事がなくなりました。これからの若い人の為に利用者のアンケートを聞いてその意見を取り寄せて良い施設が多くあるといいと思います。
40～49 歳	古くても使える物は使った方がいいと思う。使う方法も様々でしょうが、類似したものは2つを1つにするなどして、使用料などもらい維持費などが出来るようなものにしては?高齢化が進むなか、自分の親を見ていて年老いてから山地から里にのような生活の為か回りの生活になじもうとせず旧集落にある畑、田に出かけて行き先日事故を起こし、免許証返納を言われましたが、返納を拒みいまだ出掛けます。家は父が免許なし、母が免許ありで二人で田、畑仕事をしています。正直母は介護認定をしている中で運転ではデイクアも申し込んでいますが、デイクアに行くことはありません。父が自分の勝手に田、畑仕事をやめないからなのです。デイクアを使えないのもあるからだと思っていました。そうではなくて、元気な年寄りがいない。自分の知っている人がいない。コミュニケーションを取れない人がいっぱいではないかと思います。ただただ、仕事、家庭しか見ないできた世代だと思います。家族にすれば、心配、迷惑が本心です。地区にあるコミュニティセンターをデイクアとは違ったコミュニケーション、レクリエーション、リハビリ、筋トレ、食育を出来るような所にすれば無駄に空き家状態の所が無くなるのでは?そういう場所ならば若者一緒に使える場所があればいいと思う。現在、生涯学習施設などカラ教室になっているものをもっと使い方を考えて行った方がいいのでは?壊すにもお金がかかります。そのままにしておいても危険です。ならば、使用料をとれる使い方を考えては?
60～69 歳	問 8、問 9 の一番下の施策内容である「税のように～」のところ、公共のものは税金でまかなわれていると思っていたが違っていたということ??税金のあり方、使い方と思うことは市役所などで働く臨時パートの職員は本当に必要があって雇用されているのか?ということ。自分も雇用された時があるが、仕事らしい仕事もなくすごく暇。こんな仕事のために税金が使われているかと思うとバカらしかった。各課に1人とかはいらないし、もう少し仕事を与えた方がよい。
50～59 歳	一部の人しか利用しない施設が多いと思う。一市民としては子供から大人まで利用できる(公園等)何度でも利用したくなる様な施設を作ってもらいたい。子供が遊べる所が少なすぎる。削減できるものは削減し、大勢の市民が利用する施設が公共施設だと思う。
30～39 歳	・3 町の合併で同種の施設がダブついた訳であるが、「赤字額が大きい」、「利用者が特定一部に限定される」等の施設は統廃合を推進した方がいいと思う。・財源が厳しくなるといいながら、そもそも近い例として酒田市役所の建替えがあるが、現在地での建替えは郊外への移転の倍?の費用が掛かると聞く。それでも押し切られたのは、市職員上層部や OB 等の既得権益(駐車場とか自宅、貸家の私有不動産の所在等)を守る為に圧力が掛かっとも聞いた。主たる交通手段が自家用車である地方都市は少しぐらいの郊外への移動は大差ないし、混まない分むしろ早いかもしれない。経費削減はそういった圧力に左右されず、市民第一(全体)で考えて、進めてもらいたい。
40～49 歳	あまり利用されていない施設などは、徐々に廃止するなどし、本当に必要な施設でお金を使ってもらいたいと思います。
40～49 歳	酒田市は自然豊かで他の市に負けないくらい PR できる所がたくさんあります。市が宣伝等にもっと力を入れて酒田市を訪れる人の数を増やせば公共施設のコスト削減に走らなくても改善の余地はまだたくさんあると考えています。酒田市の市役所などの職員に市の宣伝や PR 活動の得意な人材を育成したり、地域復興などを専門とする大学の教授と連携して既存の公共施設を使ってイベントなどをやって酒田市を活性化してほしいです。
40～49 歳	・図書館運用を民間へ委託しては。・万里の松原のコースの概要が知られてないので知りたい、利用してみたい。・市民プール早朝利用。・町内会館のトイレの洋式リフォームを。・公共施設の利用の仕方がよくわからない。毎回広報の「市役所へ行こう」と同じように〇〇へ行こうと所在地の地図や利用の仕方を案内しては?

年齢	自由記入
18～29 歳	どうしても少子化だし、結婚する人も少なく空家もすごく増えてきてる時代です。若い人に負担がかかるし、老人にも負担がかかることはしっかり考えていかねばならないと思う。しっかりと考えていかねばならないと思う。みんなで知恵を出し合ってバブルの頃の気持ちは捨て削減するしかないと思うが、地震なども頻繁に起きている今、建替えなども必要だと思うが空いている学校などもあるので上手く利用してほしい。問 6 その他回答:3 つだけでなく全部検討してほしい
60～69 歳	駅前の空き地に図書館を作ろうとしているが、同時に新幹線の開通を要望しているが開通した場合、利用者の駐車場をどうするつもりか?貴重な空き地を無理やり不要な?図書館を作らなくても良いのではないか?既に開通している新庄市など駅裏の駐車スペースは数百台以上あり。新幹線の利用以外の駅の利用があり、賑わっている。新幹線が開通は待ちどうしいが、利用するのに駐車場が無ければ不便な施設となるのではないか?
18～29 歳	利用者の少ない施設はなくすべきと思う。
60～69 歳	保育園児を育児中の親として、頻繁に利用する市の施設は、保育園、近所の公園、児童図書館等です。どこも老朽化していることを感じますが、特に保育園の建物、公園の遊具は著しいようです。数年前に他県から酒田市に転居してきた身にとっては、酒田は市内に公園がたくさんあり、子どもを遊ばせるのにとっても良いと思います。しかし、公園の数をもう少ししぼって遊具を新調させたり、充実させたり、ということがあってもいいのではないかと思います。
40～49 歳	公共施設にどのようなものがあるのかも、どのように使うのかも知りません。興味がないというものもあるかもしれませんが、今現在、自分の生活だけでいっぱいなので、それどころではありません。公共施設というと、いざ使おうと思うと早くに終わる。休みが多い等で”使えない”というイメージです。
40～49 歳	公共施設の使用目的や老若男女など複合的に使用できるようにして施設の集約化を計ると共に、又、併せて防災壁避難所の機能を持たせるべきと思う。
30～39 歳	個人的には、旧市内ですので公共施設の利用は便利と感じています。文化センター内の図書館利用、スポーツ教室への参加等々恵まれています。改めて考えてみますと、多くの公共施設があると思います。一つ一つの中身を充実したものにして、市民が利用しやすい施設を目指して頂きたいと思います。次世代の方々のためにも、よろしく願いいたします。
50～59 歳	酒田市のはずれで遊佐町に近いので、そちらの図書館や、医療もそちらを使う事が多いです。近隣の自治体と協力というのもひとつと思います。
60～69 歳	個人的に、酒田市の施設を利用することはまずないので、必要と感じれない建物は減らすべきだと思う。
50～59 歳	問 9 に整備時に高コストでも長持ちする材料を使うとあったが、技術革新で整備後により安価で長持ちする材料ができるかもしれない。また問 10 で優先的に維持・充実すべき施設の設問があったが、PC が使える人口割合が多ければ、子育て支援等にあえて箱物を作らず、メール等で相談できる体制をつくるべきかなと思う。対面のほうが良いと思う方が必要だといえば箱物の相談施設が必要かもしれないが。
30～39 歳	高齢化が進むので、お年寄りが気軽に集まって交流できる場所は確保して欲しい。子育て支援の場もできる範囲で充実させてほしい。モニュメントのライトアップ等は時間を短縮するなど細かい部分での無駄を減らしてほしい。
40～49 歳	コミセンの使い方について、子育て中のママ達や幼・保育園児、小学生、中学生が自由に使える時間帯を設けるなど、コミセンを解放してほしい。
30～39 歳	酒田市も今は少子高齢化時代となりました。これからの公共施設も、少子高齢化時代に見合った公共施設を考えていただきたいと思います。
50～59 歳	民間に委託できるものは委託し、酒田の雇用拡大につなげてほしい。市民が活用したいと思える施設運営を進めてほしい。私は現在、社会生活への復帰を希望していますが、子どもの預け先がないため働きたいと思っても厳しいのが現状です。私たちのような子育てしている世代や若い人達が住みやすく、住んでみたいまちづくりの運営にも力を入れてほしいです。

年齢	自由記入
70 歳以上	<p>いわゆる「箱物」を次々作っては、老朽化して維持できない時期に入っている訳ですから、「稼働率の悪いもの」は「需要のないもの」として、他事業に合併させるべきです。駅前広場の事業についても(いまさらですが…)、観光客の集客ではなく、もっと地元の人が多く利用できるような、もっと魅力的な施設にすればいいのに…と思います。例えば、子供達が寒い冬も年中安全に親も一緒に遊べるような広大なスペースや、学生が電車の待ち時間に利用できる学習スペースにするとか…。もちろん。土地柄、駐車スペースも十分に。日本全国、見渡すとそれぞれの町で色々な工夫をしているところが多くあります。そうした市町村の取り組みを模倣しても良いのではないのでしょうか？ まだまだ工夫が足りないと思います。</p>
30～39 歳	<p>・少子高齢がますます進む中だからこそ、子育てや学校施設には多くの財源をあててほしい。若い人が地元で安心して暮らせるような酒田市にするべきである。・水道管の老朽化については、水道にかかわる広報紙で初めて知った。もっと大きく市民に訴え、財源の負担を知らせて(すすめて)いくべきである。・公共施設を建て直すよりも、今ある施設を補修していく方向が市の財政からするとふさわしいと思われる。学校(小・中)、保育所、学童などにエアコン設備が行き渡っていない部分が大きいが、窓に網戸の一つもないところもある。ジカ熱やデング熱、マリアの感染も心配されている中、そういう安価にできる施設補修を進めていってほしい(7～8 か所も蚊に刺された、と言っています。)</p> <p>公共施設とかかわりがあるので</p> <p>・財源確保について 大きな企業誘致も望めないのであれば、昨年度(?)行われた山形デスティネーションキャンペーンの酒田版を、今後どんどん実施していくべき。鳥海山と平野、飛鳥、食、温泉と羽黒山まで近隣の市町村にあるすばらしい財産をもっと世界に発信して観光客を呼び込むことができと思う。例①SNS の利用をもっと行い、魅力のある観光ルート、施設を作る。②クールジャパンの一つ、日本のアニメに酒田が舞台のものを作る、など ③鉄道イベントを行う(ファンが多そうな分野)など、人を多く呼び込めそうなものを。</p> <p>・この機会なので…今後の財源不足が約 860 億円とは?! 待っているだけではだめで、やはり”生み出す”何かがあってほしい。若者の大半が外に出て行かなくてもよい酒田にしてほしいものだ。</p>
40～49 歳	<p>・公共施設を新規に整備する場合および既存施設を運営管理していく場合の両方とも、安易に「安価」を追い求めるのはやめましょう! 結局は「安物買いの銭失い」につながる場合が非常に多い! ・色々な場面で「民間活力」や「ボランティア」に安易に頼りすぎないようにしましょう! まずは、行政スタッフがより工夫を凝らしながら市民の範を示してもらいたい。また、外部に運営等移行しようとする場合には信頼できる団体(人)であるかどうかを慎重かつ大胆に見極めたい。また、良好なコミュニケーションや情報の共有化を図り、従前よりもスムーズな運営と評価されるようにしてもらいたい。</p>
40～49 歳	<p>酒田市の人口が減る中、維持していくのは大変かと思えます。若い人が県外流出で、魅力のある街づくりが必要かと思えます。それにはスポーツ施設や、健康に関する施設、子供を安心して育てていける施設、若い人が定着し、安心して使える施設が必要かと思えます。私個人としてはダイエットをするトレーニング施設など、健康面を大事にすることが出来るからです。今ですと、平田まで行ってやるところがあるのですが、遠いので、市内に近いところにも造ってほしいです。</p>
60～69 歳	<p>今はあまりかわりがなくすごしています。今後お世話になると思うと、利用者が気軽に使用できるような場所であればと思います。</p>
60～69 歳	<p>施設の複合化、多機能化は賛成です。コスト削減の為に、民間への管理運営もすすめてほしい。現在使用されていない施設があるのであれば売却して、他の施設の修繕費用に充ててほしい。</p>
50～59 歳	<p>酒田市が合併し、平田等総合支所に行っても用を足せない。市役所が遠い。交通が混雑して不便。すべての業務が市役所にかたまりすぎている。平田総合支所に税務課がぜひほしい。残しておいてほしかった。</p>

年齢	自由記入
50～59 歳	今回のアンケートでは、酒田市政府が悩んでいることがよく感じられます。①酒田市の将来像を描いてください。②必要 or 不要を思い切って決めてください。③不要なモノは捨てて、必要なモノのコストダウンをしてください。④③で不便をかける市民へはトータルコストで天秤にかけて、ある程度の援助が必要です。⑤外部収入を増やしましょう。・施設利用料(利用者増による)、税金(移住者増による)、観光、貿易 etc ・雇用のある工場へは5年間無料で土地を誘致する(税金、雇用確保) etc ・TPP を利用して、海外高級層狙いで商売する etc ・I・U ターン以外でも酒田に住宅購入なお永住決意のある若者にはI・U ターン同様の対応 etc 今回のようなアンケートは良い事だと思いますので、是非続けていただきたいです。
40～49 歳	今の酒田市は…娯楽が少ないと思います。生活を楽しめていない人が多い。1年を通して天候の悪い日が多く、特に冬期は屋内でしかすごせないで…。できれば、大きな建物の公共施設がほしいです。酒田駅前、活気がなく寂しい感じがするので、ドカンと美しい大きなビルを建てて「酒田ふるさと村」のようなものがあると、県外から観光に来てくれた方々にも喜ばれると思います。また、酒田市民が楽しめるように、性別・年齢別・趣味嗜好別のエリア(プリクラも)を用意し、さまざまなイベント(B級グルメ味くらべ、酒田ラーメン味くらべ、紅白歌合戦、仮装大会などなど)を開催したり、おしゃれなカフェでスイーツを食べたり、防音室を何個か作り、自由に楽器や歌の練習したりセッションしたり…生活を楽しむための施設を作ってもらいたいです。あとは…弁論大会やテーマを決めて討論会などをやり、若い人達や子育て世代の人達の意見も聞き、これからの酒田市づくりに活かしてもらいたいです。市長さんとの交流会などもやってもらいたいです。…そのためにも、大きな公共施設おねがいします。駅前ビルに行けば、誰かが居て、楽しい事があり、いつでも参加できたり。ながめていたりできる!!! そんな自由で気楽な夢のあるビルを建ててほしいです!!!
30～39 歳	市の財政が厳しくなるのに、新しい市役所をあのように豪華に立てる必要はなかったと思います。市民の為ではなく、市職員の方々の為の市役所という感じです。今後、公共施設等を建築・修繕していく場合は市民の意見も聞き、必要かどうかなど市民の声も大事にしてほしいです。
40～49 歳	・災害に強い街づくりで弱者にやさしい公共施設(避難所)を作してほしい。・日本一やさしい安全安心な公共施設が出来る事を願っています。・数ではありません!
40～49 歳	酒田市の中心が盛り上がるような施設の配置だったり、鶴岡市と違い、道路の複雑さはあまり見受けられないが、もう少しすっきりとした方がよいかと。時代柄中心地より郊外地のほうが盛り上がりを見せているので、ここの一番で力を合わせ、頑張してほしいし頑張っていきたい。
30～39 歳	・公共施設のなかで、貸出できるものは利用状況予約をインターネットで公開する。・スポーツ、レク施設、県外利用者にも貸し出す(別料金で)。・産直とコンビニを隣接して夜も便利だとうれしい。・空き施設の活用。・車に乗らない人が利用しやすい地区の活用。・散歩する楽しみが整備されるとうれしい(パブリークパスウェイ)
40～49 歳	酒田は、年配の方向けの施設ばかり充実させている傾向に感じられる。それゆえ若い人達が流出するのも理解できる。正直全く若い人にとっては魅力ゼロな町だと思う。こんな何もない所に居たいとは思わないが、「親元に戻る」的な古臭い考えの人が多いため仕方なく親に言われ戻る人がいる。もっと若い人達にも目を向けていかないと、どんどん廃れるばかりだと思います。※体育施設に居るシルバー人材の管理人さんの態度が悪い! 自分の不手際で領収証を間違えたりした時は下手に出るが、借りる側の人によって態度が高圧的だったり、そうでなかったり。若い人には厳しかったり…使用条件自体明確になっていない。
50～59 歳	居住地区のコミュニティセンターを使う時、無料で利用できるのは嬉しいが、財政が厳しいのであれば有料にするなどした方がいいと思う。
40～49 歳	やはり、医療施設を増やす。交通機関の充実。

年齢	自由記入
30～39 歳	新しい複雑な道路を作るべきではない！！事実、国道7号線で車線が多くなった事で高齢者が運転する車が危ない運転をしていました。事故のもとです。その事実を知っていますか？そこに財源を使うより、老朽化した道路を直すのに使った方がいい。もしくは少子化の中、子供を産んでいる家庭を支援してほしい。子ども手当が少ないので、もう少し考えてほしい。子育ては本当にお金がかかるものです。あとは市役所の人の態度を見直すべき！！カウンターに行っても、見て見ぬふりする人多すぎる！！そんなじゃ市民の信頼は得られませんよね？もっと市民の声に耳を傾けてほしい！！それだけです！！私達市民の税金で給料をもらっているのだから、それに見合うぐらいの仕事をして下さい。事務的な難しい言葉で説明されても分かりません。もっと分かりやすく色々な面で説明する様にしてください。
50～59 歳	単に減らす、減らすべきではない方向性に向けたアンケートでしたが、市民、そうでない方も多くの方が集う。利用したい！できる施設として駐車場、施設の管理、対応のできるものとして整理すべきだと思います。例えば転勤してきた方が酒田に来てよかったと思える充実した施設をしっかりと考えてほしいと思います。
18～29 歳	公共施設を統合して良い施設と悪い施設があると思う。たとえば各地区のコミュニティセンター等は統合してはいけないと思う。複合化には賛成です。閉校した学校を利用し、例えば学童保育と福祉施設にするとか、生涯学習施設にするというのもありだと思ふ。
60～69 歳	公共施設のイメージは「古い」「きたない」「維持管理が後手」・アパートやマンションと同じで新しいうちは、使用料で管理費をまかなえるが、10年以上経過すると困難である。新設当初の使用料を基金として積みたて、年数が経過した時に「攻めの維持管理」に使うべきではないか。現在の公共施設は「廃れた箇所を直す」だけで、最終的には「予算がないから直せない」→「利便性がわるい」→「利用者が減る」といった悪循環となっている。
40～49 歳	子育てをしている若い世代が利用しやすい施設(例:遊佐町の子どもセンター)を希望します。若い人たちに魅力のある町であってほしいので。

## ■インフラ施設

年齢	自由記入
50～59 歳	インフラ整備に力を入れてもらいたい。
60～69 歳	道路拡張工事が多いのはなぜですか？(大町～平田間、港南～本町他)人口が減少し交通量が増えるとは思えない。また、新幹線を酒田迄延長しようとするのは何故ですか？新幹線導入市町村の人口が増える事はなく、Data の読み替えでしかない。空港があれば充分。酒田～新庄間、酒田～新潟間も不安。⇒財源を若年層へ使うべき。又は税金を下げるべき。箱物行政が続いている。
50～59 歳	公共施設よりも道路、橋梁、上下水道等、インフラ施設は直接どの市民にも関わるものなので、インフラ施設関係を第一に充実させてほしいです。
18～29 歳	インフラ施設の修繕は効率よくするべきだと思う。
40～49 歳	とにかく、どこへ行くにも交通の便がない。不便であるから人も来ないし、若者はみんな出て行く。酒田市内だけを見るのではなく、もっと広くみて考えてほしい。
60～69 歳	合併後下水道(各家庭)の工事が行われていないように思います。
60～69 歳	今後もインフラ施設の充実した市政でいてもらいたい。
60～69 歳	インフラ施設の道路でいえば、国・県道等の改良する場合、バイパス事業を進めることが多い。バイパス事業が完了すると、旧道路は市に管理替えされる場合が多い。管理替えされると維持費用が市の負担になる。国・県道等の改良を進める時は、現道を最大限に活用してやるべきと思う。実施する時は、コストが高くついても将来は良いと考える。
18～29 歳	問 9 について ・道路、上下水道等、生活に直結したものを民間に任せるという事の意味が分からない。・長持ちする材料を使うことは良いと思うが、その前に本当に必要なものなのかどうかの判断が適切にできるのか。・現在でも整備には税金が使われているのではないかと感じる。酒田市の税負担は重いと感じる。その上さらに負担を増やすという事なのか。
60～69 歳	税金が減る可能性が大きいので大変だとは思いますが自家用車のない人の利便性を高めていただきたい。路面電車等。車の運転がイヤなので。博物館等は観光的にも芸術的にも重要性があるのである程度残すようにしてほしい。
60～69 歳	道路状態が悪い、又、歩道もガタガタで、小さな子供やベビーカー、又、お年寄りが歩くのに不便を感じる。もっと、歩道など、修繕して整備すべきと思う。住宅地周辺の歩道、特に酒田警察上安町 2 丁目がひどい。
60～69 歳	小さい赤ちゃんから老人まで利用できて楽しいコミュニティが過ごせる町になって欲しい。安心して暮らせる、若い人が町に留まるような、都会に出ても戻って来るような、町が活気を取り戻して欲しい。施設や道路も老朽化していつても、何とか維持して欲しい。バスがだいぶ減っているの、不便で、行きたくてもどこにも行けない。もっと時間調節も利用者の考えを取り入れてほしい。



## ■その他

年齢	自由記入
60～69 歳	何でも経費だけを重視するのではなく、これからは特に高齢化、少子化が進む中、住民サービス、どこでもある程度生活ができるよう、不自由を感じさせない地域にするには維持管理も必要だと思う。
30～39 歳	・甘い見通しでムダなモノは作らない、残さない。・民間の力を借りられるところは借りる。只し民間のノウハウ等も見極める。・全員が賛成できる案はない。前に進めるのならば試してほしい。
60～69 歳	職員はもっと動きなさい。机に座っていても何も解決しません。このアンケートもそんなに役に立ちますか？このアンケートもそんなに実行できますか？
50～59 歳	良い酒田市になれば良いと思う。安全性のある酒田市に。
60～69 歳	なるべくでしたら税金でまかなえるのでベストだと思いますが・・・。
50～59 歳	市民の方達が地域や趣味を通し交流を持てるようになればいいですね。
40～49 歳	市民一人一人の声を聞いて、すべてを見直しするのはとても大変なことだと思いますが、”酒田市民で良かったなあ”と思える生活環境にいただけたら多少の税負担もやむを得ないと思っています。これからの酒田市に期待しております。
60～69 歳	未来の為に適正化基本計画を進めて欲しいと思う。
60～69 歳	最優先は行政改革！
60～69 歳	酒田のバイオセンターと鶴岡先端生命ともしっかり交流をもったほうがいいと思います。庭の枯葉や剪定ごみがたくさん出るのですが、これをまとめて回収して堆肥とか、何か有効活用できる方法はないのでしょうか？各家庭で堆肥を作るのは、場所とか、虫の問題が有りむずかしいし、ゴミを多く出すのは申し訳ないような・・・。すてればゴミだし、いかせば資源になると思います。(循環社会をめざして！)
50～59 歳	無駄な人件費を削るべき。相談室に相談しても適切な助言なかった。又、財源不足なら、県の様に、給料カットを職員に実施すべき。危機感が不足なのでは。地元の活性化を計るなら、地元の企業をもっと使うべきでは。地元と同様の企業があるにもかかわらず、市役所の上役の一声で他の自治体にある企業をわざわざ使っているとも聞いたことがある。地元の人的、観光的資源になる可能性のある人やものを発掘しているのだろうか。疑問。若者が酒田から出ていってしまうのは何故か。企業の責任ではないと思う。魅力のある将来像を発信できていないからではないか。
60～69 歳	コンパクトシティー作り
50～59 歳	もっと県外から観光客が来るように何か考えて見ては・・・。せっかく目の前にすばらしい海(日本海)があるのに・・・。もしも、1日300円～500円位払って真鯛、黒鯛等釣れるきちんとした場所があったら、もっと酒田市が有名になるのになー。テレビ、雑誌、ラジオにもいっぱい酒田市が記載なるよなー！？そこで酒田や飛鳥の名物を販売したら・・・私の夢であった。
50～59 歳	ある公共施設の責任者、館長、職員が天下り先になっている。人件費削減の昨今、もっと安い給料で適任者となる人材があるのでは？
60～69 歳	7/5 ニュースで駅前開発を見て大手建設会社が落札してホットしたのと同時に、市民(高齢者)にも働く場所を作ってほしい。鶴岡と比較すると観光のPRは比べ物にならないほど下手です。逆の発想(宣伝効果)を市民から募集し、故郷納税、ホームページ、酒田を全面的に売り出す事を考えないと人口減少はますます進んでいきます。もっと若い人が酒田で働きたいと思う市であってほしい。
50～59 歳	酒田再開発事業が西松建設に決定したが、2020年度中の完成を目指すとのこと。駅前の再開発は緊急の課題であり、前倒して早期の完成を目指すべきではないでしょうか。酒田市は鶴岡市に比べて、観光客の方が非常に少なく、またバイオ関連に伴うビジネスの方も少ないため、早期完成を図り酒田の活性化が必要である。

年齢	自由記入
40～49 歳	ムダなコストを減らして、増税することなしに計画して欲しい。
40～49 歳	市の財政が厳しくなることを考え、市民の協力はもちろんのこと、観光に力を入れての市外部からの協力で市民全体の生活に潤いや活気が出て、より良い酒田市になることを願います。
18～29 歳	より安全かつ安心な居心地の良い酒田市をつくってほしいです。これからも頑張ってください。
40～49 歳	市が大変なのは良く分かりますが、結局は市民の税を上げることしか考えてない。間10でも書いたが老人、子供も大切だが施設にしたってお金が必要です。そのお金は市民の税からとるのではなくお金を生む方法を考えてください。三川に負けない映画館とか。5/20のお祭りにディズニーが来たけど、その時の人口はものすごい！！その人たちが落とすお金は、莫大です。人を集めお金を作ること。酒田市はヘタクソです。市長並び上役の方々はあまりにも守りに入ってます。元々日本一のスワンパークもなにもしないから×。春の日和山である桜祭でも他県の露天商の方々を数年前からおい出した為、カスカスになって露天はさみしい、人々が集まらない。いっぱいある露天があつてにぎやかさが出るじゃないですか？もっといろいろ書きたいけど今の市長や酒田市では無理でしょう！！期待しないで改善を見届けたいと思います。
40～49 歳	人口構造の変化に応じ、公共施設も時代に即したものとすべき。
18～29 歳	現在、公共施設をほとんど利用していないので、意見が思いつきません。今後利用する、利用して行くと意見が出てくると思います。
60～69 歳	市民税、医療費の軽減、介護保険等の料金、年金暮らしの重ずつの出来る日々に。
60～69 歳	災害時に避難場所として使用できる設備を備えた施設にする。使用料金を低価格にし頻度を多く使用してもらうようにする。駐車場の面積はなるべく多く確保し、施設を利用しやすくする。
50～59 歳	大変重要なテーマですので、市報で充実した広報を望みます。
60～69 歳	公共施設はたくさんありますが、市民に身近でなく利用方法がわかりません。
50～59 歳	個人的には公共施設はあまり利用していない方なので、必要な方の意見を聞いて検討していただきたいと思います。一方インフラの整備の方はきちんとやっていただきたいと思います。
30～39 歳	統廃合については利用状況等を経過観察し、将来性のある計画を進める。
18～29 歳	施設数の削減は考えた方がいい。
30～39 歳	使う人が払えばいいと思いますけど、払わない人が使う施設というか、市役所の人を増やして、しっかりしたほうがいいと思います。不備やクレームを言う人程、何かおかしいと思います。ガンバレオシムジャパン
40～49 歳	市内に公共施設が集まっている為、旧町の方の税金を減らしてください。公平ではないと思います。
60～69 歳	あまり利用しない施設が多いと思います。
60～69 歳	今後酒田市の財政が厳しくなることが判っているが職員給与が上がっているのはなぜか？市職員の給与は民間に比べて安いとは思えないのだが？市民の皆さんにこれと同様のアンケートとして尋ねてみてはどうか？財政が厳しいなら厳しいなりの使い方(金)があると思うが？
50～59 歳	役所は人数が多すぎると思う。人件費が一番かかる所なので、その辺のむだをなくす考えをした方がいいのでは？
40～49 歳	施設等の数を削減する事によって、自宅から遠くなったりする場合、高齢化する事を考えても、バス等の公共の乗り物も減っている為、高齢者の自家用車の運転技術等、不安な事が増える。人口が減っているのは分かるが、本当に市内だけではなく、酒田市(広くなったが)旧八幡、松山等高齢者の事も考えてほしいと思う。
30～39 歳	安心して出産や子育てが出来るような工夫が欲しい(出産費用等)。子供を増やす事がとても大事だと思う。
30～39 歳	財政が厳しくなる中、市民に負担をさせる前に無駄をなくすべきだと思います。

年齢	自由記入
40～49 歳	酒田には何の魅力もない。道の駅もない。他県から人が来ない。自分たちの人件費を見直し、予算は節約して使う。
40～49 歳	汚さずに利用してほしい。
50～59 歳	酒田市の経済発展を計ってほしい。
50～59 歳	人口減少に歯止めをかけるため、高齢者にかかるお金の比で若者にかかるお金を増やしてもらいたい。
50～59 歳	福祉の充実。障害者への支援。積極的採用を望みます。
60～69 歳	設問が悪くいちがいに答えられない。施設の種類によって答えが変わる違う。
18～29 歳	若者が定住しやすい酒田にする。
60～69 歳	流行にとらわれず、市民が使いやすく安心して暮らせるようにしていただきたい。酒田ほど住みたくなる市はないと思っています。食べ物もおいしいし、子供達が健やかに育って向上心を持って酒田を大きくなるように勉学通勤等ガンバッテできる環境にして下さることを是非お願いしたいと思っています。そして若者が多い活気ある市でありますように。
60～69 歳	管理を民間へ委託する割合を増やす。
30～39 歳	5年前、保育園希望で市役所に話を聞きに行きました。「求職中でも家に人がいるなら街中はムリ。3ヶ月で仕事決まらないと退園」何のための「公共」なんですかね？必要以上には2度と公共施設なんて使うものかと思い今に至ります。子供はみな私立幼稚園で心健やかに育ちました。必要最低限、公園等は行きますが、本当に公共の為と思っているのでしょうか。建てたばかりの新庁舎。意識高くお仕事励んでください。
50～59 歳	もっと現実を市民につきつけければ良いと思います。みんなわがままなので、自分の家から近い施設や自分がいつも使っている施設がなくなってしまうのが嫌なのだから。それではいつまでたってもお金がかかるばかり。人口は減っていくのに。
30～39 歳	公共とはいいつつも生産性が見込める事業が、今後の酒田の財政難を救うのではないかと思います。
50～59 歳	アンケートに際して、保有する建物が%なの？よく分からないアンケートだね。
60～69 歳	八幡地区、平田地区、松山地区等の施設で効率は悪いが、一極集中せずに会議・集会・レクリエーションを開き多くの方々からその地区を理解していただき活性化を図ってほしい。
60～69 歳	酒田市の行政は今までやっている気がしてならない。やはり、20～30年先の見通しを待って行動すべき酒田もごたふんにもれず他の都市同様に人口減少で先細りの状態。とにかく知恵を出して人口増につながる行政を。それが出来れば雇用も生まれるし、財政も安定してくるのでは。限界集落にならないようにお願いします。
18～29 歳	人口減少が確実な中、公共施設の適正化は必要なことと思います。しかし、施設の内容や場所によっては適正化することにより、より不便になる場合や利用しにくくなる場合もあるかもしれないので、事前によく吟味し進めて頂ければと思います
50～59 歳	市役所以外ほとんど使用していないような気がします。公共施設に対して無知過ぎるのか、興味がないのか。医療施設、子育て支援施設とかは別としてどういう人が公共施設を生活の中で必要として使用しているのか知りたいです。その上で本当に必要なのか今後のあり方を考えたいです。
50～59 歳	人口減少で先がどのようになるか心配です。今迄はあまり公共施設等のことは考えがなかった私ですが、これからは共存共栄、共々に知恵を出し合い酒田市が住みよい所になりますように。皆さんで力をあわせて行けますように。
50～59 歳	実際に利用する頻度はほとんど無い状態ですが、新しくしていくという事であれば、使用させていただくこともあるかもしれない為、この計画には概ね賛成です。

年齢	自由記入
40～49 歳	あるものを大切に。新しく作るとしたら本当に必要なものかよく考えて……。今の時代、便利すぎるので、もう少し不便でも良いと思います。
40～49 歳	観光事業の充実、青年の雇用確保、高齢者増加の為、医療・介護の雇用の確保。(賃金の確保)若い人達が地元で働けるような公共事業になってほしい。
50～59 歳	利用しない公共施設がたくさんあると思う。
50～59 歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てから老後まで、安心して暮らせるような人にやさしい(人にお金をかける)酒田市であってほしいです。</li> <li>・魅力があって、若い人たちが大学卒業後にも戻って来られるよう、よろしく願いします。</li> </ul>
60～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口を増やす努力をしたほうが良いと思います。</li> <li>・無駄な経費で生活している人も沢山います。</li> <li>・子供達に酒田に残ってもらおうことを考えたほうが良いと思います。(私は仕事で全国を回りましたが、酒田はきれいで良い街だとおもいます。)あきらめないでください。</li> </ul>

## 5. アンケート調査票

別紙資料をご覧の上、アンケートにお答えください。

### 公共施設等に関する市民アンケート ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対するご理解、ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

酒田市では、これまで公共施設等を整備し、様々なサービスを提供してきましたが、現在保有する施設のほぼ半数を昭和40年代後半から50年代を中心に整備してきたため、老朽化が進み、今後、改修・建替えのために多額の費用が必要となってきます。

酒田市では、平成17年の合併以降、職員の削減、民間委託の推進等、様々な行財政改革の取り組みにより、子どもの医療費無料化の拡充や保育料の軽減などの子育て支援策、企業誘致等の雇用対策をはじめ、様々な施策を実施してきました。しかしながら、今後の人口減少による税収の減少や高齢化による福祉関係費用の増加など、財政状況は一層厳しくなることが予測され、これまで保有していた公共施設を維持し続けられ、新たなニーズに対応した施設整備や市民サービスの維持・向上を行っていくことが困難になることが予測されています。

これらのことから、酒田市では、平成27年3月に、公共施設の現状と将来見通しを踏まえ、限られた財源の下で様々な課題に対応し、どのようなまちづくりを目指していくのか考え、望ましい公共施設を次世代に引き継ぐため、効率的で効果的な公共施設等の量・サービス・運営等の適正化を図るための考え方をまとめた「酒田市公共施設適正化基本計画」を作成し、ホームページに公表しました。

また、未来の酒田市の姿・自治体経営の長期的な指針を示す新たな総合計画の策定に向けて、現在市民の皆さまから多様なご意見を伺っているところですが、可能性のある未来を築いていくためには、公共施設の適正化を進めていく必要があります。

つきましては、その参考とさせていただきます、市民の皆さまの公共施設の利用状況などお聞きするためアンケートを実施します。

お忙しいところ、誠にお手数をおかけしますが、本アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願ひします。

#### ◆アンケートの記入にあたって

- 市内にお住いの18歳以上の方2000名を無作為に選ばせていただきました。
- 回答は、できるだけ宛名のご本人をお願いします。ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても構いません。
- アンケート記入後は、この回答用紙を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**7月29日(金)**までに、郵便ポストに入れて下さい。(調査結果は、市ホームページに掲載)
- ご回答内容は、どなたが回答されたか分からないように統計的に処理しますので、ありのままにご回答ください。また、調査目的以外に使用することはありません。

【お問い合わせ先】 酒田役所 総務課 行財政改革推進室  
TEL : 0234-26-5378 FAX : 0234-26-6483 mail : gyokaku@city.sakata.lg.jp

※ 本アンケートの集計は、株式会社エイト日本技術開発東北支社に委託しております。

問1 はじめに、あなた自身のことについて教えてください。  
 それぞれ当てはまるものを1つ選んで番号を○で囲んで下さい。

①お住まいの地区	1. 酒田地域①(琢成、浜田、若浜、富士見、亀ヶ崎、松原、松陵、泉小学区) 2. 酒田地域②(北部…西荒瀬、平田、鳥海、南遊佐小学区) 3. 酒田地域③(南部…新堀、広野、浜中、黒森、十坂、宮野浦小学区) 4. 酒田地域④(飛鳥地区) 5. 八幡地域    6. 松山地域    7. 平田地域
②性別	1. 女性    2. 男性
③年齢	1. 18～29歳    2. 30～39歳    3. 40～49歳 4. 50～59歳    5. 60～69歳    6. 70歳以上
④職業	1. 会社員・公務員    2. 自営業者(1を除く)    3. パート・アルバイト 4. 学生    5. 専業主婦(夫)    6. 無職 7. その他(具体的に： <span style="float:right">)</span>
⑤もっとも利用する交通手段	1. 徒歩、自転車    2. 自家用車    3. タクシー 4. バス(デマンドタクシーを含む)、電車等の公共交通機関 5 その他(具体的に： <span style="float:right">)</span>

◆公共施設の利用について

問2 この1年間で酒田市の公共施設をどの程度利用しましたか。(施設ごとに○は1つ)  
 ※各分類の施設については「資料 4ページ 公共施設一覧」をご覧ください。

分類	施設名	週1回以上	月1回以上	年数回程度	利用なし
行政施設(庁舎等)	市役所(各地区総合支所)	1	2	3	4
生涯学習施設	公益研修センター 他	1	2	3	4
集会施設	中央公民館 他	1	2	3	4
コミュニティ施設	各コミュニティセンター	1	2	3	4
産業振興施設	各農産物加工所 他	1	2	3	4
直売施設	各産直施設	1	2	3	4
保養観光施設	観光施設、温泉施設 他	1	2	3	4
博物館等	資料館、美術館 他	1	2	3	4
図書館		1	2	3	4
スポーツ・レクリエーション施設	各体育館、スキー場 他	1	2	3	4
保健福祉施設	健康福祉センター他	1	2	3	4
医療施設	八幡病院 他	1	2	3	4
子育て支援施設	学童保育所、児童センター	1	2	3	4

4」に○を付けた方は、問3へお進みください。

問 3 問2で「利用なし」と回答された施設についてお聞きします。その公共施設を利用していない理由を教えてください（施設ごとに○は1つ）

※各分類の施設については「資料 4ページ 公共施設一覧」をご覧ください。

分類	施設名	施設の存在やサービスを知らない	建物やサービス、利用時間、使用料など不満	自宅から遠い	利用する必要がない
行政施設（庁舎等）	市役所（各地区総合支所）	1	2	3	4
生涯学習施設	公益研修センター 他	1	2	3	4
集会施設	中央公民館 他	1	2	3	4
コミュニティ施設	各コミュニティセンター	1	2	3	4
産業振興施設	各農産物加工所 他	1	2	3	4
直売施設	各産直施設	1	2	3	4
保養観光施設	観光施設、温泉施設 他	1	2	3	4
博物館等	資料館、美術館 他	1	2	3	4
図書館		1	2	3	4
スポーツレクリエーション施設	各体育館、スキー場 他	1	2	3	4
保健福祉施設	健康福祉センター 他	1	2	3	4
医療施設	八幡病院 他	1	2	3	4
子育て支援施設	学童保育所、児童センター	1	2	3	4

問 4 将来的に公共施設やインフラ施設（道路、橋りょう、公園、上下水道等）の老朽化対策に必要な財源の確保が困難となりつつありますが、あなたはこのことについてどの程度関心ををお持ちですか？（○は1つ）

1. 強い関心を持っている
2. 関心を持っている
3. あまり関心を持っていない
4. まったく関心を持っていない

問 5 酒田市では公共施設のサービスの向上を図りながら、施設数（延べ床面積）の削減を検討しています。そのことについてどう思いますか？（○は1つ）

※資料 3 ページ「酒田市公共施設適正化基本計画」をご覧ください。

1. 積極的に進めるべき
2. 進めたほうがいい
3. 公共施設はまだ不足しているので進めるべきではない
4. 既存の公共施設はすべて必要なもので、維持・更新すべき

問6 公共施設の統廃合や適正化を検討する場合、どのような施設から進めるべきと考えますか？  
 (3つまで○をつけてください。その他の場合はカッコ内に自由にご記入ください)

1. 老朽化が著しい施設
2. 利用度や稼働率が低い(あまり利用されていない)施設
3. 維持管理や運営などコストがかかる施設
4. 同じような施設や代わりに使用できる施設が近隣にある施設
5. 民間でも同じこと(事業)を行っている施設
6. 利用者が限定される施設
7. その他( )

問7 統廃合等を進めると、施設が遠くなったり、今まで利用できた施設がなくなる場合もあります。このことについてどう考えますか。(○は1つ)

1. 受け入れられる
2. ある程度までは受け入れられる
3. 受け入れられない

問8 公共施設の運営コスト削減や、修繕・更新のための財源確保に向け、どのような施策を優先して進めるべきだと思いますか。(それぞれに○を1つ)

施策内容	実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきではない	実施すべきではない
施設の総量(施設数、延べ床面積)を減らす。	1	2	3	4
近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う。	1	2	3	4
民間に管理運営を任せる等、民間の技術や資金を活用する。	1	2	3	4
現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する。	1	2	3	4
使われていない施設の売却・貸付けで収入を得る。	1	2	3	4
各施設の必要な経費に見合うよう、使用料を引き上げて、利用者が負担する。	1	2	3	4
税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する。	1	2	3	4



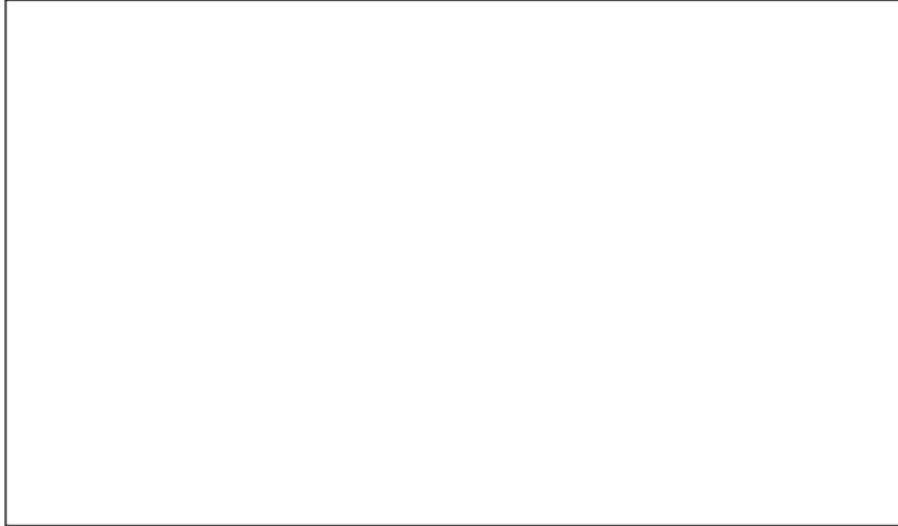
問9 インフラ施設（道路、橋りょう、公園、上下水道等）の運営コスト削減や、修繕・更新のための財源確保に向け、どのような施策を優先して進めるべきだと思いますか。（それぞれに○を1つ）

施策内容	実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきではない	実施すべきではない
施設の総量を減らす。	1	2	3	4
近隣の自治体と共同で施設建設や維持管理・運営を行う。	1	2	3	4
民間に管理運営を任せる等、民間の技術や資金を活用する。	1	2	3	4
地域に密着した施設（小規模な公園等）は、地域住民等が維持管理を行う。	1	2	3	4
現在ある施設を計画的に改修し、長く使用する。	1	2	3	4
整備時に高コストであっても、長持ちする材料を使う。	1	2	3	4
税のように、施設の維持や建替えの経費を市民全体で負担する。	1	2	3	4

問10 今後、市の財政が厳しくなるなか、これからの酒田市で優先的に維持・充実していくべき公共施設は何だと思いますか？（3つまで○をつけてください。）

1. 行政施設（市役所、支所・出張所）
2. 生涯学習施設
3. 集会施設、コミュニティ施設（中央公民館、各地区コミュニティセンターなど）
4. 産業系施設（産直など）
5. 保養観光施設
6. 文化施設（図書館、資料館、美術館など）
7. スポーツ・レクリエーション施設
8. 保健・福祉施設（福祉センター、保健センターなど）
9. 医療施設
10. 保育園
11. 子育て支援施設（学童保育、子育て支援センターなど）
12. 市営住宅
13. その他（ ）

問11 酒田市の公共施設等の今後のあり方について、率直なご意見をお聞かせください。



アンケートは以上です。返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。

## 6. アンケート添付資料

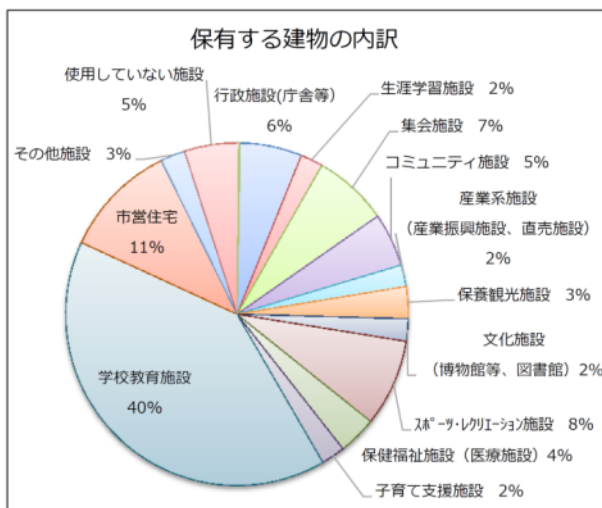
この資料をご覧の上、同封のアンケートにお答えください。

資料

### 酒田市の公共施設の状況

#### ① 施設数は多く、多種多様な施設があります

- 酒田市の公共施設の人口一人当たり延べ床面積は約4.4㎡/人で、全国平均の3.4㎡/人よりも約1.3倍と多くの公共施設を保有しています。
- 市町村合併を行った自治体では、機能の重複した施設を複数保有するなど、施設の保有量が増加しており、酒田市においても同様の傾向が見られます。



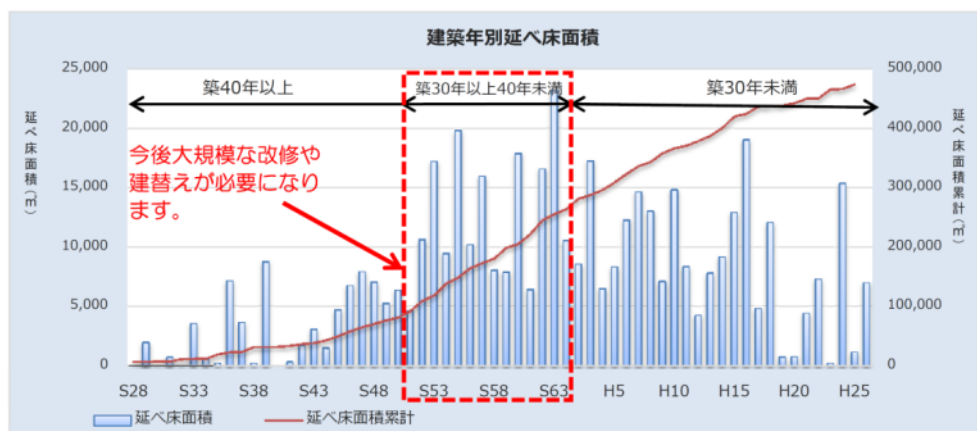
酒田市と他都市の一人当たり面積の比較

項目	一人当たり面積	酒田市との比較
酒田市	4.4㎡/人	—
全市区町村平均	3.4㎡/人	約1.3倍
人口11～12万人の26都市平均	2.9㎡/人	約1.5倍

出典：自治体別人口・公共施設延べ床面積リスト  
(2012年1月、東洋大学PPP研究センター)  
資料1・2参照

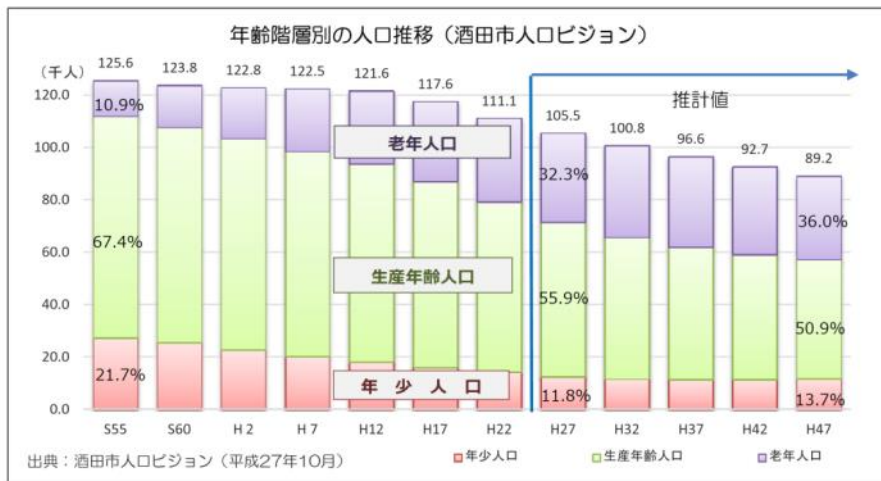
#### ② 公共施設の老朽化が進んでいます

- 1970年代から1980年代にかけて、現在の公共施設の45.2%を占める公共施設が整備され、今後大規模な改修や建替えが必要と考えられます。



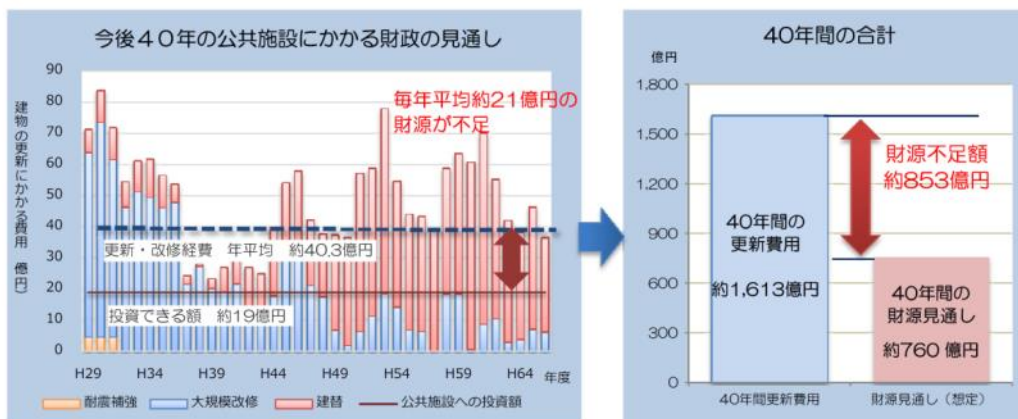
### ③ 急激に人口減少が進み、少子高齢化が加速します。

- 生産年齢人口の減少は、税収にマイナスの影響を与えます。
- 一方で、高齢化がさらに進行すると、社会保障費の割合が高くなり、財政に大きな影響を与えます。



### ④ 今後、公共施設の維持・更新に多額の費用がかかります。

- 公共施設を今後もそのまま維持していく場合、更新に係る財源不足額は約853億円、年平均では約21億円となります。
- 施設の複合化を行う等の施設総量（施設数・延べ床面積）の削減や、効率的な運営による維持管理コストの見直しを図る必要があります。



次世代に、安心・安全な施設を引き継ぐために

## 「酒田市公共施設適正化基本計画」を策定しました。

酒田市では、限られた財源の下で様々な課題に対応し、どのようなまちづくりを目指していくのかを考え、望ましい公共施設を次世代に引き継ぐため、中長期的な展望に立って、経営的な視点から公共施設の量と質の見直し（公共施設の適正化）を進めるため「酒田市公共施設適正化基本計画」を策定し、三つの原則と、将来更新費用の削減目標額を掲げました。

### 原則1 量的マネジメント

経営的な視点から施設のあり方を見直します。

- ① 施設の複合化・多機能化
- ② 施設の統廃合
- ③ 新設の抑制

### 原則2 質的マネジメント

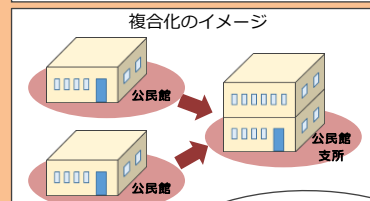
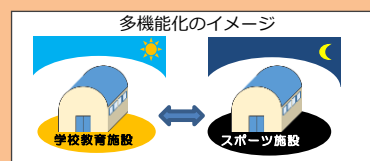
施設の安全性、サービスの向上を図ります。

- ① 耐震性の確保、防災力の向上
- ② ひとや環境に優しい公共施設の実現
- ③ 機能性・利便性の確保・向上

### 原則3 財政的マネジメント

運営コストの効率化を進めます。

- ① 予防保全による施設の長寿命化
- ② 公民連携等による経費の抑制
- ③ 施設管理・運営の継続的な見直し



複合化をすると、施設を増やさないだけでなく、利用者同士で交流ができるようになるのん

いろんなところにお金をかけるより、お金を集中させた方が、サービスが良くなるのん



将来更新費用の削減目標額 **860億円**

今後40年間の更新費用に関しては、総量（施設数・延べ床面積）削減による廃止・減床と、民間等施設の有効活用、予防保全による施設の長寿命化によりコストを削減するとともに、財源不足に対しては施設廃止に伴う行政コスト削減、行財政改革の推進等により対応します。



### 公共施設の適正化の進め方

公共施設の適正化を進めるために、今ある施設を最大限有効活用して、コスト削減と行政サービスの維持・向上の両立を図るためにも、皆さんの意見が必要です。

今後、意見交換や、市民参加の機会を設け、市民と行政が一体となって取り組みます。

問2、問3の分類ごとの施設についてはこちらをご覧ください。

## 公 共 施 設 一 覧

分 類	施 設 例
行政施設（庁舎等）	市役所、各総合支所
生涯学習施設	公益研修センター、出羽遊心館、清亀園、ひらた農村コミュニティカレッジ 拠点施設、ひらた生涯学習センターほか
集会施設	酒田市中央公民館（文化センター内）、交流ひろば、勤労者福祉センター、各地区農村環境改善センター、八幡交流ホール、悠々の杜活性化施設ほか
コミュニティ施設	各地区コミュニティセンター
産業振興施設	庄内バイオ研修センター、鳥海高原牧場、各農産物加工所ほか
直売施設	産直たわわ、めんたま畑、産直ららら、悠々の杜
保養観光施設	さかた海鮮市場、山王くらぶ、観光物産館、旧割烹小幡、鳥海山荘、鳥海高原家族旅行村、ゆりんこ、小林温泉、あいあい、さんさんほか
博物館等	資料館、旧鎧屋、写真展示館、美術館、文化伝承館、阿部記念館ほか
図書館	光丘文庫、図書館・分館等
スポーツ・レクリエーション施設	国体記念体育館、野球場、テニスコート、グラウンドゴルフ場、スキー場、キャンプ場ほか
保健福祉施設	市民健康センター、各地区健康福祉センター、身体障害者福祉センター、はまなし学園
医療施設	八幡病院、飛鳥診療所ほか
子育て支援施設	学童保育所、児童センター

※不特定の市民が自由に利用できる分類の施設を対象としています。

酒田市公共施設等に関する市民アンケート

平成28年9月

発行 酒田市（総務部総務課行財政改革推進室）  
998-8540 山形県酒田市本町二丁目2-45  
TEL 0234-26-5378 FAX 0234-26-6483  
ホームページアドレス <http://www.city.sakata.lg.jp/>

集計 株式会社エイト日本技術開発東北支社